

審査支払会計事業費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項																																																																								
	千円	千円	千円	千円	千円	千円																																																																									
〔経常損益の部〕							<p>〔経常損益の部〕</p> <p>(業務損益の部)</p> <p>○ I 業務収益</p> <p>○ II 業務費用</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>診療報酬収入・支出内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 金額                             <ul style="list-style-type: none"> <li>診療報酬 +6,571億円 (前年度比 104.9%)</li> <li>出産育児一時金 ▲178億円 (前年度比 94.1%)</li> </ul> </li> <li>○ 件数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>診療報酬 +114百万件 (前年度比 110.1%)</li> <li>出産育児一時金 ▲4万件 (前年度比 94.3%)</li> </ul> </li> <li>○ R4診療報酬改定                             <ul style="list-style-type: none"> <li>診療報酬 +0.43%</li> <li>薬 価 ▲1.35%</li> <li>材料価格 ▲0.02%</li> </ul> </li> </ul> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <caption>診療報酬収入・支出</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協会けんぽ</td> <td>60,208億円</td> <td>62,100億円</td> <td>1,891億円</td> </tr> <tr> <td>健保組合</td> <td>36,718億円</td> <td>38,631億円</td> <td>1,913億円</td> </tr> <tr> <td>感染症</td> <td>1,021億円</td> <td>2,433億円</td> <td>1,412億円</td> </tr> <tr> <td>自治体医療</td> <td>2,989億円</td> <td>3,137億円</td> <td>148億円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>34,388億円</td> <td>35,594億円</td> <td>1,206億円</td> </tr> <tr> <td>診療報酬 計</td> <td>135,325億円</td> <td>141,895億円</td> <td>6,571億円</td> </tr> <tr> <td>出産育児一時金</td> <td>2,986億円</td> <td>2,809億円</td> <td>▲178億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>138,311億円</td> <td>144,704億円</td> <td>6,393億円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <caption>診療報酬収入・支出(件数)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協会けんぽ</td> <td>471百万件</td> <td>490百万件</td> <td>19百万件</td> </tr> <tr> <td>健保組合</td> <td>324百万件</td> <td>340百万件</td> <td>17百万件</td> </tr> <tr> <td>感染症</td> <td>15百万件</td> <td>71百万件</td> <td>57百万件</td> </tr> <tr> <td>自治体医療</td> <td>135百万件</td> <td>143百万件</td> <td>8百万件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>182百万件</td> <td>195百万件</td> <td>13百万件</td> </tr> <tr> <td>診療報酬 計</td> <td>1,126百万件</td> <td>1,240百万件</td> <td>114百万件</td> </tr> <tr> <td>出産育児一時金</td> <td>72万件</td> <td>68万件</td> <td>▲4万件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,127百万件</td> <td>1,240百万件</td> <td>114百万件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(業務外損益の部)</p> <p>○ I 業務外収益</p> <p style="margin-left: 20px;">(延滞金収入) 診療報酬等の未収に対して発生した延滞金</p> <p>○ II 業務外費用</p> <p style="margin-left: 20px;">(事務費勘定へ繰入) 受取利息等の事務費勘定への繰入額</p>	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	協会けんぽ	60,208億円	62,100億円	1,891億円	健保組合	36,718億円	38,631億円	1,913億円	感染症	1,021億円	2,433億円	1,412億円	自治体医療	2,989億円	3,137億円	148億円	その他	34,388億円	35,594億円	1,206億円	診療報酬 計	135,325億円	141,895億円	6,571億円	出産育児一時金	2,986億円	2,809億円	▲178億円	合計	138,311億円	144,704億円	6,393億円	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)件数	協会けんぽ	471百万件	490百万件	19百万件	健保組合	324百万件	340百万件	17百万件	感染症	15百万件	71百万件	57百万件	自治体医療	135百万件	143百万件	8百万件	その他	182百万件	195百万件	13百万件	診療報酬 計	1,126百万件	1,240百万件	114百万件	出産育児一時金	72万件	68万件	▲4万件	合計	1,127百万件	1,240百万件	114百万件
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																																																												
協会けんぽ	60,208億円	62,100億円	1,891億円																																																																												
健保組合	36,718億円	38,631億円	1,913億円																																																																												
感染症	1,021億円	2,433億円	1,412億円																																																																												
自治体医療	2,989億円	3,137億円	148億円																																																																												
その他	34,388億円	35,594億円	1,206億円																																																																												
診療報酬 計	135,325億円	141,895億円	6,571億円																																																																												
出産育児一時金	2,986億円	2,809億円	▲178億円																																																																												
合計	138,311億円	144,704億円	6,393億円																																																																												
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)件数																																																																												
協会けんぽ	471百万件	490百万件	19百万件																																																																												
健保組合	324百万件	340百万件	17百万件																																																																												
感染症	15百万件	71百万件	57百万件																																																																												
自治体医療	135百万件	143百万件	8百万件																																																																												
その他	182百万件	195百万件	13百万件																																																																												
診療報酬 計	1,126百万件	1,240百万件	114百万件																																																																												
出産育児一時金	72万件	68万件	▲4万件																																																																												
合計	1,127百万件	1,240百万件	114百万件																																																																												
(業務損益の部)																																																																															
I 業務収益																																																																															
診療報酬収入	13,831,097,625	13,831,097,625	14,470,417,883	14,470,417,883	639,320,258	639,320,258																																																																									
II 業務費用																																																																															
診療報酬支出	13,831,097,625	13,831,097,625	14,470,417,883	14,470,417,883	639,320,258	639,320,258																																																																									
業務利益																																																																															
(業務外損益の部)																																																																															
I 業務外収益																																																																															
1 受取利息	291		2,715		2,424																																																																										
2 有価証券利息	4,921		4,365		▲556																																																																										
3 延滞金収入	18	5,232	446	7,527	427	2,294																																																																									
II 業務外費用																																																																															
事務費勘定へ繰入	5,232	5,232	7,527	7,527	2,294	2,294																																																																									
経常利益																																																																															
当期純利益																																																																															

審査支払会計事業費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)		② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)
	千円	千円	千円		千円	千円	千円
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産				I 流動負債			
1 現金及び預金	147,828,994	208,369,619	60,540,625	1 未払金	24,589,282	25,196,575	607,293
2 有価証券	109,275,458	52,757,433	▲56,518,025	2 前受金	184,926,687	185,145,117	218,430
3 未収入金	23,196,156	24,254,162	1,058,006	3 預り金	12,475,498	13,857,657	1,382,159
4 その他の流動資産	27	665	638	4 その他の流動負債	84	682	597
流動資産合計	280,300,637	285,381,882	5,081,244	流動負債合計	221,991,552	224,200,033	2,208,480
				II 固定負債			
				預り委託金	58,309,085	61,181,849	2,872,764
				固定負債合計	58,309,085	61,181,849	2,872,764
資産合計	280,300,637	285,381,882	5,081,244	負債合計	280,300,637	285,381,882	5,081,244

(資産の部)

○ 流動資産

現金及び預金 } 委託金、前受金及び預り金の増 +40.2億円  
有価証券 } ※令和4年10月より譲渡性預金から定期預金に移行

(内訳)	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額
委託金	583億円	612億円	29億円
前受金(各法概算金)	1,849億円	1,851億円	2億円
預り金(預り源泉所得税)	125億円	139億円	14億円
未払資金(出産育児一時金、支払保留等)	14億円	9億円	▲5億円
合計	2,571億円	2,611億円	40億円

※ 出産育児一時金等は令和5年3月24日に保険者へ請求し、令和5年4月5日に医療機関へ支払うもの一部である。

未収入金 保険者等からの未収診療報酬、再審査請求分の請求不足診療報酬及び過払診療報酬

その他の流動資産 令和5年4月以降に満期の到来する定期預金等のうち、3月末日までに発生している利息(未収収益)

(負債の部)

○ I 流動負債

未払金 医療機関等への未払診療報酬、再審査請求分の支払不足診療報酬及び過請求診療報酬

前受金 令和5年2月診療分における感染症法、生活保護法及び障害者総合支援法等各法分診療報酬の概算請求額

預り金 令和5年3月に保険医療機関等から預り、令和5年4月に税務署に納付する預り源泉所得税

その他の流動負債 未収収益(受取利息及び有価証券利息)の事務費勘定への繰入未払額等

令和4年度収支整理不能の処分額(再審査未調整のみ)  
再審査未調整について、民法第166条第1項第2号に規定する10年の消滅時効の完成をもって処分を実施(事務費勘定から補填)

点数表	医療機関等数	金額
医科	203	8,673千円
歯科	159	7,329千円
調剤	97	2,868千円
訪問看護	3	85千円
合計	462	18,955千円

※ 医療機関の開業者が行方不明等により長期間に亘り再審査未調整及び未払金となった場合、厚生省通知(S26.3.6付け保険発第43号)に基づき整理

審査支払会計事務費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 3年4月 1日 至 令和 4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和 4年4月 1日 至 令和 5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
[経常損益の部]							
(業務損益の部)							
I 業務収益							
1 事務費収入	61,598,166		68,515,815		6,917,649		
2 レセプト電子データ提供料収入	652,998		710,153		57,155		
3 審査支払関係業務補助金収入	—		1,203,956		1,203,956		
4 その他の業務収益	359,919	62,611,084	328,615	70,758,540	▲31,304	8,147,455	
II 業務費用							
1 役員報酬	43,645		46,685		3,040		
2 給与手当	21,367,561		20,881,142		▲486,419		
3 賞与	4,961,483		4,486,298		▲475,184		
4 賞与引当金繰入額	2,195,067		2,212,022		16,955		
5 退職給付費用	4,394,905		4,096,508		▲298,397		
6 法定福利費	4,399,896		4,205,557		▲194,338		
7 審査委員会費	10,992,860		10,989,038		▲3,821		
8 通信費	3,249,547		3,461,136		211,589		
9 委託費	5,229,124		3,285,081		▲1,944,042		
10 使用料及び賃借料	1,163,411		1,304,627		141,215		
11 保守料	4,110,582		3,791,651		▲318,931		
12 補助金事業経費	—		707,129		707,129		
13 補助金精算返納金	—		18,069		18,069		
14 減価償却費	3,548,008		4,368,040		820,032		
15 その他の業務費用	6,257,852	71,913,946	3,590,686	67,443,674	▲2,667,166	▲4,470,271	
業務利益 (▲業務損失)		▲9,302,861		3,314,865		12,617,727	
(業務外損益の部)							
I 業務外収益							
1 受取利息	121		701		579		
2 有価証券利息	2,210		1,732		▲477		
3 雑収入	172,877		479,351		306,473		
4 事業費勘定からの受入	5,232	180,441	7,527	489,312	2,294	308,871	
II 業務外費用							
1 リース支払利息	22,820		30,415		7,594		
2 雑損	—	22,820	274	30,690	274	7,869	
経常利益 (▲経常損失)		▲9,145,240		3,773,488		12,918,729	
[特別損益の部]							
I 特別利益							
1 固定資産売却益	—		190,586		190,586		
2 資産除去債務履行差額益	479	479	—	190,586	▲479	190,106	
II 特別損失							
1 固定資産売却損	—		84,431		84,431		
2 固定資産除却損	242,772		54,527		▲188,244		
3 減損損失	—	242,772	2,702,924	2,841,882	2,702,924	2,599,110	
当期純利益 (▲当期純損失)		▲9,387,533		1,122,192		10,509,725	
当期末処分利益 (▲当期末処理損失)		▲9,387,533		1,122,192		10,509,725	

**【レセプト件数の状況(決算2期比較)】**

項目	R3年度 (百万件)	R4年度 (百万件)	対3年度	
			差引増減(▲)	伸び率
医療保険計	895	951	56	6.3%
公費計	234	300	67	28.5%
(感染症)	(18)	(71)	(52)	284.0%
合計	1129	1251	123	10.9%

**【新型コロナウイルス関連レセプトの事務費収入に対する影響額】**

	感染症公費		被用者等コロナのみ		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R3年度	18百万件	13.5億円	15百万件	9.1億円	33百万件	22.7億円
R4年度	71百万件	49.3億円	64百万件	38.1億円	135百万件	87.4億円
差	52百万件	35.8億円	49百万件	28.9億円	102百万件	64.7億円

※賞与引当金繰入額は令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用

8 通信費 : 円安影響によるクラウド利用料の増、審査支払新システム稼働による減

9 委託費 : 請求支払計算に係る機械処理の減、集約関連経費の増、過年度ソフトウェア仮勘定からの費用振替分の減(R3 21.6億円)

10 使用料及び賃借料 : システム関係経費(ハウジング)の減、宿舍制度の見直しに伴う宿舍使用料の増

11 保守料 : 審査支払新システム稼働による保守料の増、過年度ソフトウェア仮勘定からの費用振替分の減(R3 5.0億円)

12 補助金事業経費 : 補助金による在宅審査事務の環境整備経費

13 補助金精算返納金 : 国庫へ返還する補助金剰余額

14 減価償却費 : ソフトウェアの増

15 その他の業務費用 : 過年度ソフトウェア仮勘定からの費用振替分の減(R3 消耗器材費 6.0億円 R3 修繕費 27.5億円)

**(業務外損益の部)**

I 業務外収益

3 雑収入 : 宿舍制度の見直しに伴う宿舍使用料の増

4 事業費勘定からの受入 : 事業費勘定で発生した受取利息、有価証券利息及び延滞金収入の受入

II 業務外費用

1 リース支払利息 : ノートPC等のリースにより発生した支払利息

**[特別損益の部]**

I 特別利益

1 固定資産売却益 : 固定資産(研修センター、宿舍)の売却による利益

II 特別損失

1 固定資産売却損 : 固定資産(宿舍)の売却による損失

2 固定資産除却損 : 審査事務集約に伴う業務用プリンタ等の旧機器撤去等による減

**固定資産売却益及び売却損(研修センター、4宿舍)**

	帳簿価額 ①: ②+③+④	取得価額 ②	減価償却累計 ③	減損 ④	売却額 ⑤	益(▲)損 ⑤-①
売却益物件	7.5億円	50.6億円	▲19.8億円	▲23.2億円	9.4億円	1.9億円
売却損物件	3.1億円	11.9億円	▲5.0億円	▲3.8億円	2.3億円	▲0.8億円
合計	10.6億円	62.5億円	▲24.8億円	▲27.0億円	11.7億円	1.1億円

※ 売却額は、媒介手数料等の費用を除いた額

※ 益物件は研修センター、西川口住宅

(注) 当期末処分利益の1,122,192千円は、社会保険診療報酬支払基金定款第39条第1項の規定により積立金として積み立てることとする。

審査支払会計事務費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>			<b>(資産の部)</b>	
<b>I 流動資産</b>			<b>I 流動負債</b>			<b>I 流動負債</b>	
1 現金及び預金	15,163,834	43,861,543	28,697,709	1 未払金	2,298,619	5,539,594	3,240,975
2 有価証券	21,195,529	-	▲21,195,529	2 未払消費税等	2,234,280	1,415,129	▲819,151
3 未収事務費	5,526,606	6,189,825	663,218	3 預り金	277,520	273,444	▲4,075
4 その他の流動資産	148,604	94,617	▲53,986	4 賞与引当金	2,195,067	2,212,022	16,955
流動資産合計	42,034,575	50,145,987	8,111,411	5 その他の流動負債	1,546,252	1,796,302	250,049
<b>II 固定資産</b>			<b>II 固定負債</b>			<b>現金及び預金、有価証券の内訳</b>	
1 有形固定資産				1 退職給付引当金	61,511,764	59,412,640	▲2,099,123
(1) 建物	74,731,625	69,999,623	▲4,732,002	2 その他の固定負債	1,450,111	1,505,089	54,978
減価償却累計額	▲38,694,179	▲37,719,471	974,708	固定負債合計	62,961,875	60,917,730	▲2,044,145
(2) 構築物	36,037,446	32,280,151	▲3,757,294	負債合計	71,513,615	72,154,223	640,608
減価償却累計額	▲1,476,492	▲1,406,819	69,673	<b>(資本の部)</b>			
(3) 工具器具備品	238,324	218,462	▲19,861	利益剰余金			
減価償却累計額	▲2,937,015	▲2,893,313	43,702	1 任意積立金			
(4) 土地	1,699,617	1,341,296	▲358,320	別途積立金	58,639,602	49,252,069	▲9,387,533
(5) 有形リース資産	30,946,426	29,638,478	▲1,307,947	2 当期末処分利益	▲9,387,533	1,122,192	10,509,725
減価償却累計額	2,228,411	3,571,366	1,342,955	(▲当期末処理損失)			
有形固定資産合計	70,432,731	65,700,600	▲4,732,131	利益剰余金合計	49,252,069	50,374,261	1,122,192
2 無形固定資産				資本合計	49,252,069	50,374,261	1,122,192
(1) 電話加入権	6,479	5,082	▲1,396	<b>ソフトウェア内訳</b>			
(2) ソフトウェア	7,171,271	6,081,943	▲1,089,328	請求・支払システム	0.9億円	-	▲0.9億円
(3) ソフトウェア仮勘定	590,300	291,341	▲298,958	オンライン請求システム	3.8億円	3.3億円	▲0.5億円
(4) 無形リース資産	366,391	183,195	▲183,195	分析システム	2.8億円	1.9億円	▲0.8億円
無形固定資産合計	8,134,441	6,561,562	▲1,572,879	審査支払新システム	64.3億円	55.6億円	▲8.7億円
3 投資その他の資産				その他	0.0億円	0.0億円	0.0億円
敷金・保証金	163,936	120,335	▲43,600	合計	71.7億円	60.8億円	▲10.9億円
投資その他の資産合計	163,936	120,335	▲43,600	<b>ソフトウェア増減</b>			
固定資産合計	78,731,109	72,382,498	▲6,348,611	R3年度末	R4年度中		R4年度末
資産合計	120,765,684	122,528,485	1,762,800	残高	増	減(▲)額	残高
				71.7億円	7.1億円	▲18.0億円	▲10.9億円
							60.8億円
				※審査支払新システム(請求・支払システム等)6.7億 突合点検結果連絡書等の電子化 0.4億円			
				<b>負債の部</b>			
				1 未払金 : クラウド利用料等の未払債務の増			
				2 未払消費税等 : 中間納付額増に伴う未払消費税の減			
				3 預り金 : 役員から徴収した所得税・住民税			
				4 賞与引当金 : 令和5年6月期末・勤労手当に係る令和4年12月から令和5年3月に発生する支払債務			
				5 その他の流動負債 : リース会計に係る債務計上額のうち令和5年度に支払が到来する短期リース債務等 在宅審査用ノートPC・画像取得用機器・業務用プリンタの導入による増			
				<b>未払金</b>			
					R3年度	R4年度	増減額
				通信費	0.9億円	23.4億円	22.6億円
				委託費・修繕費	8.7億円	11.4億円	2.7億円
				保守料	0.7億円	7.3億円	6.6億円
				事務所・宿舍修繕	0.0億円	0.6億円	0.6億円
				審本委員会手当等	7.7億円	7.7億円	▲0.0億円
				法定福利費・超過勤務手当	3.3億円	3.2億円	▲0.1億円
				補助金積算金	-	0.2億円	0.2億円
				その他	1.7億円	1.7億円	▲0.0億円
				合計	23.0億円	55.4億円	32.4億円
				<b>その他の流動負債</b>			
					R3年度	R4年度	差引増減(▲)額
				短期リース債務	6.9億円	8.9億円	1.9億円
				賞与引当金繰入額に係る法定福利費	3.2億円	3.2億円	0.0億円
				2月診療分事務費収入の消費税	5.0億円	5.6億円	0.6億円
				その他	0.3億円	0.3億円	▲0.1億円
				計	15.5億円	18.0億円	2.5億円
				<b>II 固定負債</b>			
				1 退職給付引当金 : 令和5年3月末日における退職給付債務見込額			
				2 その他の固定負債 : ノートPC等リース会計に係る債務計上額から令和6年度以降に支払が到来する長期リース債務			
				<b>その他の固定負債</b>			
					R3年度	R4年度	差引増減(▲)額
				長期リース債務(ノートPC等)	14.5億円	15.0億円	0.6億円
				その他	0.0億円	0.0億円	0.0億円
				合計	14.5億円	15.1億円	0.5億円
				<b>不動産売却に係る固定資産の減(研修センター、4宿舍)</b>			
					資産額	減価償却累計	残高
					①	②	(①+②)
				建物	48.5億円	▲24.0億円	24.5億円
				構築物	0.9億円	▲0.8億円	0.1億円
				土地	13.1億円	-	13.1億円
				合計	62.5億円	▲24.8億円	37.6億円

審査支払会計高齢者医療制度円滑導入勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 3年4月 1日 至 令和 4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和 4年4月 1日 至 令和 5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項																																		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円																																			
〔経常損益の部〕							<p>【制度概要】 平成20年4月診療分より、軽減特例措置として70歳から74歳の被保険者及び被扶養者が受けた療養に係る一部負担金（2割）のうち、1割相当額を国が負担しており、国保連合会及び支払基金へ医療費等として必要な経費が交付され、国に代わって医療機関等へ支払を行っていた。 当該軽減措置は平成30年度末までであったが、その後は再審査調整等の処理を行うため、引き続き交付金が交付されている。</p> <p>〔経常損益の部〕</p> <p>（業務損益の部）</p> <p>○ I 業務収益</p> <p>高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金収入 指定公費負担医療費及び事務処理経費の支払に充てるための交付金収入</p> <p>指定公費負担医療費返還金 過去の指定公費負担医療費に係る返還金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">差引</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月遅れ請求</td> <td>79件</td> <td>▲174千円</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>▲79件</td> <td>174千円</td> </tr> <tr> <td>再審査調整(返還)</td> <td>89件</td> <td>1,347千円</td> <td>53件</td> <td>854千円</td> <td>▲36件</td> <td>▲493千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>168件</td> <td>1,172千円</td> <td>53件</td> <td>854千円</td> <td>▲115件</td> <td>▲318千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ II 業務費用</p> <p>給与手当 指定公費負担医療費の業務処理に対する超過勤務手当</p> <p>交付金精算返納金 国庫へ返還する交付金剰余額</p> <p>その他の業務費用 業務処理に係る運用経費等</p>	項目	R3年度		R4年度		差引		件数	金額	件数	金額	件数	金額	月遅れ請求	79件	▲174千円	-	-	▲79件	174千円	再審査調整(返還)	89件	1,347千円	53件	854千円	▲36件	▲493千円	計	168件	1,172千円	53件	854千円	▲115件	▲318千円
項目	R3年度		R4年度		差引																																				
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																			
月遅れ請求	79件	▲174千円	-	-	▲79件	174千円																																			
再審査調整(返還)	89件	1,347千円	53件	854千円	▲36件	▲493千円																																			
計	168件	1,172千円	53件	854千円	▲115件	▲318千円																																			
（業務損益の部）																																									
I 業務収益																																									
1 高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金収入	7,782		1,704		▲ 6,078																																				
2 指定公費負担医療費返還金	1,172	8,954	854	2,558	▲ 318	▲ 6,396																																			
II 業務費用																																									
1 給与手当	518		185		▲ 332																																				
2 交付金精算返納金	8,257		2,251		▲ 6,005																																				
3 その他の業務費用	179	8,954	120	2,558	▲ 58	▲ 6,396																																			
業務利益	-	-	-	-	-	-																																			
経常利益	-	-	-	-	-	-																																			
当期純利益	-	-	-	-	-	-																																			

審査支払会計高齢者医療制度円滑導入勘定 貸借対照表

資 産 の 部				負 債 の 部				令和4事業年度 主要説明事項																
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)																	
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(負債の部)																
流動資産				流動負債				○ 流動負債																
現金及び預金	8,267	2,263	▲ 6,004	未払金	8,267	2,263	▲ 6,004	○ 未払金 令和5年3月処理分の事務処理経費に係る未払分及び 国庫へ返還する交付金																
流動資産合計	8,267	2,263	▲ 6,004	流動負債合計	8,267	2,263	▲ 6,004	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫返還分</td> <td>8,257千円</td> <td>2,251千円</td> <td>▲6,005千円</td> </tr> <tr> <td>委託費等の未払金</td> <td>10千円</td> <td>11千円</td> <td>1千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,267千円</td> <td>2,263千円</td> <td>▲6,004千円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	国庫返還分	8,257千円	2,251千円	▲6,005千円	委託費等の未払金	10千円	11千円	1千円	計	8,267千円	2,263千円	▲6,004千円
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																					
国庫返還分	8,257千円	2,251千円	▲6,005千円																					
委託費等の未払金	10千円	11千円	1千円																					
計	8,267千円	2,263千円	▲6,004千円																					
資産合計	8,267	2,263	▲ 6,004	負債合計	8,267	2,263	▲ 6,004																	

## 審査支払会計 事業費勘定

### 診療報酬等の請求・支払（決済勘定）

※損益計算書及び貸借対照表のみ作成

## 決算の概況

- 保険者から収納した診療報酬同額※を医療機関へ支払う素通り勘定であり、損益は発生しない  
※ 年度帰属期間は4月～3月支払分（2～1月診療分）
- 診療報酬収入及び支出は、主に新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるレセプト件数増に伴い、被用者保険及び感染症公費が増加（対前年度比+4.9%）

項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	対前年度対比	(件数)対前年度比
診療報酬	135,325億円	141,895億円	6,571億円	+4.9%	+10.1%
(再掲)協会けんぽ	(60,208億円)	(62,100億円)	(1,891億円)	(+3.1%)	(+4.0%)
健保組合	(36,718億円)	(38,631億円)	(1,913億円)	(+5.2%)	(+5.2%)
共済組合	(10,819億円)	(12,200億円)	(1,380億円)	(+12.8%)	(+11.2%)
感染症公費	(1,021億円)	(2,433億円)	(1,412億円)	(+138.3%)	(+389.5%)
出産育児一時金	2,986億円	2,809億円	▲178億円	▲5.9%	▲5.7%
合計	138,311億円	144,704億円	6,393億円	-	-

- 令和4年度の委託金は、算定対象月※<sup>1</sup>である令和3年度診療報酬額の回復に伴い、29億円増加（委託金：令和3年度583億円 ※<sup>2</sup> ⇒ 令和4年度612億円）

※<sup>1</sup> 前年度7～9月診療分の最高月診療報酬額×0.15か月分

※<sup>2</sup> 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による受診抑制の影響を受けた令和2年度診療報酬額の減少により、委託金が減少

## 審査支払会計 事業費勘定【損益計算書】

単位：億円

区分	令和3事業年度	令和4事業年度	差引増(▲)減額
<b>業務損益</b>			
I 業務収益			
診療報酬収入	138,311.0	144,704.2	6,393.2
II 業務費用			
診療報酬支出	138,311.0	144,704.2	6,393.2
<b>業務利益</b>	-	-	-
<b>業務外損益</b>			
I 業務外収益	0.1	0.1	0.0
1 受取利息	0.0	0.0	0.0
2 有価証券利息	0.0	0.0	▲0.0
3 延滞金収入	0.0	0.0	0.0
II 業務外費用	0.1	0.1	0.0
事務費勘定へ繰入	0.1	0.1	0.0
<b>経常利益</b>	-	-	-
<b>当期純利益</b>	-	-	-

・診療報酬収入及び支出は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるレセプト件数増に伴い、6,393億円増加（対前年度比+4.9%）  
・本勘定は、保険者等からの診療報酬収入と同額を保険医療機関等へ支出する素通り勘定であり、損益は発生しない。

# 審査支払会計 事業費勘定【貸借対照表】

単位：億円

資産の部				負債の部			
区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額	区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>流動資産</b>	<b>2,803.0</b>	<b>2,853.8</b>	<b>50.8</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>2,219.9</b>	<b>2,242.0</b>	<b>22.1</b>
1 現金、預金 及び有価証券	2,571.0	2,611.3	40.2	1 未払金	245.9	252.0	6.1
2 未収入金	232.0	242.5	10.6	2 前受金	1,849.3	1,851.5	2.2
3 その他の流動 資産	0.0	0.0	0.0	3 預り金	124.8	138.6	13.8
				4 その他の流動 負債	0.0	0.0	0.0
				<b>II 固定負債</b>	<b>583.1</b>	<b>611.8</b>	<b>28.7</b>
				預り委託金	583.1	611.8	28.7
<b>資産合計</b>	<b>2,803.0</b>	<b>2,853.8</b>	<b>50.8</b>	<b>負債合計</b>	<b>2,803.0</b>	<b>2,853.8</b>	<b>50.8</b>

令和3年度の預り委託金は、算定対象月である令和2年度診療報酬額の減少（新型コロナウイルス感染症拡大による受診抑制の影響）に伴い減少したが、令和4年度は算定対象月である令和3年度の診療報酬額が回復したことにより29億円増加



# 審査支払会計 事務費勘定【損益計算書】

## 【業務損益の部】

単位：億円

区 分	令和3事業年度 ①		令和4事業年度 ②		差引増 (▲) 減額 (②-①)	
<b>I 業務収益</b>						
1 事務費収入	616.0		685.2		69.2	
2 レセプト電子データ提供料収入	6.5		7.1		0.6	
3 審査支払関係業務費補助金収入	-		12.0		12.0	
4 その他の業務収益	3.6	626.1	3.3	707.6	▲0.3	81.5
<b>II 業務費用</b>						
1 役員報酬	0.4		0.5		0.0	
2 給与手当	213.7		208.8		▲4.9	
3 賞与	49.6		44.9		▲4.8	
4 賞与引当金繰入額	22.0		22.1		0.2	
5 退職給付費用	43.9		41.0		▲3.0	
6 法定福利費	44.0		42.1		▲1.9	
7 審査委員会費	109.9		109.9		▲0.0	
8 通信費	32.5		34.6		2.1	
9 委託費	52.3		32.9		▲19.4	
10 使用料及び賃借料	11.6		13.0		1.4	
11 保守料	41.1		37.9		▲3.2	
12 補助金事業経費	-		7.1		7.1	
13 補助金精算返納金	-		0.2		0.2	
14 減価償却費	35.5		43.7		8.2	
15 その他の業務費用	62.6	719.1	35.9	674.4	▲26.7	▲44.7
<b>業務利益 (▲業務損失)</b>		<b>▲93.0</b>		<b>33.1</b>		<b>126.2</b>

# 審査支払会計 事務費勘定【損益計算書】

単位：億円

## 【業務外損益・特別損益の部】

区 分	令和3事業年度 ①		令和4事業年度 ②		差引増 (▲) 減額 (②-①)	
<b>I 業務外収益</b>						
1 受取利息	0.0		0.0		0.0	
2 有価証券利息	0.0		0.0		▲0.0	
3 雑収入	1.7		4.8		3.1	
4 事業費勘定からの受入	0.1	1.8	0.1	4.9	0.0	3.1
<b>II 業務外費用</b>						
1 リース支払利息	0.2		0.3		0.1	
2 雑損失	-	0.2	0.0	0.3	0.0	0.1
<b>特別損益 (特別損失▲)</b>		<b>▲2.4</b>		<b>▲26.5</b>		<b>▲24.1</b>
<b>当期純利益 (▲当期純損失)</b>		<b>▲93.9</b>		<b>11.2</b>		<b>105.1</b>

・第7波及び第8波の影響による新型コロナウイルス感染症の関連レセプトが大幅に増加し、事務費収入が前年度に比べ69億円の増（レセプト確定件数：対前年度比+123百万件 10.9%増）  
 ・前年度における審査支払新システムの稼働（令和3年9月）に伴う資産仮勘定から費用処理への多額の振替分が減少するなど業務費用が▲45億円減少  
 ・研修センター売却（令和4年9月）等に伴う特別損失▲27億円の計上を含めても、前年度の大幅な純損失（▲94億円）から11億円の純利益に転じる

# 審査支払会計 事務費勘定【貸借対照表】

単位：億円

## 資産の部

区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>I 流動資産</b>	<b>420.3</b>	<b>501.5</b>	<b>81.1</b>
1 現金、預金	363.6	438.6	75.0
及び有価証券			
2 未収事務費	55.3	61.9	6.6
3 その他の流動資産	1.5	0.9	▲0.5
<b>II 固定資産</b>	<b>787.3</b>	<b>723.8</b>	<b>▲63.5</b>
1 有形固定資産	704.3	657.0	▲47.3
2 無形固定資産	81.3	65.6	▲15.7
3 投資その他の資産	1.6	1.2	▲0.4

## 負債の部

区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>I 流動負債</b>	<b>85.5</b>	<b>112.4</b>	<b>26.8</b>
1 未払金	23.0	55.4	32.4
2 未払消費税等	22.3	14.2	▲8.2
3 預り金	2.8	2.7	▲0.0
4 賞与引当金	22.0	22.1	0.2
5 その他の流動負債	15.5	18.0	2.5
<b>II 固定負債</b>	<b>629.6</b>	<b>609.2</b>	<b>▲20.4</b>
1 退職給付引当金	615.1	594.1	▲21.0
2 その他の固定負債	14.5	15.1	0.5
<b>負債合計</b>	<b>715.1</b>	<b>721.5</b>	<b>6.4</b>

## 資本の部

区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
利益剰余金	492.5	503.7	11.2
<b>資本合計</b>	<b>492.5</b>	<b>503.7</b>	<b>11.2</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>1,207.7</b>	<b>1,225.3</b>	<b>17.6</b>

**資産合計**                    **1,207.7**            **1,225.3**            **17.6**

- ・令和4年度決算収支剰余金（+70億円）及び研修センター等売却収入に伴う施設・設備準備積立預金の増加（+5億円）により、現預金が増加
- ・一方で、研修センター等の売却に伴い有形固定資産が▲47億円減少
- ・また、定年退職者数の増加に伴う退職給付引当金の減（▲21億円）により、固定負債が減少

## 審査支払会計 高齢者医療制度円滑導入勘定【損益計算書】

単位：万円

区分	令和3事業年度	令和4事業年度	差引増(▲)減額
<b>業務損益</b>			
<b>I 業務収益</b>	<b>895</b>	<b>256</b>	<b>▲640</b>
1 高齢者医療制度円滑運営 臨時特例交付金収入	778	170	▲608
2 指定公費負担医療費 返還金	117	85	▲32
<b>II 業務費用</b>	<b>895</b>	<b>256</b>	<b>▲640</b>
1 給与手当	52	19	▲33
2 交付金精算返納金	826	225	▲601
3 その他の業務費用	18	12	▲6
<b>業務利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>経常利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>当期純利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>

交付金収入170万円から事務処理経費31万円を控除し、医療機関からの医療費返還金85万円を加えた225万円を交付金精算返納金として費用計上することにより、当期損益は発生しない

## 審査支払会計 高齢者医療制度円滑導入勘定【貸借対照表】

単位：万円

資産の部				負債の部			
区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額	区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>流動資産</b>	<b>827</b>	<b>226</b>	<b>▲600</b>	<b>流動負債</b>	<b>827</b>	<b>226</b>	<b>▲600</b>
現金及び預金	827	226	▲600	未払金	827	226	▲600
<b>資産合計</b>	<b>827</b>	<b>226</b>	<b>▲600</b>	<b>負債合計</b>	<b>827</b>	<b>226</b>	<b>▲600</b>

審査支払会計事務費勘定収入支出内訳

(収入の部)		(単位:億円)			主な増減要素																																																														
区分	予算額	決算額	差引増(▲)減額																																																																
事務費収入	696.1	753.7	57.6	・予算件数 1,161百万件 ※うち コロナウイルス関連レセプト 12百万件 ・確定件数 1,251百万件 ※うち コロナウイルス関連レセプト 135百万件 差 90百万件(7.8%) (+122百万件 +78.8億円)	<b>【レセプト件数の状況(予算・決算比較)】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">予算</th> <th colspan="3">決算</th> <th colspan="2">対予算増減</th> </tr> <tr> <th>(百万件)</th> <th>審査支払 (71.60円)</th> <th>調剤 (35.80円)</th> <th>(百万件)</th> <th>審査支払</th> <th>調剤</th> <th>(百万件)</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療保険計</td> <td>931</td> <td>626</td> <td>305</td> <td>951</td> <td>637</td> <td>315</td> <td>20</td> <td>2.2%</td> </tr> <tr> <td>公費計</td> <td>230</td> <td>148</td> <td>83</td> <td>300</td> <td>206</td> <td>94</td> <td>70</td> <td>30.3%</td> </tr> <tr> <td>(感染症)</td> <td>(6)</td> <td>(6)</td> <td>(0)</td> <td>(71)</td> <td>(61)</td> <td>(9)</td> <td>(64)</td> <td>1005.7%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,161</td> <td>774</td> <td>387</td> <td>1,251</td> <td>843</td> <td>408</td> <td>90</td> <td>7.8%</td> </tr> <tr> <td>比率</td> <td></td> <td>66.7%</td> <td>33.3%</td> <td></td> <td>67.4%</td> <td>32.6%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		予算			決算			対予算増減		(百万件)	審査支払 (71.60円)	調剤 (35.80円)	(百万件)	審査支払	調剤	(百万件)	増減率	医療保険計	931	626	305	951	637	315	20	2.2%	公費計	230	148	83	300	206	94	70	30.3%	(感染症)	(6)	(6)	(0)	(71)	(61)	(9)	(64)	1005.7%	合計	1,161	774	387	1,251	843	408	90	7.8%	比率		66.7%	33.3%		67.4%	32.6%		
	予算						決算			対予算増減																																																									
	(百万件)	審査支払 (71.60円)	調剤 (35.80円)	(百万件)	審査支払	調剤	(百万件)	増減率																																																											
医療保険計	931	626	305	951	637	315	20	2.2%																																																											
公費計	230	148	83	300	206	94	70	30.3%																																																											
(感染症)	(6)	(6)	(0)	(71)	(61)	(9)	(64)	1005.7%																																																											
合計	1,161	774	387	1,251	843	408	90	7.8%																																																											
比率		66.7%	33.3%		67.4%	32.6%																																																													
補助金収入	12.0	12.0	—																																																																
受入金	別途積立預金からの受入金	5.4	5.4	—	・集約関係工事等の減による積立預金受入の減 ▲2.2億円																																																														
	IT化推進経費積立預金からの受入金	1.2	1.2	—																																																															
	施設及び設備準備積立預金からの受入金	9.3	7.0	▲2.2																																																															
雑収入	23.2	25.2	2.0	・レセプト電子データ提供料の増 0.2億円 ・電子証明書発行手数料の増 1.7億円 ・厚生労働省等への情報提供等の増 0.8億円 ・宿舍売却収入の減 ▲0.7億円																																																															
①収入合計	747.2	804.6	57.4		<b>【新型コロナウイルス関連レセプトの事務費収入に対する影響額】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">感染症公費</th> <th colspan="2">被用者等コロナのみ</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算</td> <td>6百万件</td> <td>4.8億円</td> <td>6百万件</td> <td>3.8億円</td> <td>12百万件</td> <td>8.6億円</td> </tr> <tr> <td>決算</td> <td>71百万件</td> <td>49.3億円</td> <td>64百万件</td> <td>38.1億円</td> <td>135百万件</td> <td>87.4億円</td> </tr> <tr> <td>差</td> <td>64百万件</td> <td>44.5億円</td> <td>58百万件</td> <td>34.3億円</td> <td>122百万件</td> <td>78.8億円</td> </tr> </tbody> </table>		感染症公費		被用者等コロナのみ		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	予算	6百万件	4.8億円	6百万件	3.8億円	12百万件	8.6億円	決算	71百万件	49.3億円	64百万件	38.1億円	135百万件	87.4億円	差	64百万件	44.5億円	58百万件	34.3億円	122百万件	78.8億円																												
	感染症公費		被用者等コロナのみ		合計																																																														
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																													
予算	6百万件	4.8億円	6百万件	3.8億円	12百万件	8.6億円																																																													
決算	71百万件	49.3億円	64百万件	38.1億円	135百万件	87.4億円																																																													
差	64百万件	44.5億円	58百万件	34.3億円	122百万件	78.8億円																																																													

(支出の部)		(単位:億円)			主な増減要素
区分	予算額	決算額	差引増(▲)減額		
給与諸費	330.5	322.2	▲8.3	・人事院勧告に伴う増(期末勤勉手当(+1.0月)・月例給(0.23%)) 2.2億円 ・職員数の減(欠員及び短時間勤務等)(予算3,926人→3,907人) ▲2.7億円 ・超過勤務手当の減(1人当り:予算 93H→80.6H) ▲2.8億円 ・その他(単身赴任手当等)の減 ▲4.9億円	
業務経費	212.9	221.0	8.1	・追加改修対応等による増(制度改正等によるシステム改修) 3.8億円 ・円安影響によるクラウド利用料の増(1\$ 110円→138円) 3.6億円 ・在宅ノートPC段階的導入によるリース料等の減 ▲0.5億円 ・画像取得等外部委託経費の増(処理件数の増) 0.6億円	
システム関連経費	開発経費	5.9	9.7		3.8
	維持管理経費	78.3	81.2		3.0
	システム刷新経費	1.2	1.2		—
委託経費	11.0	11.6	0.6		
その他経常経費	経常経費	50.2	46.5	▲3.7	・燃料高騰による光熱費(電気、ガス)の増 1.5億円 ・建物維持管理経費(空調保守、エレベータ保守等)の減 ▲1.0億円 ・旅費(赴任旅費、審査関係諸会議等)の減 ▲1.1億円 ・その他(事務用品、日用品等の減) ▲3.2億円
	納付消費税	48.1	53.2	5.1	・事務費収入増に伴う納付消費税の増 5.1億円
	事務所環境整備経費 (R4集約一時的経費)	10.6 (10.6)	9.7 (9.7)	▲0.9 (▲0.9)	・集約に伴う什器移設等経費の減(入札効果等) ▲0.9億円
	レセプト電子データ提供経費	7.6	7.8	0.2	・提供件数の増(予算 448百万件→ 471百万件 +23百万件) 0.2億円
退職給付引当預金への繰入	40.3	40.3	—		
役員会費	0.5	0.4	▲0.1	・審査運営協議会手当、旅費の減 ▲0.1億円	
審査委員会費	116.6	111.5	▲5.1	・審査調整役(常勤)の増員による増(予算145人→156人 +11人) 0.3億円 ・出席率減少による減(予算80.9%→79.5% ▲1.4%) ▲2.0億円 ・その他(部会手当、在宅審査導入による旅費等) ▲3.4億円	
施設費	事務所等修繕経費 (R4集約一時的経費)	9.3 (7.4)	7.0 (5.5)	▲2.2 (▲1.9)	・研修センター売却手数料の増 0.2億円 ・集約関係工事の減(電源・空調工事の規模縮小) ▲1.9億円 ・営繕費の減 ▲0.5億円
	補助金事業経費 (R4集約一時的経費)	12.0 (12.0)	11.9 (11.9)	▲0.2 (▲0.2)	・在宅審査導入経費の減(在宅PCセットアップ等経費の減) ▲0.2億円 (残額は国庫に返還)
積立金	IT化推進経費積立預金への繰入	8.8	8.8	—	・宿舍売却収入の減 ▲0.7億円
	施設及び設備準備積立預金への繰入	12.7	12.0	▲0.7	
予備費	3.6	—	▲3.6	・不使用による減 ▲3.6億円	
②支出合計	747.2	735.1	▲12.1	※ R4集約一時的経費 予算30.0億円 決算27.0億円 (▲2.9億円)	

※ 各金額にあつては、四捨五入の関係から一致しない場合がある。

収支差(①-②)	69.5
----------	------

※ このうち補助金の残額0.2億円は国庫に返還(返還後収支差69.3億円)

## 審査支払会計高齢者医療制度円滑導入勘定収入支出内訳

### (収入の部)

(単位：千円)

事 項 科 目	予算額	決算額	差引増(▲)減額	主な増減要素
(款) 交付金収入	1,704	1,704	—	<p>【制度の概要】                      平成20年4月診療分より、軽減特例措置として70歳から74歳の被保険者及び被扶養者が受けた療養に係る一部負担金(2割)のうち1割相当額を国が負担しており、国保連合会及び支払基金に医療費等として必要な経費が交付され、国に代わって医療機関等へ支払いを行っていた。                      当該軽減措置は平成30年度末までであったが、その後は再審査調整等の処理を行うため、引き続き、交付金が交付されている。</p> <p>【指定公費負担医療費返還金】                      ・再審査に伴う過払返還額：▲854,203円                      (再審査等請求16,339円及び返還▲870,542円との相殺額(返還))</p>
(項) 高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金	1,704	1,704	—	
(目) 指定公費負担医療費臨時特例交付金	1,308	1,308	—	
(目) 事務費臨時特例交付金	396	396	—	
(款・項) 雑収入	2	854	852	
収入合計	1,706	2,558	852	

※ 各金額にあつては、端数処理の関係から一致しない場合がある。

### (支出の部)

(単位：千円)

事 項 科 目	予算額	決算額	差引増(▲)減額	主な増減要素
(款) 業務取扱費	396	306	▲ 89	
(項) 事務取扱費	396	306	▲ 89	
(目) 超過勤務手当	263	185	▲ 77	
(目) 法定福利費	40	28	▲ 11	
(目) 業務諸費	93	92	▲ 0	
(款・項) 指定公費負担医療費支出	1,308	—	▲ 1,308	
(款・項) 予備費	2	—	▲ 2	
支出合計	1,706	306	▲ 1,399	

※ 各金額にあつては、端数処理の関係から一致しない場合がある。

A 収入合計	2,558
B 支出合計	306
A-B 収支差	2,251

※ 剰余金(収支剰余：2,251千円)は国庫へ返還

## 審査支払会計 事務費勘定

### 決算の概況

#### 収入

- レセプト確定件数は、新型コロナウイルス感染症の第7波及び第8波の影響によりコロナ関連レセプトが見込みより+122百万件増加し、令和4年度予算の見込件数1,161百万件を大幅に上回る1,251百万件（+90百万件）  
【事務費収入+57.6億円】

#### 支出

- 職員の欠員（▲19人）、超勤実施時間の減少（1人当たり▲12H）及び諸手当の減（集約時の通勤、単身赴任、異動手当等が見込みを下回る）等  
【給与諸費▲8.3億円】
- クラウド利用料の円安影響や追加改修等によるシステム関連経費の増加及び事務費収入増に伴う納付消費税の増加  
【業務経費+8.1億円】
- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う審査委員の出席率（80.9%⇒79.5%）、審査運営委員会等未開催による手当の減少及び在宅審査導入による旅費の減  
【審査委員会費▲5.1億円】
- また、令和4年10月の審査事務集約に係る事務所環境整備等の一時的経費30.0億円（在宅審査導入補助金12.0億円含む）については、什器移設経費の入札効果や電源・空調工事の規模縮小により27.0億円に減少（集約一時的経費▲2.9億円）

コロナ感染症の影響に伴う事務費収入の大幅な増加及び審査委員会費等の支出減により、**収支剰余金は69.5億円**となる（うち、在宅審査導入補助金の残額（0.2億円）は国庫へ返還）  
このため、将来の収入欠損や手数料の増減に繋がる財務リスクを緩和し、財政運営安定化の実現に向け、収支剰余金の有効活用について関係者と協議していく

※太字〔 〕内の金額は、令和4年度予算との比較増減額

Change.Challenge.Chance 社会保険診療報酬支払基金  
Health Insurance Claims Review & Reimbursement Services

## 審査支払会計 事務費勘定【収入支出の状況】

### 令和4事業年度収入支出決算

#### ■ 収入の状況

予算 747.2億円 ⇒ 決算 804.6億円 (+57.4億円)

#### 【内 訳】

・事務費収入	696.1億円	→	753.7億円 (+57.6億円)
〔件数の状況：	【予算見込件数】 1,161百万件		【確定件数 <sup>※1</sup> 】 1,251百万件 (+90百万件 (7.8%増))
・補助金収入	12.0億円	→	12.0億円
（在宅審査導入の環境整備）			
・受入金 <sup>※2</sup>	15.9億円	→	13.7億円 (▲2.2億円)
（集約関係工事等の減による施設積立預金受入の減）			
・雑収入 <sup>※3</sup>	23.2億円	→	25.2億円 (+2.0億円)
（電子証明書発行手数料、レセプト電子データ提供料等の増）			

※1 決算における令和4事業年度の確定件数は、令和4年3月診療分から令和5年2月診療分までの件数である

※2 受入金は、退職給付引当預金の繰入不足を補填するため、別途積立預金からの受入れ5.4億円を含む（令和4年度予算変更により対応）

※3 雑収入は、令和4年9月に売却した研修センターの売却収入8.5億円を含む（令和4年度予算変更により対応）

Change.Challenge.Chance 社会保険診療報酬支払基金  
Health Insurance Claims Review & Reimbursement Services

# 審査支払会計 事務費勘定【収入支出の状況】

## ■ 支出の状況

予算 747.2億円 ⇒ 決算 735.1億円 (▲12.1億円)

### 【支出増減内訳】

- ・ 給与諸費（職員欠員、超勤手当、諸手当の減等） ▲8.3億円
  - ・ 業務経費（システム関連経費、納付消費税の増等） +8.1億円
    - （内訳）・クラウド円安影響及び追加改修等システム関連経費増 +7.4億円
    - ・ 事務費収入増に伴う納付消費税の増 +5.1億円
    - ・ レセプト電子データ提供経費の増 +0.2億円
    - ・ 集約に伴う環境整備及び経常経費の減 ▲4.6億円
  - ・ 審査委員会費（審査委員会手当の減等） ▲5.1億円
  - ・ 在宅審査導入補助金事業 ▲0.2億円 (国庫返還)
  - ・ 積立預金繰入\*（IT、施設、退給）、施設費、役員会費、予備費 ▲6.6億円
- ▲12.1億円**

\* 退職給付引当預金のへの繰入れ5.4億円及び研修センター売却に伴う施設及び設備準備積立預金への繰入れ8.5億円を含む（令和4年度予算変更により対応）

## ■ 差引

収入 予算 747.2億円 ⇒ 決算 804.6億円 (+ 57.4億円)  
 支出 747.2億円 ⇒ 735.1億円 (▲ 12.1億円)

収支剰余金 **69.5億円\***

※うち、在宅審査導入補助金の残額0.2億円は国庫へ返還

# 審査支払会計 事務費勘定【収入支出予算と決算内訳】

## 収入

単位：億円

予算 747.2 決算 804.6

+57.4

### 事務費収入

【予算件数】 1,161百万件\*  
 ※うちコロナ関連12百万件  
 <内訳>  
 医療保険 931百万件  
 公費分 230百万件

【確定件数】 1,251百万件\* 【+90百万件7.8%増】  
 ※うちコロナ関連135百万件 (+122百万件)

<内訳>  
 医療保険 951百万件 【+20百万件2.2%増】  
 公費分 300百万件 【+70百万件30.3%増】

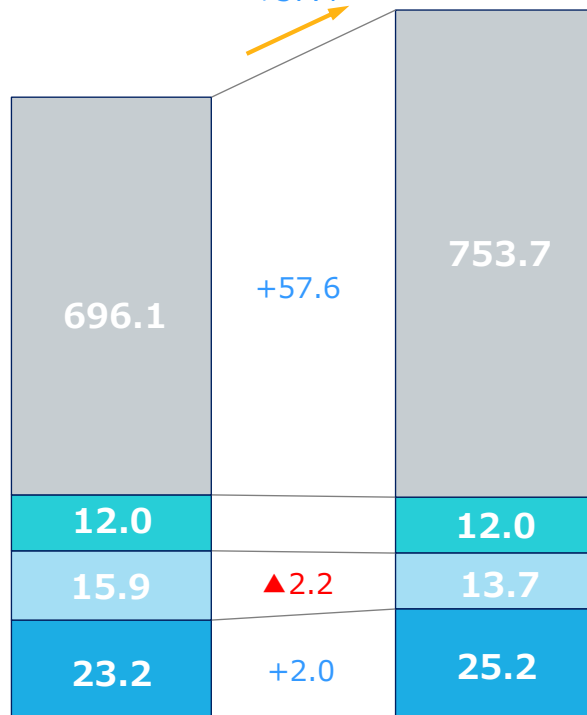
### 補助金収入（在宅審査導入）

### 受入金

施設及び設備準備積立預金 9.3  
 別途積立預金 5.4  
 IT化推進経費積立預金 1.2

### 雑収入

研修センター等売却収入 12.7  
 レセプト電子データ提供料 7.6  
 その他 2.9



施設及び設備準備積立預金 7.0 (▲2.2)  
 (集約関係工事等の減)  
 別途積立預金 5.4  
 IT化推進経費積立預金 1.2

研修センター等売却収入 12.0(▲0.7)  
 (宿舍売却収入の減)  
 レセプト電子データ提供料 7.8 (+0.2)  
 その他 5.3 (+2.5)  
 (電子証明書発行手数料等の増)

※ 端数整理(四捨五入)の関係から、合計額が不一致となる場合がある(以下、全勘定において同じ)

# 審査支払会計 事務費勘定【収入支出予算と決算内訳】

## 支出

単位：億円

予算 747.2      ▲12.1      決算 735.1

	予算	増減	決算	内訳
給与諸費	330.5	▲8.3	322.2	職員欠員(▲19人)及び育休時短勤務による減 : ▲2.7 超過勤務手当の減 : ▲2.8 (1人当り93時間→81時間 ▲12時間) 人事院勧告に伴う増 : +2.2 (期末手当+1.0か月、月例給+0.23%) 諸手当(集約時の通勤、単身赴任手当等)の減等 : ▲4.9
業務経費 【うち集約一時的経費10.6】	212.9	+8.1	221.0	システム関連経費の増 : +7.4 (クラウド利用料円安影響+3.6、追加改修+3.8) 事務費収入増加に伴う納付消費税額の増 : +5.1 レセプト電子データ提供経費の増(提供件数増) : +0.2 経常経費の減(旅費、事務用品等の減) : ▲3.7 集約に伴う什器移設等経費の減(入札効果) : ▲0.9 【うち集約一時的経費 9.7 (▲0.9)】
退職給付引当預金への繰入	40.3		40.3	
審査委員会費	116.6	▲5.1	111.5	審査調整役(常勤)の増員(145人→156人) : +0.3 出席率減少による減(出席率80.9%→79.5% ▲1.4%) : ▲2.0 審査部会未開催及び在宅審査導入による旅費の減 : ▲3.4
IT化推進経費積立預金、施設 及び設備準備積立預金への繰入	21.5	▲0.7	20.8	施設及び設備準備積立預金への繰入額の減 : ▲0.7 (宿舍売却収入の減)
施設費、役員会費、予備費 【施設費のうち集約一時的経費 7.4】	13.4	▲5.9	7.5	役員会費、予備費不使用 : ▲3.7 施設費(集約に伴う電源・空調工事の規模縮小による減等) : ▲2.2 【施設費のうち集約一時的経費 5.5 (▲1.9)】
在宅審査導入補助金事業 【集約一時的経費 12.0】	12.0	▲0.2	11.9	在宅PCセットアップ等経費の減 : ▲0.2 【集約一時的経費 11.9 (▲0.2)】

※【】については、審査事務集約に係る一時的経費(予算30.0億円→決算27.0億円(▲2.9億円))

※国庫返還

# 審査支払会計 高齢者医療制度円滑導入勘定

## 指定公費負担医療費の審査支払(補助金事業)

### 決算の概況

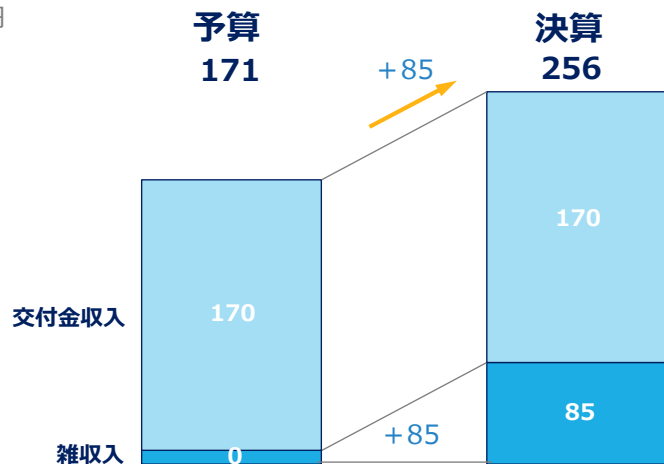
- 70歳代前半の一部負担金軽減特例措置として、補助金により指定公費負担医療費(一部負担金の1割相当額)を医療機関へ支払う事業
- 一部負担金軽減特例措置は、平成30年度末で制度が終了しており、以降、月遅れ請求\*及び再審査調整を行う残務処理を継続
  - ※ 医療機関からの月遅れ請求は、令和3年9月以降発生していない(請求権の短期消滅時効3年は令和4年3月31日まで)
- 令和4年度は、補助金170万円の交付を受け、53件の再審査調整▲85万円を実施し、これに伴う事務処理経費31万円を支出
- 事務処理経費を控除した補助金残額140万円に、医療費返還額(再審査調整額)▲85万円を加えた225万円を国庫に返還



# 審査支払会計 高齢者医療制度円滑導入勘定【収入支出予算と決算内訳】

単位：万円

## 収入



○ 収支剰余225万円  
(収入256万円－支出31万円)

○ 交付金収入は、指定公費医療費及び事務処理経費の支払いに充てるため170万円を収納

○ 指定公費負担医療費返還金は再審査調整額 ▲85万円を返還

指定公費負担医療費返還金

## 支出



○ 事務処理経費は、人件費（超勤手当）及び通信費等31万円を支出

指定公費負担医療費支出の減

保健医療情報会計情報基盤運用勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項																																																																																																											
	千円	千円	千円	千円	千円	千円																																																																																																												
[ 経常損益の部 ]							<p><b>【事業概要】</b> 平成29年7月18日より、医療保険者等向け中間サーバー等について、社会保障・税番号制度における情報提供ネットワークを通じた情報照会・提供及び本人確認に関する事務、令和3年3月より、オンライン資格確認等システムのプレ運用及び特定健診情報閲覧を開始した。また、令和3年10月からオンライン資格確認等システムの本格運用、レセプト振替機能及び医療費・薬剤情報閲覧を開始した。</p> <p>[ 経常損益の部 ]</p> <p>( 業務損益の部 )</p> <p>○ I 業務収益</p> <p>負担金収入 システム改修案件の増に伴う運営負担金単価引き上げによる増 (医療保険者等向け中間サーバー等を通じた情報連携及びオンライン資格確認業務に係る運用・保守等の費用に対し、協会けんぽ、健康保険組合及び共済組合等から支払われる運営負担金収入)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>種別</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">協会けんぽ</td> <td>中間</td> <td>1.3億円</td> <td>2.8億円</td> <td>1.5億円</td> </tr> <tr> <td>オン資</td> <td>5.4億円</td> <td>5.8億円</td> <td>0.4億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">健保組合</td> <td>中間</td> <td>0.9億円</td> <td>2.0億円</td> <td>1.1億円</td> </tr> <tr> <td>オン資</td> <td>3.8億円</td> <td>4.1億円</td> <td>0.3億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">共済組合等</td> <td>中間</td> <td>0.3億円</td> <td>0.9億円</td> <td>0.6億円</td> </tr> <tr> <td>オン資</td> <td>1.1億円</td> <td>1.2億円</td> <td>0.1億円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小計(中間)</td> <td>2.5億円</td> <td>5.7億円</td> <td>3.2億円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小計(オン資)</td> <td>10.4億円</td> <td>11.1億円</td> <td>0.7億円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>12.8億円</td> <td>16.8億円</td> <td>4.0億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ II 業務費用</p> <p>給与手当 } 0.1億円の減 賞与 } 職員数の減(令和3年度 27人 → 令和4年度 25人) 賞与引当金繰入額 } 法定福利費 } ※ 賞与引当金繰入額は、令和5年6月期末・勤労手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用</p> <p>保守料 オンライン資格確認等システム、レセプト振替及び医療費・薬剤情報管理機能の運用保守満年度化に伴う増</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンライン資格確認等システム関係</td> <td>4.2億円</td> <td>5.7億円</td> <td>1.5億円</td> </tr> <tr> <td>中間サーバー関係</td> <td>6.5億円</td> <td>6.5億円</td> <td>▲0.0億円</td> </tr> <tr> <td>事務機器保守等</td> <td>0.1億円</td> <td>0.1億円</td> <td>▲0.0億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10.7億円</td> <td>12.3億円</td> <td>1.5億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>委託費 オンライン資格確認等システムに係る委託経費の増</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンライン資格確認等システム関係</td> <td>1.2億円</td> <td>1.3億円</td> <td>0.1億円</td> </tr> <tr> <td>中間サーバー関係</td> <td>1.2億円</td> <td>1.2億円</td> <td>0.0億円</td> </tr> <tr> <td>業務システム運用等</td> <td>0.2億円</td> <td>0.1億円</td> <td>▲0.0億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2.5億円</td> <td>2.6億円</td> <td>0.1億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>修繕費 システム改修経費の増</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンライン資格確認等システム関係</td> <td>-</td> <td>1.3億円</td> <td>1.3億円</td> </tr> <tr> <td>中間サーバー関係</td> <td>-</td> <td>1.1億円</td> <td>1.1億円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0.0億円</td> <td>-</td> <td>▲0.0億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.0億円</td> <td>2.4億円</td> <td>2.4億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>共同運営調整金支出 共同運営を実施するにあたり国保中央会の収入が減となったことに伴う共同運営調整金支出の増 (医療保険情報提供等実施機関(支払基金・国保中央会)が一体的に共同運営を行うために必要な資金の調整額)</p> <p>その他の業務費用 通信費、使用料等</p> <p>( 業務外損益の部 )</p> <p>○ 業務外収益</p> <p>有価証券利息 システム機器更新等経費積立預金から発生した有価証券(譲渡性預金)による利息</p> <p>[ 特別損益の部 ]</p> <p>○ II 特別損失</p> <p>固定資産除却損 事務所移転により固定資産(間仕切り)を除却したことに伴う損失</p> <p>(注) 当期末処理損失の512,518千円は、社会保険診療報酬支払基金定款第39条第2項の規定により積立金から取り崩すこととする。</p>	項目	種別	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	協会けんぽ	中間	1.3億円	2.8億円	1.5億円	オン資	5.4億円	5.8億円	0.4億円	健保組合	中間	0.9億円	2.0億円	1.1億円	オン資	3.8億円	4.1億円	0.3億円	共済組合等	中間	0.3億円	0.9億円	0.6億円	オン資	1.1億円	1.2億円	0.1億円	小計(中間)		2.5億円	5.7億円	3.2億円	小計(オン資)		10.4億円	11.1億円	0.7億円	合計		12.8億円	16.8億円	4.0億円	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	オンライン資格確認等システム関係	4.2億円	5.7億円	1.5億円	中間サーバー関係	6.5億円	6.5億円	▲0.0億円	事務機器保守等	0.1億円	0.1億円	▲0.0億円	合計	10.7億円	12.3億円	1.5億円	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	オンライン資格確認等システム関係	1.2億円	1.3億円	0.1億円	中間サーバー関係	1.2億円	1.2億円	0.0億円	業務システム運用等	0.2億円	0.1億円	▲0.0億円	合計	2.5億円	2.6億円	0.1億円	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	オンライン資格確認等システム関係	-	1.3億円	1.3億円	中間サーバー関係	-	1.1億円	1.1億円	その他	0.0億円	-	▲0.0億円	合計	0.0億円	2.4億円	2.4億円
項目	種別	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																																																																																														
協会けんぽ	中間	1.3億円	2.8億円	1.5億円																																																																																																														
	オン資	5.4億円	5.8億円	0.4億円																																																																																																														
健保組合	中間	0.9億円	2.0億円	1.1億円																																																																																																														
	オン資	3.8億円	4.1億円	0.3億円																																																																																																														
共済組合等	中間	0.3億円	0.9億円	0.6億円																																																																																																														
	オン資	1.1億円	1.2億円	0.1億円																																																																																																														
小計(中間)		2.5億円	5.7億円	3.2億円																																																																																																														
小計(オン資)		10.4億円	11.1億円	0.7億円																																																																																																														
合計		12.8億円	16.8億円	4.0億円																																																																																																														
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																																																																																															
オンライン資格確認等システム関係	4.2億円	5.7億円	1.5億円																																																																																																															
中間サーバー関係	6.5億円	6.5億円	▲0.0億円																																																																																																															
事務機器保守等	0.1億円	0.1億円	▲0.0億円																																																																																																															
合計	10.7億円	12.3億円	1.5億円																																																																																																															
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																																																																																															
オンライン資格確認等システム関係	1.2億円	1.3億円	0.1億円																																																																																																															
中間サーバー関係	1.2億円	1.2億円	0.0億円																																																																																																															
業務システム運用等	0.2億円	0.1億円	▲0.0億円																																																																																																															
合計	2.5億円	2.6億円	0.1億円																																																																																																															
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																																																																																															
オンライン資格確認等システム関係	-	1.3億円	1.3億円																																																																																																															
中間サーバー関係	-	1.1億円	1.1億円																																																																																																															
その他	0.0億円	-	▲0.0億円																																																																																																															
合計	0.0億円	2.4億円	2.4億円																																																																																																															
( 業務損益の部 )																																																																																																																		
I 業務収益																																																																																																																		
負担金収入	1,284,106	1,284,106	1,679,638	1,679,638	395,532	395,532																																																																																																												
II 業務費用																																																																																																																		
1 給与手当	195,651		180,494		▲ 15,156																																																																																																													
2 賞与	39,061		36,860		▲ 2,201																																																																																																													
3 賞与引当金繰入額	18,831		20,633		1,802																																																																																																													
4 退職給付費用	19,942		16,792		▲ 3,149																																																																																																													
5 法定福利費	36,508		37,338		830																																																																																																													
6 保守料	1,074,573		1,227,169		152,596																																																																																																													
7 委託費	251,781		260,826		9,044																																																																																																													
8 修繕費	123		238,303		238,180																																																																																																													
9 共同運営調整金支出	31,972		98,066		66,094																																																																																																													
10 その他の業務費用	41,371	1,709,816	75,965	2,192,450	34,593	482,634																																																																																																												
業務損失		425,709		512,812		87,102																																																																																																												
( 業務外損益の部 )																																																																																																																		
業務外収益																																																																																																																		
1 受取利息	11	334	14	293	3	▲ 41																																																																																																												
2 有価証券利息	323		278		▲ 44																																																																																																													
経常損失		425,375		512,518		87,143																																																																																																												
[ 特別損益の部 ]																																																																																																																		
特別損失																																																																																																																		
固定資産除却損	926	926	-	-	▲ 926	▲ 926																																																																																																												
当期純損失		426,302		512,518		86,216																																																																																																												
当期末処理損失		426,302		512,518		86,216																																																																																																												

保健医療情報会計情報基盤運用勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項																														
区 分	① 令和3事業年度 (令和 4年3月31日現在) 千円	② 令和4事業年度 (令和 5年3月31日現在) 千円	③ 差引増(▲)減額 (②-①) 千円	区 分	① 令和3事業年度 (令和 4年3月31日現在) 千円		② 令和4事業年度 (令和 5年3月31日現在) 千円	③ 差引増(▲)減額 (②-①) 千円																												
(資産の部)				(負債の部)				(資産の部)																												
<b>I 流動資産</b>				<b>I 流動負債</b>				<b>○ I 流動資産</b>																												
1 現金及び預金	4,037,710	3,740,711	▲ 296,998	1 未払金	259,449	474,381	214,932	<b>現金及び預金</b> システム機器更新等経費積立預金の減																												
2 未収負担金	83,628	106,824	23,196	2 賞与引当金	18,831	20,633	1,802	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>システム機器更新等経費積立預金</td> <td>28.9億円</td> <td>23.6億円</td> <td>▲5.4億円</td> </tr> <tr> <td>別途積立預金</td> <td>3.6億円</td> <td>5.8億円</td> <td>2.2億円</td> </tr> <tr> <td>未払資金</td> <td>1.7億円</td> <td>3.6億円</td> <td>2.0億円</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当預金</td> <td>0.4億円</td> <td>0.4億円</td> <td>▲0.0億円</td> </tr> <tr> <td>剰余金</td> <td>5.8億円</td> <td>4.0億円</td> <td>▲1.8億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>40.4億円</td> <td>37.4億円</td> <td>▲3.0億円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	システム機器更新等経費積立預金	28.9億円	23.6億円	▲5.4億円	別途積立預金	3.6億円	5.8億円	2.2億円	未払資金	1.7億円	3.6億円	2.0億円	退職給付引当預金	0.4億円	0.4億円	▲0.0億円	剰余金	5.8億円	4.0億円	▲1.8億円	合計	40.4億円	37.4億円	▲3.0億円
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																	
システム機器更新等経費積立預金	28.9億円	23.6億円	▲5.4億円																																	
別途積立預金	3.6億円	5.8億円	2.2億円																																	
未払資金	1.7億円	3.6億円	2.0億円																																	
退職給付引当預金	0.4億円	0.4億円	▲0.0億円																																	
剰余金	5.8億円	4.0億円	▲1.8億円																																	
合計	40.4億円	37.4億円	▲3.0億円																																	
3 その他の流動資産	12,244	5,017	▲ 7,227	3 その他の流動負債	4,814	4,861	47																													
流動資産合計	4,133,583	3,852,553	▲ 281,029	流動負債合計	283,094	499,876	216,781	※ 別途積立預金は前年度の剰余金である。																												
<b>II 固定資産</b>				<b>II 固定負債</b>				<b>未収負担金</b> 単価引き上げに伴う中間サーバーに係る運営負担金の増(令和5年3月分)																												
1 有形固定資産				退職給付引当金	77,396	86,172	8,776	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンライン資格確認</td> <td>0.7億円</td> <td>0.7億円</td> <td>0.0億円</td> </tr> <tr> <td>中間サーバー</td> <td>0.2億円</td> <td>0.4億円</td> <td>0.2億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.8億円</td> <td>1.1億円</td> <td>0.2億円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	オンライン資格確認	0.7億円	0.7億円	0.0億円	中間サーバー	0.2億円	0.4億円	0.2億円	合計	0.8億円	1.1億円	0.2億円												
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																	
オンライン資格確認	0.7億円	0.7億円	0.0億円																																	
中間サーバー	0.2億円	0.4億円	0.2億円																																	
合計	0.8億円	1.1億円	0.2億円																																	
(1)建物付属設備	3,196	3,196	-	固定負債合計	77,396	86,172	8,776	<b>その他の流動資産</b> 還付消費税の減																												
減価償却累計額	▲ 145	▲ 350	▲ 204	負債合計	360,490	586,048	225,557	<b>○ II 固定資産</b>																												
	3,050	2,846	▲ 204					<b>ソフトウェア</b> 中間サーバー資格重複・新生児J-L i sチェック機能拡充による増																												
(2)工具器具備品	429	429	-	利益剰余金				<b>ソフトウェア仮勘定</b> 開発を了したため勘定科目を修繕費へ振替																												
減価償却累計額	▲ 21	▲ 85	▲ 64	1 任意積立金				<b>前払年金費用</b> 年金資産が退職給付債務(年金部分)を超過した場合に資産計上する費用																												
	407	343	▲ 64	別途積立金	4,265,158	3,838,856	▲ 426,302	(負債の部)																												
有形固定資産合計	3,458	3,189	▲ 268	2 当期末処理損失	426,302	512,518	▲ 86,216	<b>○ I 流動負債</b>																												
2 無形固定資産				利益剰余金合計	3,838,856	3,326,337	▲ 512,518	<b>未払金</b> 年度内に確定したシステム改修経費等の未払債務の増																												
ソフトウェア	-	35,799	35,799	資本合計	3,838,856	3,326,337	▲ 512,518	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>システム改修経費</td> <td>0.5億円</td> <td>2.0億円</td> <td>1.5億円</td> </tr> <tr> <td>運用保守費用等</td> <td>2.1億円</td> <td>2.7億円</td> <td>0.6億円</td> </tr> <tr> <td>超過勤務手当、その他の業務経費等</td> <td>0.1億円</td> <td>0.1億円</td> <td>0.0億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2.6億円</td> <td>4.7億円</td> <td>2.1億円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	システム改修経費	0.5億円	2.0億円	1.5億円	運用保守費用等	2.1億円	2.7億円	0.6億円	超過勤務手当、その他の業務経費等	0.1億円	0.1億円	0.0億円	合計	2.6億円	4.7億円	2.1億円								
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																	
システム改修経費	0.5億円	2.0億円	1.5億円																																	
運用保守費用等	2.1億円	2.7億円	0.6億円																																	
超過勤務手当、その他の業務経費等	0.1億円	0.1億円	0.0億円																																	
合計	2.6億円	4.7億円	2.1億円																																	
ソフトウェア仮勘定	40,758	-	▲ 40,758					<b>賞与引当金</b> 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月に発生する支払債務																												
無形固定資産合計	40,758	35,799	▲ 4,959					<b>その他の流動負債</b> 賞与引当金に計上した令和5年6月期末・勤勉手当支払債務の法定福利費に係る未払費用等																												
3 投資その他の資産								<b>○ II 固定負債</b>																												
(1)前払年金費用	10,105	9,145	▲ 960					<b>退職給付引当金</b> 令和5年3月末日における退職給付債務見込額																												
(2)敷金・保証金	11,440	11,696	256																																	
投資その他の資産合計	21,546	20,842	▲ 704																																	
固定資産合計	65,763	59,831	▲ 5,931																																	
資産合計	4,199,346	3,912,385	▲ 286,961	負債・資本合計	4,199,346	3,912,385	▲ 286,961																													

保健医療情報会計情報基盤整備勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 3年4月 1日 至 令和 4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和 4年4月 1日 至 令和 5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
〔 経常損益の部 〕							
( 業務損益の部 )							
I 業務収益							
1 社会保障・税番号制度システム整備費補助金収入	4,577,002		5,380,291		803,289		<b>【事業概要】</b> ○令和3年度 ・レセプト請求先を振替・分割する機能の構築 ・医療費・薬剤情報等の閲覧機能の構築 ・履歴照会・回答システムの構築 ・電子処方箋の仕組みの構築 ・医療情報を確認できる仕組みの拡大 ○令和4年度 ・訪問診療等のオンライン資格確認導入 ・医療扶助のオンライン資格確認導入 ・電子処方箋の仕組みの構築 ・医療情報を確認できる仕組みの拡大 ・公的給付金支給等口座の登録制度に伴う中間サーバー改修 ・診療報酬改定DX対応
2 地域診療情報連携推進費補助金収入	410,219		600,000		189,781		
3 高齢者医療制度円滑運営事業費補助金収入	-	4,987,221	32,685	6,012,976	32,685	1,025,755	
II 業務費用							
1 給与手当	101,553		110,067		8,514		
2 賞与	15,444		13,905		▲1,538		
3 賞与引当金繰入額	9,578		15,776		6,198		
4 退職給付費用	15,683		7,743		▲7,940		
5 法定福利費	16,949		19,074		2,124		
6 委託費	691,594		805,710		114,115		
7 修繕費	51,680		224,980		173,300		
8 租税公課	414,754		480,007		65,252		
9 減価償却費	1,313,581		2,078,058		764,476		
10 補助金精算返納金	218,896		574,068		355,172		
11 その他の業務費用	208,083	3,057,799	115,205	4,444,597	▲92,878	1,386,797	
業務利益		1,929,421		1,568,378	▲361,042		
( 業務外損益の部 )							
業務外収益							
受取利息	0	0	0	0	0	0	
経常利益		1,929,421		1,568,379	▲361,042		
〔 特別損益の部 〕							
特別損失							
固定資産除却損	48,786	48,786	-	-	▲48,786	▲48,786	
当期純利益		1,880,635		1,568,379	▲312,256		
当期末処分利益		1,880,635		1,568,379	▲312,256		

**【事業概要】**  
 ○令和3年度  
 ・レセプト請求先を振替・分割する機能の構築  
 ・医療費・薬剤情報等の閲覧機能の構築  
 ・履歴照会・回答システムの構築  
 ・電子処方箋の仕組みの構築  
 ・医療情報を確認できる仕組みの拡大  
 ○令和4年度  
 ・訪問診療等のオンライン資格確認導入  
 ・医療扶助のオンライン資格確認導入  
 ・電子処方箋の仕組みの構築  
 ・医療情報を確認できる仕組みの拡大  
 ・公的給付金支給等口座の登録制度に伴う中間サーバー改修  
 ・診療報酬改定DX対応

〔 経常損益の部 〕  
 ( 業務損益の部 )

○ I 業務収益

項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額
医療扶助のオンライン資格確認導入及び電子処方箋管理システム構築に伴う補助金の増			
オンライン資格確認等システム等整備	29.1億円	9.3億円	▲19.8億円
医療扶助のオンライン資格確認導入	-	12.9億円	12.9億円
電子処方箋管理システム構築	10.8億円	28.5億円	17.7億円
事業主健診情報の活用に向けたシステム改修	-	1.9億円	1.9億円
中間サーバー改修	-	1.1億円	1.1億円
保健医療情報拡充システム開発	4.1億円	6.0億円	1.9億円
診療報酬改定DX	-	0.3億円	0.3億円
履歴照会・回答システム開発・改修	5.8億円	-	▲5.8億円
合計	49.9億円	60.1億円	10.3億円

○ II 業務費用

給与手当	0.2億円の増
賞与	職員の増
賞与引当金繰入額	
法定福利費	※ 賞与引当金繰入額は、令和5年6月期末・勤続手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用
委託費	オンライン資格等システム等整備事業に係る委託費の減

減価償却費

項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額
ソフトウェアに係る減価償却費の増			
建物付属設備	0.0億円	-	▲0.0億円
工具器具備品	1.3億円	1.3億円	0.0億円
ソフトウェア	11.8億円	19.4億円	7.6億円
合計	13.1億円	20.8億円	7.6億円

補助金精算返納金

項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額
国庫へ返還する補助金剰余額の増			
オンライン資格確認等システム等整備	1.8億円	2.1億円	0.3億円
医療扶助のオンライン資格確認導入	-	0.2億円	0.2億円
電子処方箋管理システム構築	0.1億円	1.4億円	1.3億円
事業主健診情報の活用に向けたシステム改修	-	0.0億円	0.0億円
中間サーバー改修	-	0.3億円	0.3億円
保健医療情報拡充システム開発	0.2億円	1.7億円	1.5億円
診療報酬改定DX	-	0.0億円	0.0億円
履歴照会・回答システム開発・改修	0.1億円	-	▲0.1億円
合計	2.2億円	5.7億円	3.6億円

その他の業務費用

情報提供手数料支出（地方公共団体システム機構への情報照会手数料）等の減

(注) 当期末処分利益1,568,379千円は、社会保険診療報酬支払基金定款第39条第1項の規定により積立金として積み立てることとする。

保健医療情報会計情報基盤整備勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項																																														
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)																																													
	千円	千円	千円		千円	千円	千円																																													
(資産の部)				(負債の部)																																																
<b>I 流動資産</b>				<b>I 流動負債</b>				<b>○ I 流動資産</b>																																												
1 現金及び預金	2,204,339	4,311,602	2,107,263	1 未払金	2,167,999	4,269,072	2,101,072	<b>現金及び預金</b> 未払資金の増																																												
2 その他の流動資産	817	143	▲ 673	2 賞与引当金	9,578	15,776	6,198	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未払資金</td> <td>21.7億円</td> <td>42.7億円</td> <td>21.0億円</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当預金等</td> <td>0.4億円</td> <td>0.4億円</td> <td>0.1億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22.0億円</td> <td>43.1億円</td> <td>21.1億円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	未払資金	21.7億円	42.7億円	21.0億円	退職給付引当預金等	0.4億円	0.4億円	0.1億円	合計	22.0億円	43.1億円	21.1億円																												
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																																	
未払資金	21.7億円	42.7億円	21.0億円																																																	
退職給付引当預金等	0.4億円	0.4億円	0.1億円																																																	
合計	22.0億円	43.1億円	21.1億円																																																	
流動資産合計	2,205,157	4,311,746	2,106,589	3 その他の流動負債	2,069	3,095	1,025	<b>○ II 固定資産</b>																																												
<b>II 固定資産</b>				流動負債合計	2,179,646	4,287,943	2,108,296	<b>ソフトウェア</b> 電子処方箋管理サービス及び診療情報管理機能の増																																												
1 有形固定資産				<b>II 固定負債</b>				<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子処方箋管理サービス</td> <td>—</td> <td>19.7億円</td> <td>19.7億円</td> </tr> <tr> <td>診療情報管理機能</td> <td>—</td> <td>3.0億円</td> <td>3.0億円</td> </tr> <tr> <td>オンライン資格確認等システム</td> <td>57.8億円</td> <td>52.8億円</td> <td>▲5.0億円</td> </tr> <tr> <td>履歴照会・回答システム等</td> <td>20.8億円</td> <td>16.1億円</td> <td>▲4.8億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>78.6億円</td> <td>91.6億円</td> <td>13.0億円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	電子処方箋管理サービス	—	19.7億円	19.7億円	診療情報管理機能	—	3.0億円	3.0億円	オンライン資格確認等システム	57.8億円	52.8億円	▲5.0億円	履歴照会・回答システム等	20.8億円	16.1億円	▲4.8億円	合計	78.6億円	91.6億円	13.0億円																				
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																																	
電子処方箋管理サービス	—	19.7億円	19.7億円																																																	
診療情報管理機能	—	3.0億円	3.0億円																																																	
オンライン資格確認等システム	57.8億円	52.8億円	▲5.0億円																																																	
履歴照会・回答システム等	20.8億円	16.1億円	▲4.8億円																																																	
合計	78.6億円	91.6億円	13.0億円																																																	
工具器具備品	779,010	779,010	—	退職給付引当金	36,936	42,817	5,881	<b>ソフトウェア 仮勘定</b> 医療扶助のオンライン資格確認導入事業等に係る開発中のソフトウェアの増																																												
減価償却累計額	▲ 206,125	▲ 339,321	▲ 133,195	固定負債合計	36,936	42,817	5,881	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンライン資格確認等システム等整備</td> <td>1.2億円</td> <td>4.1億円</td> <td>2.9億円</td> </tr> <tr> <td>医療扶助のオンライン資格確認導入</td> <td>—</td> <td>10.3億円</td> <td>10.3億円</td> </tr> <tr> <td>電子処方箋管理システム構築</td> <td>8.3億円</td> <td>—</td> <td>▲8.3億円</td> </tr> <tr> <td>事業主健診情報の活用に向けたシステム改修</td> <td>—</td> <td>1.5億円</td> <td>1.5億円</td> </tr> <tr> <td>保健医療情報拡充システム開発</td> <td>2.8億円</td> <td>0.4億円</td> <td>▲2.4億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12.3億円</td> <td>16.4億円</td> <td>4.1億円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	オンライン資格確認等システム等整備	1.2億円	4.1億円	2.9億円	医療扶助のオンライン資格確認導入	—	10.3億円	10.3億円	電子処方箋管理システム構築	8.3億円	—	▲8.3億円	事業主健診情報の活用に向けたシステム改修	—	1.5億円	1.5億円	保健医療情報拡充システム開発	2.8億円	0.4億円	▲2.4億円	合計	12.3億円	16.4億円	4.1億円																
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																																	
オンライン資格確認等システム等整備	1.2億円	4.1億円	2.9億円																																																	
医療扶助のオンライン資格確認導入	—	10.3億円	10.3億円																																																	
電子処方箋管理システム構築	8.3億円	—	▲8.3億円																																																	
事業主健診情報の活用に向けたシステム改修	—	1.5億円	1.5億円																																																	
保健医療情報拡充システム開発	2.8億円	0.4億円	▲2.4億円																																																	
合計	12.3億円	16.4億円	4.1億円																																																	
有形固定資産合計	572,884	439,688	▲ 133,195	負債合計	2,216,583	4,330,760	2,114,177																																													
2 無形固定資産				(資本の部)				<b>○ I 流動負債</b>																																												
(1) ソフトウェア	7,859,192	9,155,854	1,296,661	利益剰余金				<b>未払金</b> オンライン資格確認等システム等整備事業に係るシステム開発等の未払債務の減																																												
(2) ソフトウェア仮勘定	1,225,612	1,638,124	412,512	1 任意積立金	7,768,880	9,649,515	1,880,635	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>差引増減(▲)額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンライン資格確認等システム等整備</td> <td>12.2億円</td> <td>7.5億円</td> <td>▲4.8億円</td> </tr> <tr> <td>医療扶助のオンライン資格確認導入</td> <td>—</td> <td>11.5億円</td> <td>11.5億円</td> </tr> <tr> <td>電子処方箋管理システム構築</td> <td>1.3億円</td> <td>18.3億円</td> <td>17.0億円</td> </tr> <tr> <td>事業主健診情報の活用に向けたシステム改修</td> <td>—</td> <td>1.6億円</td> <td>1.6億円</td> </tr> <tr> <td>中間サーバー改修</td> <td>—</td> <td>0.6億円</td> <td>0.6億円</td> </tr> <tr> <td>保健医療情報拡充システム開発</td> <td>2.6億円</td> <td>2.8億円</td> <td>0.2億円</td> </tr> <tr> <td>診療報酬改定DX</td> <td>—</td> <td>0.2億円</td> <td>0.2億円</td> </tr> <tr> <td>履歴照会・回答システム開発・改修</td> <td>5.4億円</td> <td>—</td> <td>▲5.4億円</td> </tr> <tr> <td>超過勤務手当、その他の業務経費等</td> <td>0.2億円</td> <td>0.1億円</td> <td>▲0.1億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21.7億円</td> <td>42.7億円</td> <td>21.0億円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額	オンライン資格確認等システム等整備	12.2億円	7.5億円	▲4.8億円	医療扶助のオンライン資格確認導入	—	11.5億円	11.5億円	電子処方箋管理システム構築	1.3億円	18.3億円	17.0億円	事業主健診情報の活用に向けたシステム改修	—	1.6億円	1.6億円	中間サーバー改修	—	0.6億円	0.6億円	保健医療情報拡充システム開発	2.6億円	2.8億円	0.2億円	診療報酬改定DX	—	0.2億円	0.2億円	履歴照会・回答システム開発・改修	5.4億円	—	▲5.4億円	超過勤務手当、その他の業務経費等	0.2億円	0.1億円	▲0.1億円	合計	21.7億円	42.7億円	21.0億円
項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額																																																	
オンライン資格確認等システム等整備	12.2億円	7.5億円	▲4.8億円																																																	
医療扶助のオンライン資格確認導入	—	11.5億円	11.5億円																																																	
電子処方箋管理システム構築	1.3億円	18.3億円	17.0億円																																																	
事業主健診情報の活用に向けたシステム改修	—	1.6億円	1.6億円																																																	
中間サーバー改修	—	0.6億円	0.6億円																																																	
保健医療情報拡充システム開発	2.6億円	2.8億円	0.2億円																																																	
診療報酬改定DX	—	0.2億円	0.2億円																																																	
履歴照会・回答システム開発・改修	5.4億円	—	▲5.4億円																																																	
超過勤務手当、その他の業務経費等	0.2億円	0.1億円	▲0.1億円																																																	
合計	21.7億円	42.7億円	21.0億円																																																	
無形固定資産合計	9,084,805	10,793,978	1,709,173	2 当期末処分利益	1,880,635	1,568,379	▲ 312,256																																													
3 投資その他の資産				利益剰余金合計	9,649,515	11,217,894	1,568,379																																													
前払年金費用	3,251	3,241	▲ 10	資本合計	9,649,515	11,217,894	1,568,379																																													
投資その他の資産合計	3,251	3,241	▲ 10					<b>賞与引当金</b> 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月に発生する支払債務																																												
固定資産合計	9,660,941	11,236,909	1,575,967					<b>その他の流動負債</b> 賞与引当金に計上した令和5年6月期末・勤勉手当支払債務の法定福利費に係る未払費用等																																												
資産合計	11,866,099	15,548,655	3,682,556	負債・資本合計	11,866,099	15,548,655	3,682,556	<b>○ I 固定負債</b>																																												
								<b>退職給付引当金</b> 令和5年3月末日における退職給付債務見込額																																												

保健医療情報会計情報分析活用勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年11月9日 至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
[ 経常損益の部 ]							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【事業概要】</b> 令和4年度は厚生労働省からの委託により、以下の業務を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康スコアリングレポートの作成業務 各健康保険組合の加入者の健康状態や医療費、予防・健康づくりへの取組状況等について、全国健康保険組合平均や業態平均と比較したデータを見える化</li> <li>データヘルスポータルサイトの運用 健康保険組合におけるデータヘルス計画の取組の支援を目的として、健康スコアリングレポートの提供やデータヘルス計画実施報告収集のためのデータヘルスポータルサイトを運用</li> <li>NDB関連業務 NDBの運用管理、オンサイトリサーチセンターの運用、NDBオープンデータの作成、研究者や地方自治体各々のニーズに応じたNDBデータの情報分析・提供等を支援</li> </ul> </div> <p>[ 経常損益の部 ]</p> <p>( 業務損益の部 )</p> <p>○ I 業務収益</p> <p>医療費適正化対策推進関連事業収入 事業拡大に伴う厚生労働省からの委託費収入の増</p> <p>補助金収入 健康スコアリング及びデータヘルスポータルサイトの改修に係る補助金収入の増</p> <p>○ II 業務費用</p> <p>給与手当 } 1.0億円の増 賞与 } データヘルスポータルサイト運用及びNDB関連の業務開始に伴う職員数の増 賞与引当金繰入額 } (令和3年度 超過勤務対応→令和4年度 9人) 法定福利費 }</p> <p>保守料 データヘルスポータルサイト運用及びNDB関連の業務開始に伴う保守料の増</p> <p>委託費 データヘルスポータルサイト運用及びNDB関連の業務開始に伴う委託費の増</p> <p>修繕費 健康スコアリングレポート作成及びNDB関連業務に伴うシステム改修経費</p> <p>補助金事業経費 健康スコアリング及びデータヘルスポータルサイト改修費用</p> <p>その他の業務費用 通信費、使用料等</p> <p>(注) 当期末処分利益41,746千円は、社会保険診療報酬支払基金定款第39条第1項の規定により積立金として積み立てることとする。</p>
I 業務収益							
1 医療費適正化対策推進 関連事業収入	11,688		1,288,829		1,277,140		
2 補助金収入	—	11,688	20,000	1,308,829	20,000	1,297,140	
II 業務費用							
1 給与手当	2,210		61,860		59,649		
2 賞与	—		19,358		19,358		
3 賞与引当金繰入額	—		6,833		6,833		
4 退職給付費用	—		5,652		5,652		
5 法定福利費	334		13,004		12,669		
6 保守料	53		777,038		776,984		
7 委託費	9,054		161,864		152,810		
8 修繕費	—		172,478		172,478		
9 補助金事業経費	—		18,181		18,181		
10 その他の業務費用	8	11,661	30,811	1,267,082	30,803	1,255,420	
業務利益		26		41,746		41,719	
経常利益		26		41,746		41,719	
当期純利益		26		41,746		41,719	
当期末処分利益		26		41,746		41,719	

保健医療情報会計情報分析活用勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)		② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)
I 流動資産				I 流動負債				○流動資産
1 現金及び預金	—	707,834	707,834	1 未払金	12,567	1,034,136	1,021,568	現金及び預金
2 未収入金	12,857	393,816	380,959	2 未払消費税等	262	17,538	17,276	現金及び預金
流動資産合計	12,857	1,101,650	1,088,793	3 賞与引当金	—	6,833	6,833	現金及び預金
II 固定資産				4 その他の流動負債	—	2,037	2,037	現金及び預金
有形固定資産				流動負債合計	12,830	1,060,545	1,047,714	現金及び預金
(1) 建物附属設備	—	1,862	1,862	II 固定負債				未収入金
減価償却累計額	—	▲ 9	▲ 9	退職給付引当金	—	5,219	5,219	未収入金
	—	1,853	1,853	固定負債合計	—	5,219	5,219	未収入金
(2) 工具器具備品	—	4,096	4,096	負債合計	12,830	1,065,765	1,052,934	○流動負債
減価償却累計額	—	▲ 62	▲ 62	(資本の部)				未払金
	—	4,034	4,034	利益剰余金				未払金
有形固定資産合計	—	5,887	5,887	1 任意積立金	—	26	26	賞与引当金
固定資産合計	—	5,887	5,887	別途積立金	26	41,746	41,719	賞与引当金
				2 当期末処分利益	26	41,746	41,719	未払消費税等
				利益剰余金合計	26	41,772	41,746	未払消費税等
				資本合計	26	41,772	41,746	その他の流動負債
								○II固定負債
資産合計	12,857	1,107,537	1,094,680	負債・資本合計	12,857	1,107,537	1,094,680	退職給付引当金

項目	R3年度	R4年度	差引増減(▲)額
未払資金	—	6.6億円	6.6億円
別途積立預金	—	0.0億円	0.0億円
退職給付引当預金	—	0.0億円	0.0億円
剰余金等	—	0.4億円	0.4億円
合計	—	7.1億円	7.1億円

※ 別途積立預金は前年度の剰余金である。

厚生労働省からの委託費収入の未収債権

NDB関連業務に係るオペレーションルーム設備

システムベンダー等への未払債務

令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月に発生する支払債務

収入増に伴う納付消費税額の増

賞与引当金に計上した令和5年6月期末・勤勉手当支払債務の法定福利費に係る未払費用等

令和5年3月末日における退職給付債務見込額

## 保健医療情報会計 情報基盤運用勘定【損益計算書】

単位：億円

区分	令和3事業年度	令和4事業年度	差引増(▲)減額
<b>業務損益</b>			
<b>I 業務収益</b>	<b>12.8</b>	<b>16.8</b>	<b>4.0</b>
負担金収入	12.8	16.8	4.0
<b>II 業務費用</b>	<b>17.1</b>	<b>21.9</b>	<b>4.8</b>
1 給与費関係	2.5	2.4	▲0.2
2 退職給付費用	0.2	0.2	▲0.0
3 法定福利費	0.4	0.4	0.0
4 保守料	10.7	12.3	1.5
5 委託費	2.5	2.6	0.1
6 修繕費	0.0	2.4	2.4
7 共同運営調整金支出	0.3	1.0	0.7
8 その他の業務費用	0.4	0.8	0.3
<b>業務損失</b>	<b>4.3</b>	<b>5.1</b>	<b>0.9</b>
<b>業務外損益</b>			
業務外収益	0.0	0.0	▲0.0
<b>経常損失</b>	<b>4.3</b>	<b>5.1</b>	<b>0.9</b>
<b>特別損益</b>	<b>0.0</b>	<b>-</b>	<b>▲0.0</b>
固定資産除却損	0.0	-	▲0.0
<b>当期純損失</b>	<b>4.3</b>	<b>5.1</b>	<b>0.9</b>
<b>当期末処理損失</b>	<b>4.3</b>	<b>5.1</b>	<b>0.9</b>

・負担金収入は、令和4年度運営負担金単価の引上げに伴い増加（中間サーバの改修増加等及びオンライン資格確認及びレセプト振替等開始の満年度化）  
 ・システム機器更新積立預金及び令和2年度剰余金の受入による運営負担金の単価抑制により、負担金収入が業務費用を下回るため、当期純損失は5.1億円

## 保健医療情報会計 情報基盤運用勘定【貸借対照表】

単位：億円

資産の部				負債の部			
区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額	区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>I 流動資産</b>	<b>41.3</b>	<b>38.5</b>	<b>▲2.8</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>2.8</b>	<b>5.0</b>	<b>2.2</b>
1 現金及び預金	40.4	37.4	▲3.0	1 未払金	2.6	4.7	2.1
2 未収負担金	0.8	1.1	0.2	2 賞与引当金	0.2	0.2	0.0
3 その他の流動資産	0.1	0.1	▲0.1	3 その他の流動負債	0.0	0.0	0.0
<b>II 固定資産</b>	<b>0.7</b>	<b>0.6</b>	<b>▲0.1</b>	<b>II 固定負債</b>	<b>0.8</b>	<b>0.9</b>	<b>0.1</b>
1 有形固定資産	0.0	0.0	▲0.0	退職給付引当金	0.8	0.9	0.1
2 無形固定資産	0.4	0.4	▲0.0				
3 投資その他の資産	0.2	0.2	▲0.0	<b>負債合計</b>	<b>3.6</b>	<b>5.9</b>	<b>2.3</b>
<b>資産合計</b>	<b>42.0</b>	<b>39.1</b>	<b>▲2.9</b>				
				<b>資本の部</b>			
				区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
				利益剰余金	38.4	33.3	▲5.1
				<b>資本合計</b>	<b>38.4</b>	<b>33.3</b>	<b>▲5.1</b>
				<b>負債・資本合計</b>	<b>42.0</b>	<b>39.1</b>	<b>▲2.9</b>

中間サーバー運営負担金単価抑制によるシステム機器更新積立預金の取崩し等により、現預金（流動資産）が減少



## 保健医療情報会計 情報基盤整備勘定【損益計算書】

単位：億円

区分	令和3事業年度	令和4事業年度	差引増(▲)減額
<b>業務損益</b>			
<b>I 業務収益</b>	<b>49.9</b>	<b>60.1</b>	<b>10.3</b>
1 社会保障・税番号制度システム整備費補助金収入	45.8	53.8	8.0
2 地域診療情報連携推進費補助金収入	4.1	6.0	1.9
3 高齢者医療制度円滑運営事業費補助金収入	-	0.3	0.3
<b>II 業務費用</b>	<b>30.6</b>	<b>44.4</b>	<b>13.9</b>
1 給与関係	1.3	1.4	0.1
2 退職給付費用	0.2	0.1	▲0.1
3 法定福利費	0.2	0.2	0.0
4 委託費	6.9	8.1	1.1
5 修繕費	0.5	2.2	1.7
6 租税公課	4.1	4.8	0.7
7 減価償却費	13.1	20.8	7.6
8 補助金精算返納金	2.2	5.7	3.6
9 その他の業務費用	2.1	1.2	▲0.9
<b>業務利益</b>	<b>19.3</b>	<b>15.7</b>	<b>▲3.6</b>
<b>業務外損益</b>			
業務外収益	0.0	0.0	0.0
<b>経常利益</b>	<b>19.3</b>	<b>15.7</b>	<b>▲3.6</b>
<b>特別損益</b>			
特別損失	0.5	-	▲0.5
<b>当期純利益</b>	<b>18.8</b>	<b>15.7</b>	<b>▲3.1</b>
<b>当期末処分利益</b>	<b>18.8</b>	<b>15.7</b>	<b>▲3.1</b>

・電子処方箋管理システム及び医療扶助のオンライン資格確認導入に伴う開発等の資産計上により、当期純利益15.7億円を計上  
 ・当期純利益は、翌年度以降の減価償却費として費用処理していく仕組み

Change, Challenge, Chance 社会保険診療報酬支払基金  
 Health Insurance Claims Review & Reimbursement Services

## 保健医療情報会計 情報基盤整備勘定【貸借対照表】

単位：億円

資産の部				負債の部			
区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額	区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>I 流動資産</b>	<b>22.1</b>	<b>43.1</b>	<b>21.1</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>21.8</b>	<b>42.9</b>	<b>21.1</b>
1 現金及び預金	22.0	43.1	21.1	1 未払金	21.7	42.7	21.0
2 その他の流動資産	0.0	0.0	▲0.0	2 賞与引当金	0.1	0.2	0.1
				3 その他の流動負債	0.0	0.0	0.0
<b>II 固定資産</b>	<b>96.6</b>	<b>112.4</b>	<b>15.8</b>	<b>II 固定負債</b>	<b>0.4</b>	<b>0.4</b>	<b>0.1</b>
1 有形固定資産	5.7	4.4	▲1.3	退職給付引当金	0.4	0.4	0.1
2 無形固定資産	90.8	107.9	17.1				
3 投資その他の資産	0.0	0.0	▲0.0				
				<b>負債合計</b>	<b>22.2</b>	<b>43.3</b>	<b>21.1</b>
<b>資産合計</b>	<b>118.7</b>	<b>155.5</b>	<b>36.8</b>				

資本の部			
区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
利益剰余金	96.5	112.2	15.7
<b>資本合計</b>	<b>96.5</b>	<b>112.2</b>	<b>15.7</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>118.7</b>	<b>155.5</b>	<b>36.8</b>

電子処方箋管理システム構築及び医療扶助のオンライン資格確認導入等に係る現預金（未払資金）及び未払金が増加、当該システム開発等に伴うソフトウェア（仮勘定含む）計上により無形固定資産が増加

Change, Challenge, Chance 社会保険診療報酬支払基金  
 Health Insurance Claims Review & Reimbursement Services

## 保健医療情報会計 情報分析活用勘定【損益計算書】

単位：億円

区分	令和3事業年度	令和4事業年度	差引増(▲)減額
<b>業務損益</b>			
<b>I 業務収益</b>	<b>0.1</b>	<b>13.1</b>	<b>13.0</b>
1 医療費適正化対策推進関連事業収入 (委託費収入)	0.1	12.9	12.8
2 補助金収入	-	0.2	0.2
<b>II 業務費用</b>	<b>0.1</b>	<b>12.7</b>	<b>12.6</b>
1 給与費関係	0.0	0.9	0.9
2 退職給付費用	-	0.1	0.1
3 法定福利費	0.0	0.1	0.1
4 保守料	0.0	7.8	7.8
5 委託費	0.1	1.6	1.5
6 修繕費	-	1.7	1.7
7 補助金事業経費	-	0.2	0.2
8 その他の業務費用	0.0	0.3	0.3
<b>業務利益</b>	<b>0.0</b>	<b>0.4</b>	<b>0.4</b>
<b>経常利益</b>	<b>0.0</b>	<b>0.4</b>	<b>0.4</b>
<b>当期純利益</b>	<b>0.0</b>	<b>0.4</b>	<b>0.4</b>
<b>当期末処分利益</b>	<b>0.0</b>	<b>0.4</b>	<b>0.4</b>

委託費収入（厚生労働省との契約額）及び補助金収入と業務費用（スコアリングレポート作成、データヘルスポータルサイト・NDB・HICシステム運用保守費用等）との差を当期純利益として計上

## 保健医療情報会計 情報分析活用勘定【貸借対照表】

単位：億円

資産の部				負債の部			
区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額	区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>I 流動資産</b>	<b>0.1</b>	<b>11.0</b>	<b>10.9</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>0.1</b>	<b>10.6</b>	<b>10.5</b>
1 現金及び預金	-	7.1	7.1	1 未払金	0.1	10.3	10.2
2 未収入金	0.1	3.9	3.8	2 未払消費税等	0.0	0.2	0.2
<b>II 固定資産</b>	<b>-</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	3 賞与引当金	-	0.1	0.1
有形固定資産	-	0.1	0.1	4 その他の流動負債	-	0.0	0.0
				<b>II 固定負債</b>	<b>-</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>
				退職給付引当金	-	0.1	0.1
				<b>負債合計</b>	<b>0.1</b>	<b>10.7</b>	<b>10.5</b>
				<b>資本の部</b>			
				区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
				利益剰余金	0.0	0.4	0.4
				<b>資本合計</b>	<b>0.0</b>	<b>0.4</b>	<b>0.4</b>
<b>資産合計</b>	<b>0.1</b>	<b>11.1</b>	<b>10.9</b>	<b>負債・資本合計</b>	<b>0.1</b>	<b>11.1</b>	<b>10.9</b>

・ NDB及び健康スコアリングに係る厚労省への請求サイクルに伴い4月に収納する未収入金を計上  
・ NDB運用保守経費等システムベンダへの未払金が増加

保健医療情報会計情報基盤運用勘定収入支出内訳

(収入の部)

(単位：億円)

事項科目	予算額	決算額	差引増(▲)減額	主な増減要素																																								
(款・項) 負担金収入	18.5	18.5	▲ 0.0	【負担金収入内訳】 (単位：億円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>中間サーバー</th> <th>予算</th> <th>決算</th> <th>差引増減額</th> <th>オン資</th> <th>予算</th> <th>決算</th> <th>差引増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協会けんぽ</td> <td>3.1</td> <td>3.1</td> <td>0.0</td> <td>協会けんぽ</td> <td>6.4</td> <td>6.4</td> <td>▲ 0.0</td> </tr> <tr> <td>健保組合</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> <td>▲ 0.0</td> <td>健保組合</td> <td>4.5</td> <td>4.5</td> <td>▲ 0.0</td> </tr> <tr> <td>共済組合</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>▲ 0.0</td> <td>共済組合</td> <td>1.4</td> <td>1.4</td> <td>▲ 0.0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6.2</td> <td>6.2</td> <td>▲ 0.0</td> <td>合計</td> <td>12.3</td> <td>12.3</td> <td>▲ 0.0</td> </tr> </tbody> </table>	中間サーバー	予算	決算	差引増減額	オン資	予算	決算	差引増減額	協会けんぽ	3.1	3.1	0.0	協会けんぽ	6.4	6.4	▲ 0.0	健保組合	2.2	2.2	▲ 0.0	健保組合	4.5	4.5	▲ 0.0	共済組合	0.9	0.9	▲ 0.0	共済組合	1.4	1.4	▲ 0.0	合計	6.2	6.2	▲ 0.0	合計	12.3	12.3	▲ 0.0
中間サーバー	予算	決算	差引増減額		オン資	予算	決算	差引増減額																																				
協会けんぽ	3.1	3.1	0.0		協会けんぽ	6.4	6.4	▲ 0.0																																				
健保組合	2.2	2.2	▲ 0.0		健保組合	4.5	4.5	▲ 0.0																																				
共済組合	0.9	0.9	▲ 0.0		共済組合	1.4	1.4	▲ 0.0																																				
合計	6.2	6.2	▲ 0.0		合計	12.3	12.3	▲ 0.0																																				
(目) 協会けんぽ負担金収入	9.5	9.5	▲ 0.0																																									
(目) 健保組合負担金収入	6.7	6.7	▲ 0.0																																									
(目) 共済組合負担金収入	2.3	2.3	▲ 0.0																																									
(款・項) 受入金	9.0	9.0	▲ 0.0																																									
(目) 別途積立預金からの受入金	3.6	3.6	▲ 0.0																																									
(目) システム機器更新等経費積立預金からの受入金	5.4	5.4	—																																									
(款・項) 雑収入	0.0	0.1	0.0																																									
収入合計	27.4	27.5	0.0																																									

※ 各金額にあつては、四捨五入の関係から一致しない場合がある。

(支出の部)

(単位：億円)

事項科目	予算額	決算額	差引増(▲)減額	主な増減要素
(款) 業務取扱費	26.3	22.5	▲ 3.8	【給与諸費 ▲0.1億円】 ・支給単価差 ▲0.1億円 【一般業務経費 ▲3.7億円】 ・システム改修経費の見積精査等による減 ▲1.7億円 ・クラウド利用料の残及びネットワーク費用(帯域)の縮小(オンライン資格確認導入機関数の低調) ▲1.2億円 ・入札効果(システム監査) ▲0.2億円 ・レセプト振替運用保守費用の減 ▲0.1億円 ・その他の業務運営経費の減(官報広告掲載費等) ▲0.4億円 【共同運営調整金】 医療保険情報提供等実施機関(支払基金・国保中央会)が一体的に共同運営を行うために必要な資金の調整額 【予備費】 予備費不使用
(項) 事務取扱費	26.3	22.5	▲ 3.8	
・ 給与諸費	2.8	2.8	▲ 0.1	
・ 業務経費	23.4	19.7	▲ 3.7	
<内訳> [一般業務経費]	23.4	19.7	▲ 3.7	
[退職給付引当預金への繰入]	0.0	0.0	▲ 0.0	
(款・項) 共同運営調整金	1.0	1.0	—	
(款・項) 予備費	0.2	—	▲ 0.2	
支出合計	27.4	23.5	▲ 4.0	

※ 各金額にあつては、四捨五入の関係から一致しない場合がある。

A 収入合計	27.5
B 支出合計	23.5
A-B 収支差	4.0

※ 収支剰余：4億円は別途積立預金へ

保健医療情報会計情報基盤整備勘定収入支出内訳

(収入の部)

(単位：億円)

事項科目	予算額	決算額	差引増(▲)減額	主な増減要素
(款) 補助金収入	93.9	60.1	▲ 33.8	
(項) 社会保障・税番号制度システム整備費補助金	83.7	53.8	▲ 29.9	【補助金収入(▲33.8億円)】
(目) オンライン資格確認等システム等整備事業	16.8	9.3	▲ 7.5	① オンライン資格確認等システムの開発等【当初交付予定額 16.8億円⇒9.3億円(▲7.5億円)】 オンライン資格確認等システムの改修(職域診療所、訪問診療等、柔整あはき)、マルチリージョン対応、特定健診・医療費・薬剤情報管理機能の追加開発等
(目) 医療扶助のオンライン資格確認導入事業	30.3	12.9	▲ 17.3	② 医療扶助のオンライン資格確認導入事業【当初交付予定額 30.3億円⇒12.9億円(▲17.3億円)】 生活保護制度の医療扶助についてオンライン資格確認を導入し、マイナンバーカードによる確実な資格・本人確認と医療券の発行・送付の事務の省力化を実現させるシステムの構築
(目) マイナンバーカードの自衛官診療証化事業	4.2	—	▲ 4.2	③ マイナンバーカードの自衛官診療証化事業【当初交付予定額 4.2億円⇒0億円(▲4.2億円)】 自衛官診療証を利用する自衛官等が、マイナンバーカードを用いてオンライン資格確認を利用できる仕組みを構築
(目) 電子処方箋管理システム構築事業	28.5	28.5	—	④ 電子処方箋管理システム構築事業【当初交付予定額 28.5億円⇒28.5億円(±0)】 処方情報及び調剤情報を医療機関・薬局で共有することにより重複投薬の回避にも資する電子処方箋の仕組みを構築
(目) 40歳未満の事業主健診情報の活用に向けたシステム改修	2.7	1.9	▲ 0.8	⑤ 40歳未満の事業主健診情報の活用に向けたシステム改修【当初交付予定額 2.7億円⇒1.9億円(▲0.8億円)】 オンライン資格確認等システムの改修、特定健診・保健指導データ収集システムの改修等
(目) 公的給付支給等口座の登録制度に伴う医療保険者等中間サーバー改修	1.1	1.1	—	⑥ 公的給付支給等口座の登録制度に伴う医療保険者等中間サーバー改修【当初交付予定額 1.1億円⇒1.1億円(±0)】 医療保険者向け中間サーバーについて、公的給付支給等口座情報を取得するための機能を追加するための改修
(項) 地域診療情報連携推進費補助金	9.5	6.0	▲ 3.5	
(目) 保健医療情報拡充システム開発事業	9.5	6.0	▲ 3.5	⑦ 保健医療情報拡充システム開発事業【当初交付予定額 9.5億円⇒6.0億円(▲3.5億円)】 患者及び全国の医療機関等で医療情報を確認できる仕組みを構築
(項) 高齢者医療制度円滑運営事業費補助金	0.8	0.3	▲ 0.4	
(目) 診療報酬改定DX対応	0.8	0.3	▲ 0.4	⑧ 診療報酬改定DX対応【当初交付予定額 0.8億円⇒0.3億円(▲0.4億円)】 共通算定モジュールの開発(現行調査)
(款・項) 雑収入	0.0	0.0	▲ 0.0	
収入合計	93.9	60.1	▲ 33.8	

※ 各金額にあつては、四捨五入の関係から一致しない場合がある。

(支出の部)

(単位：億円)

事項科目	予算額	決算額	差引増(▲)減額	主な増減要素
(款) 業務取扱費	93.9	54.4	▲ 39.6	【支出の減額内訳 ▲39.6億円】
(項) 事務取扱費	93.9	54.4	▲ 39.6	
・ 給与諸費	1.9	1.5	▲ 0.4	
・ 業務経費	92.0	52.9	▲ 39.1	
<内訳> [一般業務経費]	91.9	52.8	▲ 39.1	
[退職給付引当預金への繰入]	0.1	0.1	▲ 0.0	
(款・項) 予備費	0.0	—	▲ 0.0	※給与諸費▲0.4億円(予算18人→15人(▲3人))を含む
支出合計	93.9	54.4	▲ 39.6	

① オン資格確認等システム開発(訪問診療等)	交付額減額の要因		システム開発経費減額の要因		残額	
	要因	金額	要因	金額	▲	▲
② 医療扶助のオン資格確認導入	来年度継続事業【翌年度繰越】	▲ 17.3	開発スケジュール変更による減	▲ 2.1	▲ 9.7	
③ マイナンバーカードの自衛官診療証化	開発要件等未確定のため改修未実施	▲ 4.2	当初見積額からの減額	▲ 0.2	▲ 17.5	
④ 電子処方箋管理システム構築	【全額交付】	—	—	—	▲ 4.2	
⑤ 事業主健診情報の活用に向けたシステム改修	開発規模の縮小	▲ 0.8	当初見積額からの減額	▲ 1.4	▲ 1.4	
⑥ 公的給付支給等口座登録に伴う中間サーバー改修	【全額交付】	—	改修規模の縮小	▲ 0.3	▲ 0.3	
⑦ 保健医療情報の拡充システム開発	救急時の情報閲覧に係る改修未実施【翌年度繰越】	▲ 3.5	当初見積額からの減額	▲ 1.7	▲ 5.2	
⑧ 診療報酬改定DX対応	開発スケジュールの変更【翌年度繰越】	▲ 0.4	—	▲ 0.0	▲ 0.4	
計		▲ 33.8		▲ 5.7	▲ 39.6	

※ 各金額にあつては、四捨五入の関係から一致しない場合がある。

A 収入合計	60.1
B 支出合計	54.4
A-B 収支差	5.7

※ 収支剰余：5.7億円は国庫へ返還

## 保健医療情報会計情報分析活用勘定収入支出内訳

(収入の部)

(単位：億円)

事 項 科 目	予算額	決算額	差引増(▲)減額	主な増減要素
(款) 医療費適正化対策推進関連事業収入	14.2	14.2	—	<p>【事業の概要】 令和4年度は厚生労働省からの委託により、以下の業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康スコアリングレポートの作成業務 各健保組合の加入者の健康状態や医療費、予防・健康づくりへの取組状況等について、全健康保険組合平均や業態平均と比較したデータを見える化</li> <li>・データヘルスポータルサイトの運用 健康保険組合におけるデータヘルス計画の取組の支援を目的として、健康スコアリングレポートの提供やデータヘルス計画実施報告収集のためのデータヘルス・ポータルサイトを運用</li> <li>・NDB関連業務 NDBの運用管理、オンサイトリサーチセンターの運用、NDBオープンデータの作成、研究者や地方自治体各々のニーズに応じたNDBデータの情報分析・提供等を支援</li> </ul>
(項・目) 医療費適正化対策推進関連事業収入	14.2	14.2	—	
(款) 補助金収入	0.2	0.2	—	
(款・項) 雑収入	0.0	—	▲ 0.0	
収入合計	14.4	14.4	▲ 0.0	

事業	収入額
健スコ	0.5
データヘルス	0.4
NDB	13.3
計	14.2

※ 各金額にあつては、端数処理の関係から一致しない場合がある。

(支出の部)

(単位：億円)

事 項 科 目	予算額	決算額	差引増(▲)減額	主な増減要素
(款) 業務取扱費	14.2	13.7	▲ 0.4	<p>【給与諸費 ▲0.1億円】 ・支給単価差 ▲0.1億円</p> <p>【一般業務経費 ▲0.3億円】 ・NDB・HICシステム運用保守費用の減 ▲0.3億円</p>
(項) 事務取扱費	14.2	13.7	▲ 0.4	
・ 給 与 諸 費	1.1	0.9	▲ 0.1	
・ 業 務 経 費	13.1	12.8	▲ 0.3	
<内訳> [一般業務経費]	13.1	12.7	▲ 0.3	
[退職給付引当預金への繰入]	0.0	0.0	▲ 0.0	
(款) 補助金事業経費	0.2	0.2	—	
(款・項) 予備費	0.0	—	▲ 0.0	
支出合計	14.4	13.9	▲ 0.4	

※ 各金額にあつては、端数処理の関係から一致しない場合がある。

A 収入合計	14.4
B 支出合計	13.9
A-B 収支差	0.4

※ 収支剰余：0.4億円は別途積立預金へ

中間サーバー・オンライン資格確認管理業務の運営（委託事業）

決算の概況

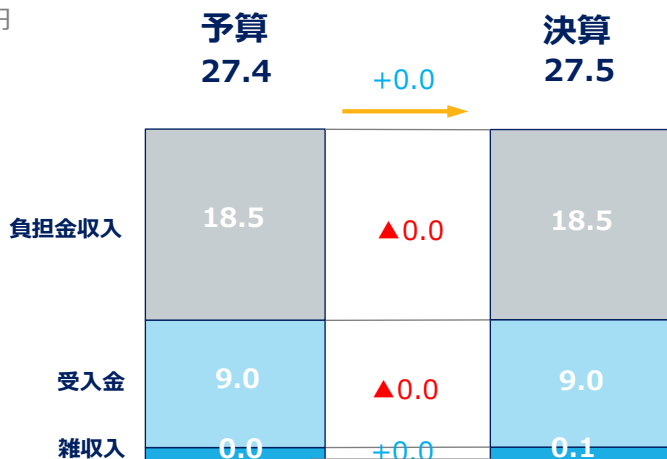
- オンライン資格確認は、レセプト振替機能、薬剤情報管理機能及び医療費情報管理機能の拡充と合わせて令和3年10月から本格運用を開始
- 運営費用は保険者からの運営負担金※により賄う（国保との共同運営）  
※1 加入者当たり月額単価：中間サーバー0.64円（+0.35円）、オン資格1.31円（+0.09円）
- 令和4年度の収入は、保険者からの運営負担金収入18.5億円に加え、運営負担金の抑制に充てるシステム機器更新積立預金5.4億円及び令和2年度収支剰余金3.6億円を受入
- 支出面では、システム改修の減▲1.7億円（データ標準レイアウトの一部補助金対応、IEサポート終了対応の減等）、オン資格確認導入医療機関数の低調に伴うクラウド利用料及びネットワーク帯域縮小による減▲1.2億円等により、業務経費が▲3.7億円低減

収入額27.5億円に対し、業務経費の減▲3.7億円及び予備費未使用▲0.2億円等により支出額が23.5億円となり、収支剰余金は4.0億円

保健医療情報会計 情報基盤運用勘定【収入支出予算と決算内訳】

単位：億円

収入

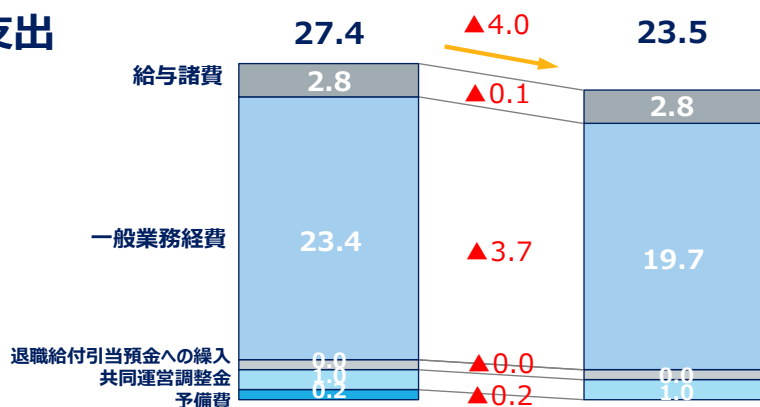


○ 収支剰余4.0億円  
(収入27.5億円-支出23.5億円)

- 保険者からの運営負担金収入18.5億円
- 運営負担金単価抑制に充てるシステム機器更新積立預金※5.4億円及び令和2年度剰余金3.6億円を受入

※ 中間サーバー運用開始当初から積立ててきたシステム機器更新積立預金34.3億円については、令和2年6月の中間サーバークラウド移行に伴い、令和3年度以降の運営負担金単価抑制に活用することとして、令和8年度まで毎年5.4億円を受入

支出



○ 給与諸費の減▲0.1億円（職員▲1人）

- 一般業務経費▲3.7億円の低減
  - ・システム改修経費の減 ▲1.7億円  
(データ標準レイアウトの改版対応▲0.6億円※、IEサポート終了対応▲0.4億円、端末OS互換性確認▲0.3億円等)
  - ・オンライン資格確認導入機関数の低調に伴うクラウド利用料及びネットワーク費用(帯域)の縮小 ▲1.2億円
  - ・業務運営経費(システム監査、システム運用保守等)の減 ▲0.7億円

※ 改修の一部をオン資等開発事業(補助金)で対応したことにより、情報基盤整備勘定において支出

# 保健医療情報会計 情報基盤整備勘定

## 資格確認機能の拡充及び電子処方箋管理サービス等の開発（補助金事業）

### 決算の概況（執行状況）

- 収入においては、医療扶助のオンライン資格確認導入の開発スケジュール見直し等により、交付額が▲33.8億円減額
- 支出においては、開発規模の縮小等による執行段階における当初見積額からの低減により、交付された額から▲5.7億円減額となり、交付額減額分と合わせた総額▲39.6億円の支出減

(単位：億円)

内訳	予算 a	交付額 b	収入差額 b-a	減額理由	支出 C	収支差 c-b	減額理由
①オンライン資格確認等システム開発（訪問診療等）	16.8	9.3	▲7.5	マルチリージョン対応未実施	7.2	▲2.1	開発スケジュールの変更により令和4年度分減額
②医療扶助のオンライン資格確認導入	30.3	12.9	▲17.3	継続開発のため差額を翌年度へ繰越し	12.8	▲0.2	当初見積額からの減額
③マイナンバーカードの自衛官診療証化	4.2	-	▲4.2	開発要件未確定のため未実施	-	-	-
④電子処方箋管理システム構築	28.5	28.5	-	(全額交付)	27.1	▲1.4	当初見積額からの減額
⑤事業主健診情報の活用に向けたシステム改修	2.7	1.9	▲0.8	開発規模の縮小	1.9	▲0.0	-
⑥公的給付支給等口座登録に伴う中間サーバー改修	1.1	1.1	-	(全額交付)	0.8	▲0.3	改修規模の縮小
⑦保健医療情報拡充システム開発	9.5	6.0	▲3.5	救急時情報閲覧対応未実施に伴う開発スケジュールの見直しにより差額を翌年度へ繰越し	4.3	▲1.7	当初見積額からの減額
⑧診療報酬改定DX対応	0.8	0.3	▲0.4	開発スケジュール変更のため一部を翌年度へ繰越し	0.3	▲0.0	-
	93.9	60.1	▲33.8		54.4	▲5.7 <sup>※</sup>	(支出減 ア+イ=▲39.6)

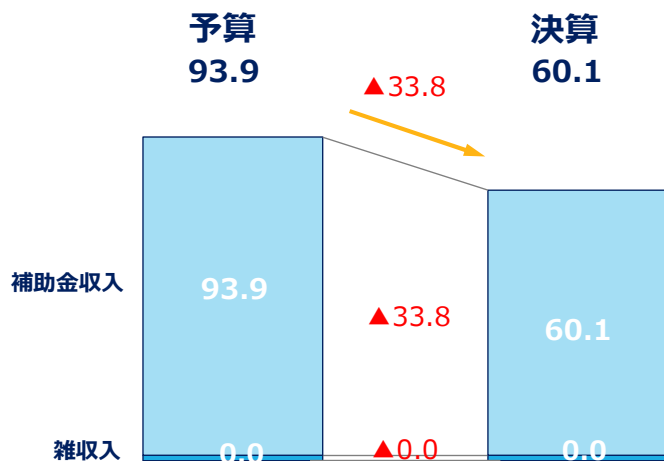
※給与諸費▲0.4億円を含む

Change.Challenge.Chance 社会保険診療報酬支払基金  
Health Insurance Claims Review & Reimbursement Service

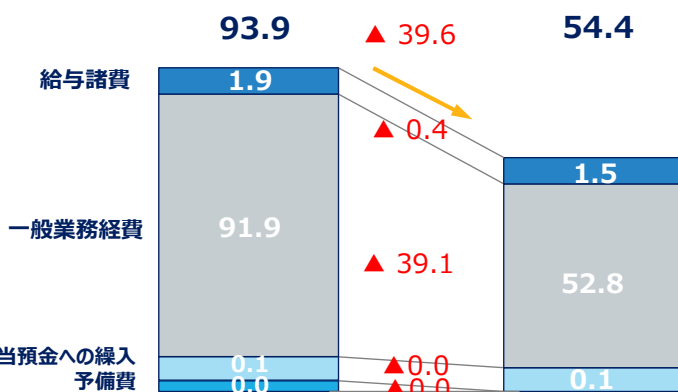
# 保健医療情報会計 情報基盤整備勘定【収入支出予算と決算内訳】

単位：億円

## 収入



## 支出



○ 収支剰余5.7億円  
(収入60.1億円－支出54.4億円)

【補助金収入減（交付額減額）▲33.8億円】

- ①オンライン資格確認等システム開発  
【予算16.8→交付9.3(▲7.5)】
- ②医療扶助のオンライン資格確認導入  
【予算30.3→交付12.9(▲17.3)】
- ③マイナンバーカードの自衛官診療証化  
【予算4.2→-(▲4.2)】
- ④電子処方箋管理システム構築  
【予算28.5→交付28.5(-)】
- ⑤事業主健診情報の活用に向けたシステム改修  
【予算2.7→交付1.9(▲0.8)】
- ⑥公的給付支給等口座登録に伴う中間サーバー改修  
【予算1.1→交付1.1(-)】
- ⑦保健医療情報拡充システム開発  
【予算9.5→交付6.0(▲3.5)】
- ⑧診療報酬改定DX対応  
【予算0.8→交付0.3(▲0.4)】

【交付額減額による支出の減▲33.8億円】

- 【交付額からの支出減 ▲5.7億円<sup>※</sup>】
- |                         |      |
|-------------------------|------|
| ①オンライン資格確認等システム開発       | ▲2.1 |
| ②医療扶助のオンライン資格確認導入       | ▲0.2 |
| ④電子処方箋管理システム構築          | ▲1.4 |
| ⑥公的給付支給等口座登録に伴う中間サーバー改修 | ▲0.3 |
| ⑦保健医療情報拡充システム開発         | ▲1.7 |
| ※給与諸費▲0.4億円を含む          |      |

総支出減▲39.6億円

Change.Challenge.Chance 社会保険診療報酬支払基金  
Health Insurance Claims Review & Reimbursement Service

健康スコアリングレポートの作成、データヘルスポータルサイトの運用、NDB関連業務  
(委託事業)

## 決算の概況

- 厚生労働省から委託を受けて、令和3年度から健康スコアリングレポート\*を作成し、健保組合及び共済組合へ提供する事業を開始 (令和4年度事業収入0.5億円)
  - ※ レセプト情報や特定健診結果等を収集・分析し、企業単位の被保険者の健康状態や医療費、予防・健康づくりへの取組状況等について、全健康保険組合平均や業態平均と比較したデータをレポート形式で見える化したもの
- 令和4年度からは、データヘルス計画、実績報告の収集及び健康スコアリングレポート提供のために構築されたデータヘルスポータルサイトの運用及びNDB関連業務\*を開始 (令和4年度事業収入: DHポータルサイト0.4億円、NDB13.3億円)
  - ※ NDB (National Databaseの略 (レセプト情報・特定健診等情報データベース)) システム及びオンサイトリサーチセンターの運用、NDBデータの情報分析・提供の支援等
- 令和4年度は厚生労働省からの委託費収入14.2億円に加え、健康スコアリング及びデータヘルスポータルサイトの改修に伴う補助金0.2億円を収入計上
- NDB・HICシステム運用保守費用の減 (▲0.3億円) 及び人件費の減 (▲0.1億円) により、支出総額が13.9億円となったことで収支剰余金は0.4億円

## 保健医療情報会計 情報分析活用勘定【収入支出予算と決算内訳】

単位: 億円

### 収入

予算 14.4 ▲0.0 決算 14.4

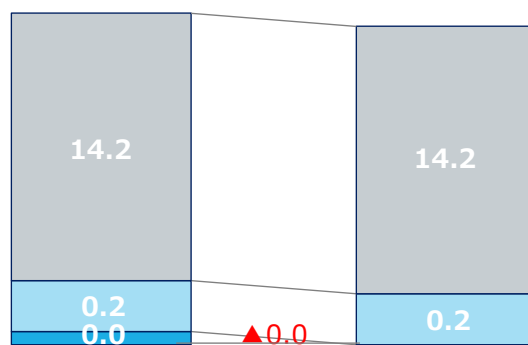
○ 収支剰余0.4億円  
(収入14.4億円 - 支出13.9億円)

【予算額14.4億円を収納】

- 厚生労働省からの委託費収入 14.2億円
- 補助金収入 0.2億円

医療費適正化対策推進  
関連事業収入

補助金収入  
雑収入



### 支出

14.4 ▲0.4 13.9

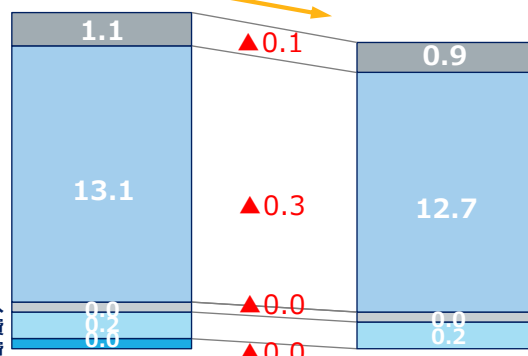
【システム運用保守費用等の減▲0.4億円】

- NDB・HICシステム運用保守費用及び人件費の低減

給与諸費

一般業務経費

退職給付引当預金への繰入  
補助金事業経費  
予備費





前期高齢者特別会計事業費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 3年4月 1日 至 令和 4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和 4年4月 1日 至 令和 5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
〔経常損益の部〕							
(業務損益の部)							(業務損益の部)
I 業務収益							○ I 業務収益
1 前期高齢者納付金収入	3,788,886,854		3,533,794,365		▲ 255,092,488		前期高齢者納付金収入 令和4年度概算前期高齢者納付金、令和2年度納付金精算額及び調整金額の合計額
2 前期高齢者特別負担調整交付金収入	9,999,969		9,999,993		24		前期高齢者特別負担調整交付金収入 国から交付される前期高齢者納付金に充てる補助金の額
3 前期高齢者関係事務費拠出金収入	354,415		349,404		▲ 5,010		前期高齢者関係事務費拠出金収入 前期高齢者関係業務に要する費用に係る事務費拠出金の額
4 前期高齢者交付金精算返還金	114,041	3,799,355,281	354,746	3,544,498,510	240,704	▲ 254,856,770	前期高齢者交付金精算返還金 ・令和2年度前期高齢者交付金の確定に伴う保険者からの返還額 ・過年度分前期高齢者交付金の確定に伴う保険者からの返還額
II 業務費用							○ II 業務費用
1 前期高齢者交付金	3,797,026,536		3,545,038,062		▲ 251,988,474		前期高齢者交付金 令和4年度概算前期高齢者交付金、令和2年度交付金精算額及び調整金額の合計額
2 事務費勘定へ繰入	354,415		349,404		▲ 5,010		事務費勘定へ繰入 前期高齢者関係業務に要する費用として事務費勘定へ繰り入れた額
3 前期高齢者納付金精算返還金	813,760	3,798,194,712	1,539,054	3,546,926,521	725,293	▲ 251,268,191	前期高齢者納付金精算返還金 ・令和2年度前期高齢者納付金の確定に伴い、保険者へ還付した額 ・過年度分前期高齢者納付金の確定に伴い、保険者へ還付した額
業務利益 (▲業務損失)		1,160,568		▲ 2,428,011		▲ 3,588,579	
(業務外損益の部)							(業務外損益の部)
業務外収益							○ 業務外収益
1 受取利息	-		405		405		受取利息 定期預金利息
2 有価証券利息	930	930	599	1,005	▲ 330	75	有価証券利息 譲渡性預金利息
経常利益 (▲経常損失)		1,161,498		▲ 2,427,005		▲ 3,588,503	
当期純利益 (▲当期純損失)		1,161,498		▲ 2,427,005		▲ 3,588,503	別途積立金取崩額 令和2年度納付金精算額及び調整金額(480億円)から交付金精算額及び調整金額(448億円)を差引いた額
別途積立金取崩額		1,765,967		3,242,990		1,477,023	
当期未処分利益		2,927,465		815,985		▲ 2,111,480	(注) 当期末処分利益815,985千円は、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)第146条第1項の規定により、積立金として整理することとする。

※ 端数処理のため、合計額等が一致しない場合がある。以下について同じ。

前期高齢者特別会計事業費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)		② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)
流動資産				流動負債				○流動資産
1 現金及び預金	20,846,520	31,789,548	10,943,027	未払前期高齢者 交 付 金	316,418,832	295,425,049	▲ 20,993,782	現金及び預金 普通預金及び定期預金
2 有価証券	12,758,086	-	▲ 12,758,086	流動負債合計	316,418,832	295,425,049	▲ 20,993,782	有価証券 譲渡性預金
3 未収前期高齢者 納 付 金	295,681,459	274,071,278	▲ 21,610,181	負債合計	316,418,832	295,425,049	▲ 20,993,782	未収前期高齢者 納 付 金 納付期限未到来の令和4年度第12期分(令和5年4月5日納期)前期 高齢者納付金等のうちの未収分
4 未収前期高齢者関係 事務費拠出金	27,696	27,321	▲ 375					未収前期高齢者関係 事務費拠出金 納付期限未到来の令和4年度第12期分(令和5年4月5日納期)前期 高齢者関係事務費拠出金のうちの未収分
5 未収前期高齢者 交付金精算返還金	-	4,588	4,588					未収前期高齢者 交付金精算返還金 前期高齢者交付金精算返還金のうちの未収分 (過年度分)
6 未 収 収 益	59	297	238					未 収 収 益 令和5年3月以前に運用を開始し、令和5年4月以降に満期日が到来 する大口定期預金のうち、令和5年3月末日までに発生している利息
流動資産合計	329,313,821	305,893,033	▲ 23,420,787	(資本の部)				(負債の部)
				利益剰余金				○流動負債
				1 別途積立金	9,967,523	9,651,998	▲ 315,525	
				2 当期未処分利益	2,927,465	815,985	▲ 2,111,480	未払前期高齢者 交 付 金 交付日未到来の令和4年度第12期分(令和5年4月17日交付)前期 高齢者交付金
				利益剰余金合計	12,894,989	10,467,983	▲ 2,427,005	
				資本合計	12,894,989	10,467,983	▲ 2,427,005	
資産合計	329,313,821	305,893,033	▲ 23,420,787	負債・資本合計	329,313,821	305,893,033	▲ 23,420,787	

前期高齢者特別会計事務費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月 1日〕 〔至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日〕 〔至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
〔経常損益の部〕							〔経常損益の部〕	
(業務損益の部)							(業務損益の部)	
I 業務収益							○ I 業務収益	
事業費勘定からの受入	354,415	354,415	349,404	349,404	▲ 5,010	▲ 5,010	事業費勘定からの受入 前期高齢者関係業務に必要な事務費を事業費勘定から受入れ	事業費勘定からの受入 ▲5百万円 加入者数の減
II 業務費用							○ II 業務費用	
1 給与手当	153,194		150,344		▲ 2,850		給与手当 職員に対して支給する給料及び諸手当等	給与手当 ▲2百万円 職員配置換えの影響による減
2 賞与	35,212		31,732		▲ 3,480		賞与 職員に対して支給する賞与	賞与 ▲3百万円 期末手当支給月数の変更による減
3 賞与引当金繰入額	17,133		18,041		908		賞与引当金繰入額 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用	
4 退職給付費用	28,335		22,300		▲ 6,035		退職給付費用 職員の将来の退職手当及び年金の費用	退職給付費用 ▲6百万円 退職給付債務の減
5 法定福利費	31,766		31,115		▲ 651		法定福利費 事業主が負担する健康保険料等	
6 使用料及び賃借料	18,046		17,277		▲ 768		使用料及び賃借料 事務所借上料	
7 委託費	51,899		49,376		▲ 2,522		委託費 納付金及び交付金算定の機械処理経費等	委託費 ▲2百万円 高齢者システム改修経費の減
8 減価償却費	850		850		-		減価償却費 工具器具備品に係る減価償却額	
9 その他の業務費用	20,068	356,507	17,857	338,896	▲ 2,210	▲ 17,611	その他の業務費用 租税公課等	その他の業務費用 ▲2百万円 通信使用経費の減
業務利益 (▲業務損失)		▲ 2,092		10,508		12,600		
(業務外損益の部)							(業務外損益の部)	
業務外収益							○ 業務外収益	
1 受取利息	1		1		0		受取利息 預金から生じた受取利息	
2 有価証券利息	17		16		▲ 0		有価証券利息 譲渡性預金から生じた受取利息	
3 雑収入	109	127	-	18	▲ 109	▲ 109	雑収入 扶養手当過年度戻入及び消費税等還付金	
経常利益 (▲経常損失)		▲ 1,964		10,526		12,490		
当期純利益 (▲当期純損失)		▲ 1,964		10,526		12,490		
当期末処分利益 (▲当期末処理損失)		▲ 1,964		10,526		12,490		
							〔特別損益の部〕	
							○ 特別損失	
							固定資産除却損 工具器具備品の廃棄処分による除却損	
							(注) 当期末処分利益10,526千円は、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)第146条第1項の規定により積立金を増額して整理することとする。	

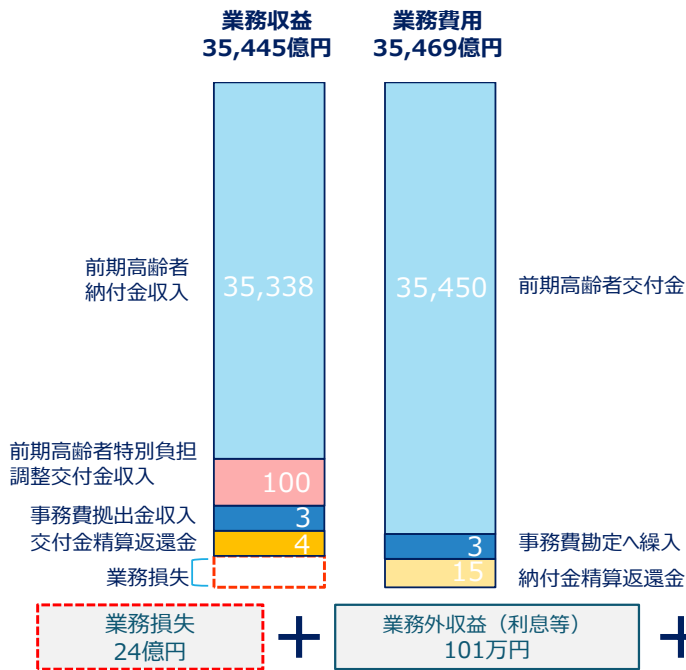
前期高齢者特別会計事務費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等			
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)			② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)		
I 流動資産				I 流動負債				○ I 流動資産		
1 現金及び預金	293,506	303,943	10,436	1 未払金	8,083	11,349	3,265	現金及び預金	10百万円 退職給付引当預金への繰入による増	
2 未収入金	-	282	282	2 未払費用	2,501	2,633	132	未収入金	労働保険料精算金	
流動資産合計	293,506	304,225	10,719	3 預り金	1,400	1,218	▲182	○ II 固定資産		
II 固定資産				4 賞与引当金	17,133	18,041	908			
1 有形固定資産				流動負債合計	29,119	33,242	4,123	前払年金費用	年金資産が退職給付債務(年金部分)を超過した場合に資産計上する費用	
工具器具備品	4,724	4,724	-	II 固定負債				(負債の部)		
減価償却累計額	▲2,622	▲3,472	▲850	退職給付引当金	203,833	195,595	▲8,237	○ I 流動負債		
有形固定資産合計	2,102	1,252	▲850	固定負債合計	203,833	195,595	▲8,237	未払金	当年度内に役務の提供を受け支払が終わっていないもの	
2 投資その他の資産				負債合計	232,952	228,838	▲4,113	未払費用	賞与引当金に計上した令和5年6月期末・勤勉手当の支払債務に係る法定福利費	
前払年金費用	10,680	7,224	▲3,456	(資本の部)				預り金	職員の所得税及び住民税等	
投資その他の資産合計	10,680	7,224	▲3,456	利益剰余金				賞与引当金	令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月に発生する支払債務	
固定資産合計	12,782	8,476	▲4,306	1 別途積立金	75,301	73,336	▲1,964	○ II 固定負債		
				2 当期末処分利益 (▲当期末処理損失)	▲1,964	10,526	12,490	退職給付引当金	令和5年3月末日における退職給付債務	
				利益剰余金合計	73,336	83,863	10,526			
				資本合計	73,336	83,863	10,526			
資産合計	306,288	312,701	6,412	負債・資本合計	306,288	312,701	6,412		退職給付引当金	▲8百万円 退職給付引当預金取崩額の増加による減

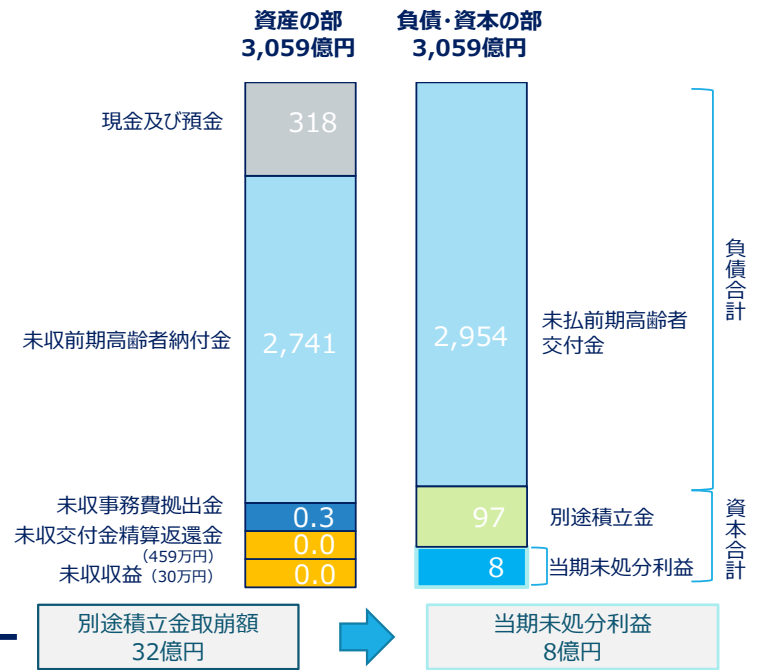
# 前期高齢者特別会計事業費勘定

単位：億円

## 損益計算書



## 貸借対照表



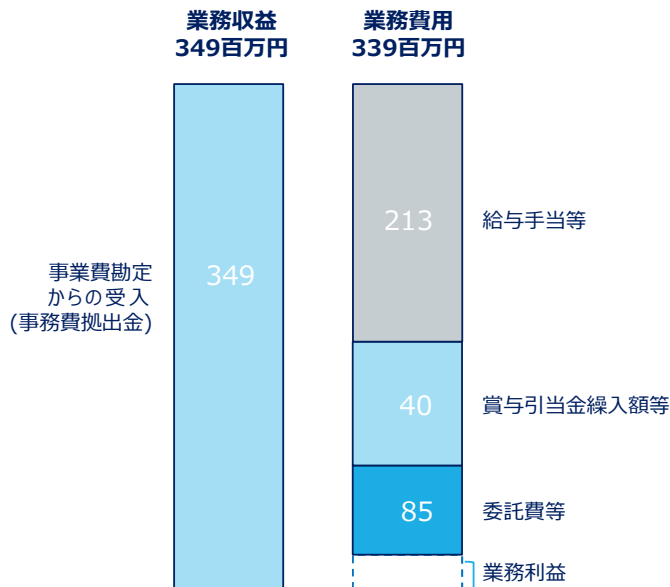
※令和2年度納付金精算額及び調整金額から交付金精算額及び調整金額を差し引いた額

※「高齢者の医療の確保に関する法律第146条第1項」の規定により積立金として整理

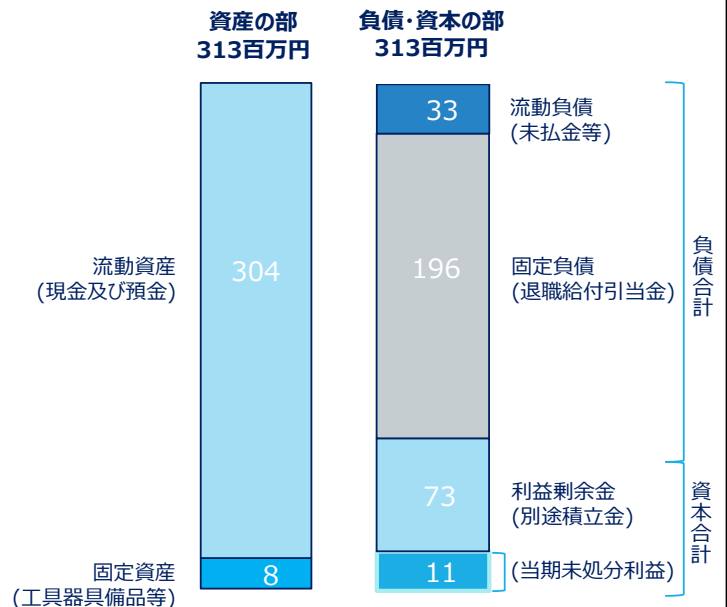
# 前期高齢者特別会計事務費勘定

単位：百万円

## 損益計算書



## 貸借対照表



※「高齢者の医療の確保に関する法律第146条第1項」の規定により積立金を増額して整理

# 前期高齢者特別会計事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

資料 No. 3-2  
重要性分類 II

単位：億円

## 収入

前期高齢者納付金収入 3兆5,333億円

R4 概算納付金額 3兆5,766億円  
R2 納付金精算額等 ▲433億円  
R2 納付金精算額・調整金額 ▲480億円  
R2 特別負担調整交付金精算額 32億円  
R2 納付金精算返還金 15億円

前期高齢者特別負担調整交付金収入

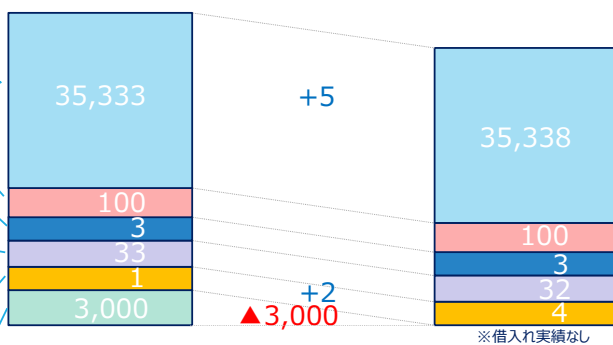
前期高齢者関係事務費拠出金収入

受入金 (別途積立金取崩額)  
R2 納付金精算額・調整金額から  
R2 交付金精算額・調整金額を差引いた額

雑収入  
R2 交付金精算返還金 1億円

借入金

予算 38,470億円 ▲2,993億円 決算 35,477億円 ①



① - ② = 収支差 8億円

前期高齢者納付金収入 3兆5,338億円

R4 概算納付金額 3兆5,766億円  
R4 新設保険者分概算納付金額 4億円  
R2 納付金精算額等 ▲432億円  
R2 納付金精算額・調整金額 ▲479億円  
R2 特別負担調整交付金精算額 32億円  
R2 納付金精算返還金 15億円

前期高齢者特別負担調整交付金収入

前期高齢者関係事務費拠出金収入

受入金 (別途積立金取崩額)  
R2 納付金精算額・調整金額から  
R2 交付金精算額・調整金額を差引いた額

雑収入

R2 交付金精算返還金 1億円  
R2 交付金精算返還金 1億円  
過年度交付金精算返還金 2億円

## 支出

前期高齢者交付金 3兆5,451億円

R4 概算交付金額 3兆5,897億円  
R2 交付金精算額等 ▲446億円  
R2 交付金精算額・調整金額 ▲448億円  
R2 交付金精算返還金 1億円

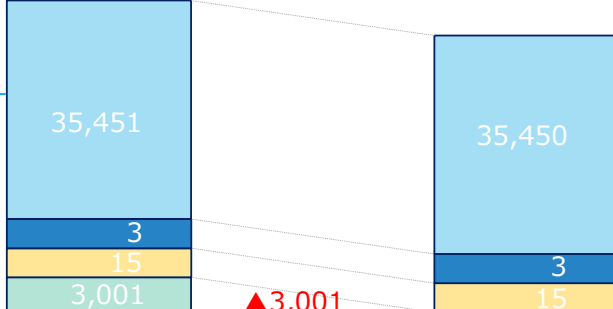
事務費勘定へ繰入

諸支出金

R2 納付金精算返還金

予備費

予算 38,470億円 ▲3,001億円 決算 35,469億円 ②



前期高齢者交付金 3兆5,450億円

R4 概算交付金額 3兆5,897億円  
R2 交付金精算額等 ▲447億円  
R2 交付金精算額・調整金額 ▲448億円  
R2 交付金精算返還金 1億円

事務費勘定へ繰入

諸支出金

R2 納付金精算返還金 15億円  
過年度納付金精算返還金 0.1億円

# 前期高齢者特別会計事務費勘定 収入支出予算と決算内訳

単位：百万円

( ) 内数値は対予算差

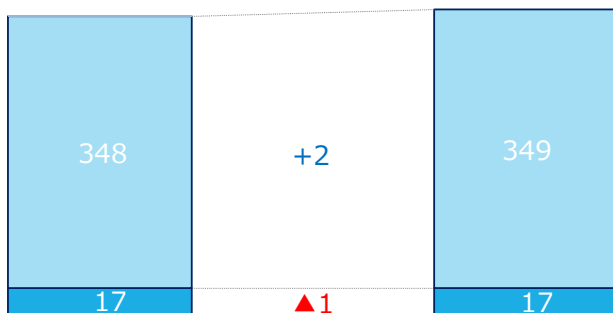
## 収入

予算 365百万円 +1百万円 決算 366百万円 ①

① - ② = 収支差 36百万円

事業費勘定からの受入 (事務費拠出金)

受入金及び雑収入



事業費勘定からの受入 (+ 2)

加入者数の増  
事務費単価 3円30銭  
加入者数※ 105,881千人 (+482千人)  
(※ 医療保険に加入している、0歳から74歳までの者が対象)

## 支出

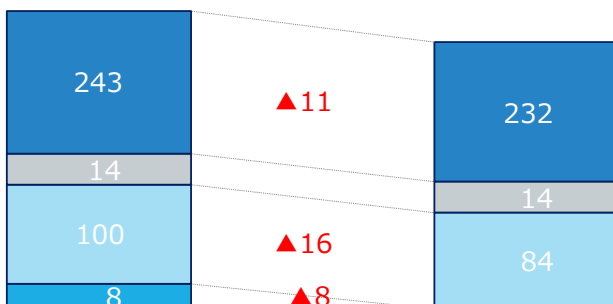
予算 365百万円 ▲35百万円 決算 330百万円 ②

職員諸給与

退職給付引当預金への繰入

管理諸費

予備費



職員基本給 (▲ 11)  
諸手当等 (+ 0)

システム関連経費 (▲ 3)  
その他経常経費 (▲ 14)

後期高齢者医療特別会計事業費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月 1日 至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日 至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
〔経常損益の部〕							
(業務損益の部)							
I 業務収益							
1 後期高齢者支援金収入	6,569,287,337		6,369,575,067		▲ 199,712,270		後期高齢者支援金収入 令和4年度概算後期高齢者支援金、令和2年度支援金精算額及び調整金額の合計額
2 後期高齢者関係事務費拠出金収入	418,854		412,932		▲ 5,921		後期高齢者関係事務費拠出金収入 後期高齢者関係業務に要する費用に係る事務費拠出金の額
3 後期高齢者交付金精算返還金	115,510,364		93,145,430		▲ 22,364,934		後期高齢者交付金精算返還金 令和3年度後期高齢者交付金の確定に伴う広域連合からの返還額
4 拠出金事業費返還金	51,299	6,685,267,855	98,962	6,463,232,392	47,663	▲ 222,035,462	拠出金事業費返還金 老人保健施設等の整備事業に対して助成金の交付を受けた医療法人等が、事業の廃止、施設の売却などの理由により整備財産の処分を行う場合に発生する助成金の返還決定額
II 業務費用							
1 後期高齢者交付金	6,573,577,675		6,735,479,524		161,901,849		後期高齢者交付金 令和4年度概算後期高齢者交付金の額
2 事務費勘定へ繰入	418,854		412,932		▲ 5,921		事務費勘定へ繰入 後期高齢者関係業務に要する費用として事務費勘定へ繰り入れた額
3 後期高齢者支援金精算返還金	19,177		111,306		92,128		後期高齢者支援金精算返還金 令和2年度後期高齢者支援金の確定に伴い、保険者に還付した額
4 貸倒引当金繰入額	34,464	6,574,050,171	-	6,736,003,763	▲ 34,464	161,953,591	
業務利益 (▲業務損失)		111,217,683		▲ 272,771,370		▲ 383,989,054	
(業務外損益の部)							
業務外収益							
1 受取利息	0		22,770		22,770		受取利息 定期預金利息
2 有価証券利息	72,293		36,196		▲ 36,096		有価証券利息 譲渡性預金利息
3 延滞金収入	9,999	82,292	620	59,587	▲ 9,378	▲ 22,704	延滞金収入 拠出金事業費返還金に係る延滞金
経常利益 (▲経常損失)		111,299,976		▲ 272,711,783		▲ 384,011,759	
当期純利益 (▲当期純損失)		111,299,976		▲ 272,711,783		▲ 384,011,759	
別途積立金取崩額		260,242,290		562,727,261		302,484,971	別途積立金取崩額 令和2年度支援金精算額(概算支援金の額から確定支援金の額を差し引いた額)に調整金額を加えた額
当期末処分利益		371,542,266		290,015,478		▲ 81,526,788	(注) 当期末処分利益290,015,478千円は、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)第146条第1項の規定により、積立金として整理することとする。

後期高齢者医療特別会計事業費勘定 貸借対照表

資 産 の 部					負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 ( ② - ① )		区 分	② 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	
	千円	千円	千円			千円	千円	千円
( 資 産 の 部 )					( 負 債 の 部 )			
I 流 動 資 産					流 動 負 債			
1 現 金 及 び 預 金	71,139,594	630,205,433	559,065,838		1 未 払 後 期 高 齢 者 交 付 金	529,193,836	538,997,481	9,803,645
2 有 価 証 券	817,825,607	13,585,270	▲ 804,240,336		2 そ の 他 の 未 払 金	17,217,156	16,926,413	▲ 290,742
3 未 収 後 期 高 齢 者 支 援 金	493,463,599	475,438,521	▲ 18,025,078		流 動 負 債 合 計	546,410,992	555,923,894	9,512,902
4 未 収 後 期 高 齢 者 関 係 事 務 費 抛 出 金	31,440	30,763	▲ 677		負 債 合 計	546,410,992	555,923,894	9,512,902
5 未 収 抛 出 金 事 業 費 返 還 金	-	17,647	17,647		( 資 本 の 部 )			
6 未 収 延 滞 金	-	620	620		利 益 剩 余 金			
7 未 収 収 益	32,966	16,071	▲ 16,895		1 別 途 積 立 金	464,539,948	273,354,953	▲ 191,184,995
流 動 資 産 合 計	1,382,493,207	1,119,294,326	▲ 263,198,880		2 当 期 未 処 分 利 益	371,542,266	290,015,478	▲ 81,526,788
II 固 定 資 産					利 益 剩 余 金 合 計	836,082,215	563,370,431	▲ 272,711,783
投 資 そ の 他 の 資 産					資 本 合 計	836,082,215	563,370,431	▲ 272,711,783
破 産 更 生 債 権 等	72,121	72,121	-					
貸 倒 引 当 金	▲ 72,121	▲ 72,121	-					
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	-	-	-					
固 定 資 産 合 計	-	-	-					
資 産 合 計	1,382,493,207	1,119,294,326	▲ 263,198,880		負 債 ・ 資 本 合 計	1,382,493,207	1,119,294,326	▲ 263,198,880

(資産の部)

○流動資産

現金及び預金 普通預金及び定期預金

有価証券 譲渡性預金

未収後期高齢者支援金 納付期限未到来の令和4年度第12期分(令和5年4月5日納期)後期高齢者支援金のうちの未収分

未収後期高齢者関係事務費抛出金 納付期限未到来の令和4年度第12期分(令和5年4月5日納期)後期高齢者関係事務費抛出金のうちの未収分

未収抛出金事業費返還金 返還期日未到達及び抛出金事業費返還金の分割納付分の未収分

未収延滞金 抛出金事業費返還金の分割納付分に係る未収分

未収収益 令和5年3月以前に運用を開始し、令和5年4月以降に満期日が到来する大口定期預金のうち、令和5年3月末日までに発生している利息

○固定資産

破産更生債権等 経営破綻又は実質的に経営破綻に陥っている債務者に対する債権

貸倒引当金 将来発生すると予測される貸し倒れによる損失に備えるために計上した額

(負債の部)

○流動負債

未払後期高齢者交付金 交付日未到来の令和4年度第12期分(令和5年4月17日交付)後期高齢者交付金

その他の未払金 令和5年3月31日(年度末営業日)に入金された令和4年度12期分前期高齢者納付金等(令和5年4月3日(翌営業日)移し替え分)



後期高齢者医療特別会計事務費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 3年4月 1日〕 〔至 令和 4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日〕 〔至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
〔経常損益の部〕							〔経常損益の部〕	
(業務損益の部)							(業務損益の部)	
I 業務収益							○ I 業務収益	
事業費勘定からの受入	418,854	418,854	412,932	412,932	▲ 5,921	▲ 5,921	事業費勘定からの受入 後期高齢者医療関係業務に必要な事務費を事業費勘定から受入れ	事業費勘定からの受入 ▲5百万円 加入者数の減
II 業務費用							○ II 業務費用	
1 役員報酬	10,974		10,974		-		役員報酬 常勤役員に対して支給する手当	
2 給与手当	132,427		127,462		▲ 4,964		給与手当 職員に対して支給する給料及び諸手当等	給与手当 ▲4百万円 退職者等の影響による減
3 賞与	32,788		28,484		▲ 4,304		賞与 役職員に対して支給する賞与	賞与 ▲4百万円 退職者等の影響による減
4 賞与引当金繰入額	15,872		16,450		578		賞与引当金繰入額 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用	
5 退職給付費用	31,502		31,359		▲ 142		退職給付費用 役職員の将来の退職手当及び年金の費用	
6 法定福利費	29,372		28,863		▲ 508		法定福利費 事業主が負担する健康保険料等	
7 保守料	21,080		39,103		18,023		保守料 システム機器等の保守料	保守料 18百万円 健診関連システム運用保守経費の増
8 委託費	66,587		42,578		▲ 24,008		委託費 支援金及び交付金算定の機械処理経費等	委託費 ▲24百万円 高齢者システム改修経費の減
9 減価償却費	704		704		-		減価償却費 工具器具備品に係る減価償却額	その他の業務費用 ▲4百万円 通信使用経費の減
10 その他の業務費用	36,330	377,639	31,404	357,386	▲ 4,925	▲ 20,253	その他の業務費用 租税公課等	
業務利益		41,214		55,546		14,331		
(業務外損益の部)							(業務外損益の部)	
業務外収益							○ 業務外収益	
1 受取利息	1		1		▲ 0		受取利息 預金から生じた受取利息	
2 有価証券利息	13		11		▲ 1		有価証券利息 譲渡性預金から生じた受取利息	
3 雑収入	-	14	27	40	27	25	雑収入 通勤手当戻入等	
経常利益		41,229		55,587		14,357		
〔特別損益の部〕							〔特別損益の部〕	
特別損失							○ 特別損失	
固定資産除却損	687	687	597	597	▲ 90	▲ 90	固定資産除却損 工具器具備品及び電話加入権の廃棄処分による除却損	
当期純利益		40,542		54,989		14,447		
前期繰越損失		322,035		281,493		▲ 40,542		
当期末処理損失		281,493		226,503		▲ 54,989		

(注) 当期末処理損失 226,503千円は、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)第146条第2項の規定により繰越欠損金として整理することとする。  
(当期末処理損失の要因については、老人保健制度から引き継いだ退職給付債務であり、令和11年度までに解消予定)

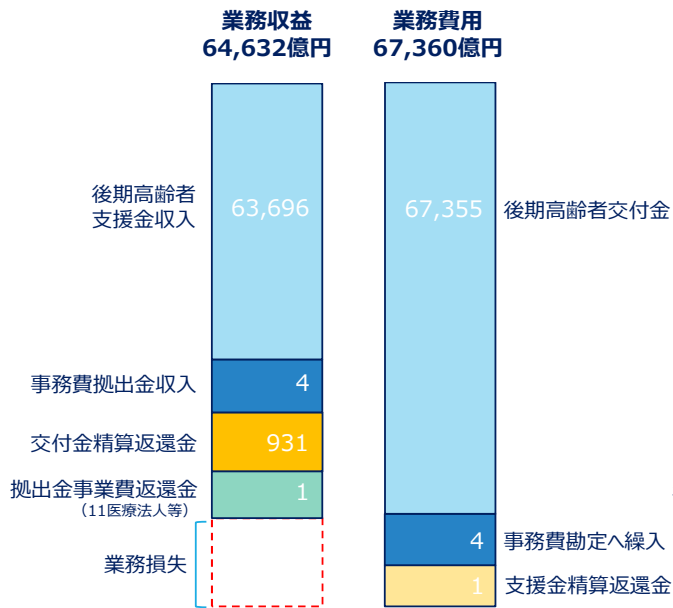
後期高齢者医療特別会計事務費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)			② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)	
I 流動資産				I 流動負債				○ I 流動資産	
1 現金及び預金	272,905	259,259	▲ 13,646	1 未払金	7,355	14,154	6,798	現金及び預金	▲13百万円 退職金取崩額の増による減
2 未収入金	566	165	▲ 400	2 未払費用	2,317	2,401	84	未収入金	労働保険料精算金
流動資産合計	273,472	259,424	▲ 14,047	3 預り金	1,297	1,394	96		
II 固定資産				4 賞与引当金	15,872	16,450	578	○ II 固定資産	
1 有形固定資産				流動負債合計	26,842	34,400	7,557	敷金・保証金	業務上の必要により賃借する建物の敷金
工具器具備品	8,814	6,555	▲ 2,259	II 固定負債				工具器具備品	▲2百万円 複写機等の廃棄処分による減
減価償却累計額	▲ 6,472	▲ 5,143	1,329	退職給付引当金	565,835	487,939	▲ 77,896		
有形固定資産合計	2,342	1,412	▲ 930	固定負債合計	565,835	487,939	▲ 77,896		
2 無形固定資産				負債合計	592,678	522,340	▲ 70,338	(負債の部)	
電話加入権	371	-	▲ 371	(資本の部)				○ I 流動負債	
無形固定資産合計	371	-	▲ 371	利益剰余金				未払金	当年度内に役務の提供を受け支払が終っていないもの
3 投資その他の資産				当期末処理損失	281,493	226,503	▲ 54,989	未払費用	賞与引当金に計上した令和5年6月期末・勤勉手当の支払債務に係る法定福利費
敷金・保証金	35,000	35,000	-	利益剰余金合計	▲ 281,493	▲ 226,503	54,989	預り金	役職員の所得税及び住民税等
固定資産合計	37,713	36,412	▲ 1,301	資本合計	▲ 281,493	▲ 226,503	54,989	賞与引当金	令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月に発生する支払債務
資産合計	311,185	295,836	▲ 15,348	負債・資本合計	311,185	295,836	▲ 15,348	○ II 固定負債	
								退職給付引当金	令和5年3月末日における退職給付債務
								退職給付引当金	▲77百万円 退職給付引当預金取崩額の増加による減

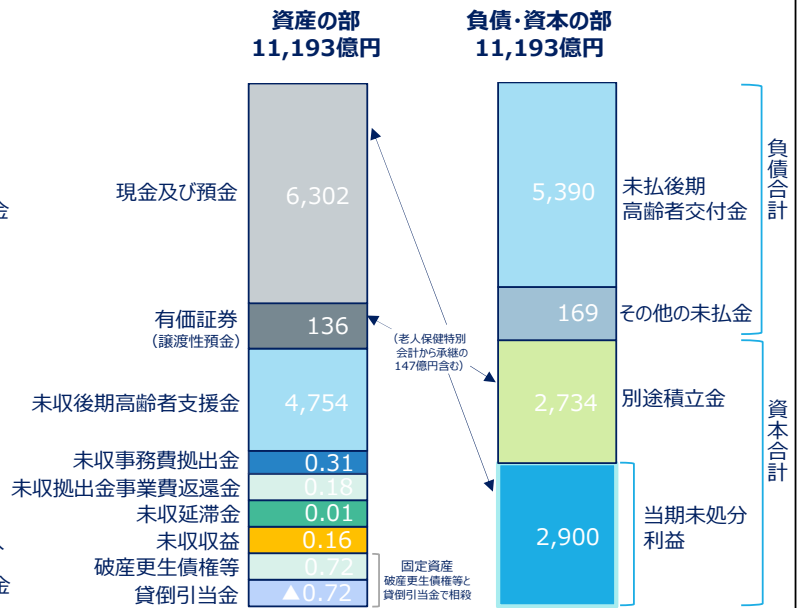
# 後期高齢者医療特別会計事業費勘定

単位：億円

## 損益計算書



## 貸借対照表



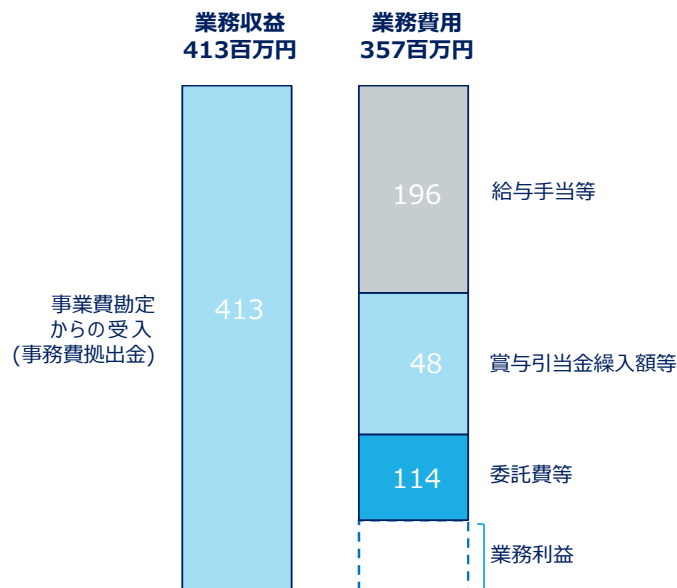
※令和2年度精算額(概算支援金の額から確定支援金の額を差し引いた額)に調整金額を加えた額

※「高齢者の医療の確保に関する法律第146条第1項」の規定により積立金として整理

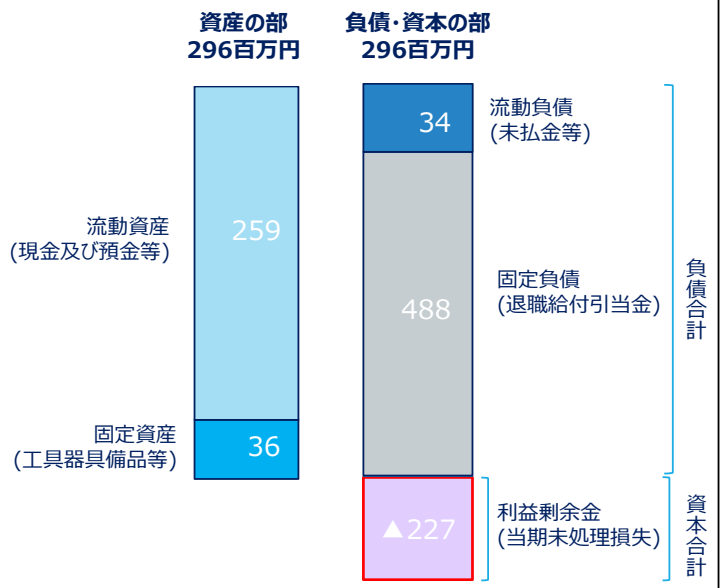
# 後期高齢者医療特別会計事務費勘定

単位：百万円

## 損益計算書



## 貸借対照表



※「高齢者の医療の確保に関する法律第146条第2項」の規定により繰越欠損金として整理  
当期末処理損失の要因については、老人保健制度から引継いだ退職給付債務であり、令和11年度までに解消予定

# 後期高齢者医療特別会計事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

資料 No. 4-2  
重要性分類 II

単位：億円

## 収入

予算 76,050億円 ▲5,790億円 決算 70,260億円 ①

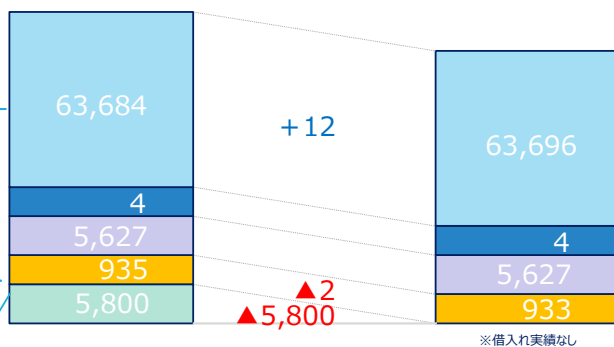
① - ② = 収支差 2,900億円

後期高齢者支援金収入 6兆3,684億円  
R4 概算支援金額 6兆9,310億円  
R2 支援金精算額等 ▲5,626億円  
R2 支援金精算返還金 ▲5,627億円  
R2 支援金精算返還金 1億円

後期高齢者関係事務費拠出金収入  
受入金 (別途積立金取崩額)  
R2 支援金精算額・調整金額

雑収入  
利子収入 0.53億円  
R3 交付金精算返還金 934億円

借入金



後期高齢者支援金収入 6兆3,696億円  
R4 概算支援金額 6兆9,311億円  
R4 新設保険者分概算支援金額 11億円  
R2 支援金精算額等 ▲5,626億円  
R2 支援金精算額・調整金額 ▲5,627億円  
R2 支援金精算返還金 1億円

後期高齢者関係事務費拠出金収入  
受入金 (別途積立金取崩額)  
R2 支援金精算額・調整金額

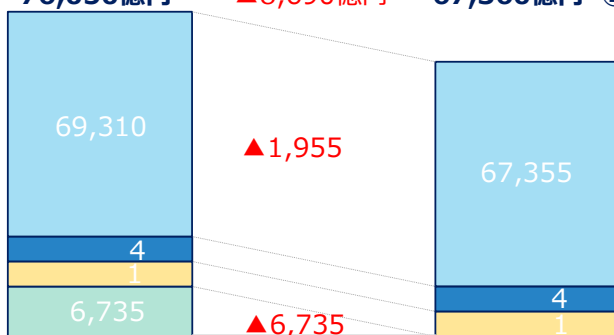
雑収入  
利子収入 0.59億円  
R3 交付金精算返還金 931億円  
拠出金事業費返還金 1億円

## 支出

予算 76,050億円 ▲8,690億円 決算 67,360億円 ②

後期高齢者交付金 6兆9,310億円  
R4 概算交付金額

事務費勘定へ繰入  
諸支出金  
R2 支援金精算返還金  
予備費



後期高齢者交付金 6兆7,355億円  
R4 概算交付金額 6兆9,310億円  
R4 変更決定額 (年4回) ▲1,955億円

事務費勘定へ繰入  
諸支出金  
R2 支援金精算返還金

# 後期高齢者医療特別会計事務費勘定 収入支出予算と決算内訳

単位：百万円

## 収入

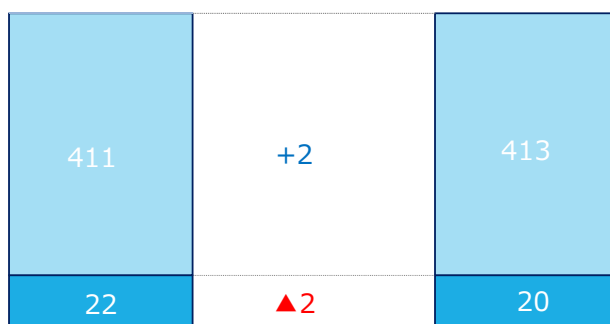
予算 433百万円 ▲0百万円 決算 433百万円 ①

( ) 内数値は対予算差

① - ② = 収支差 44百万円

事業費勘定からの受入  
(事務費拠出金)

受入金及び雑収入



事業費勘定からの受入 (+ 2)

加入者数の増  
事務費単価 3円90銭  
加入者数※ 105,881千人 (+482千人)  
(※ 医療保険に加入している。0歳から74歳までの者が対象)

## 支出

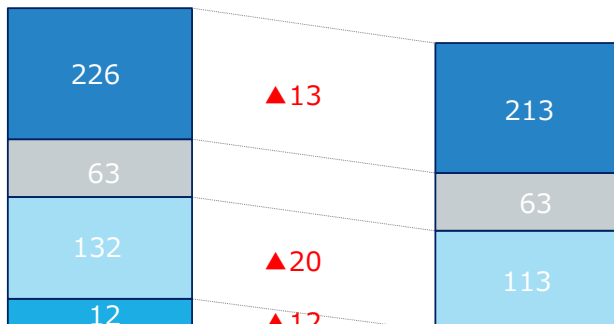
予算 433百万円 ▲44百万円 決算 389百万円 ②

役職員諸給与

退職給付引当預金への繰入

管理諸費

予備費



職員基本給 (▲ 10)  
諸手当等 (▲ 2)

システム関連経費 (▲ 7)  
その他経常経費 (▲ 13)

退職者医療特別会計事業費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔 自 令和 3年4月 1日 至 令和 4年3月31日 〕		② 令和4事業年度 〔 自 令和 4年4月 1日 至 令和 5年3月31日 〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
<b>〔経常損益の部〕</b>							<b>(業務損益の部)</b>
<b>(業務損益の部)</b>							<b>○ I 業務収益</b>
<b>I 業務収益</b>							
1 療養給付費等拠出金収入	38,777		64		▲ 38,713		療養給付費等拠出金収入 令和4年度概算療養給付費等拠出金、令和2年度拠出金精算額及び調整金額の合計額
2 事務費拠出金収入	153,715		139,524		▲ 14,191		事務費拠出金収入 退職者医療関係業務に要する費用に係る事務費拠出金の額
3 交付金精算返還金	7,967,958	8,160,451	3,843,627	3,983,216	▲ 4,124,331	▲ 4,177,235	交付金精算返還金 令和3年度療養給付費等交付金の確定に伴う都道府県からの返還額
<b>II 業務費用</b>							<b>○ II 業務費用</b>
1 療養給付費等交付金	2,671		54,569		51,897		療養給付費等交付金 令和4年度退職者療養給付費等概算交付金の額
2 事務費勘定へ繰入	153,715		139,524		▲ 14,191		事務費勘定へ繰入 退職者医療関係業務に要する費用として事務費勘定へ繰り入れた額
3 拠出金精算返還金	9,577,275	9,733,662	7,910,787	8,104,881	▲ 1,666,488	▲ 1,628,781	拠出金精算返還金 令和2年度療養給付費等拠出金の確定に伴い、保険者に還付した額
<b>業務損失</b>		1,573,210		4,121,665		▲ 2,548,454	
<b>(業務外損益の部)</b>							<b>(業務外損益の部)</b>
<b>業務外収益</b>							<b>○ 業務外収益</b>
1 受取利息	-		3		3		受取利息 定期預金利息
2 有価証券利息	539	539	314	318	▲ 224	▲ 221	有価証券利息 譲渡性預金利息
<b>経常損失</b>		1,572,670		4,121,347		▲ 2,548,676	
<b>当期純損失</b>		1,572,670		4,121,347		▲ 2,548,676	
<b>別途積立金取崩額</b>		9,538,031		7,964,777		▲ 1,573,254	<b>別途積立金取崩額</b> 令和2年度拠出金精算額(概算拠出金の額から確定拠出金の額を差し引いた額)に調整金額を加えた額
<b>当期末処分利益</b>		7,965,360		3,843,429		▲ 4,121,930	
							(注) 当期末処分利益3,843,429千円は、国民健康保険法(昭和33年法律第192号)附則第19条において準用する高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)第146条第1項の規定により、積立金として整理することとする。

退職者医療特別会計事業費勘定 貸借対照表説明資料

資 産 の 部			資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)		② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(資本の部)	千円	千円	千円	(資産の部)
流動資産				利益剰余金				○ 流動資産
1 現金及び預金	-	3,844,011	3,844,011	1 別途積立金	-	583	583	○ 現金及び預金 定期預金
2 有価証券	7,965,357	-	▲ 7,965,357	2 当期末処分利益	7,965,360	3,843,429	▲ 4,121,930	○ 有価証券 譲渡性預金
3 未収収益	2	1	▲ 1	利益剰余金合計	7,965,360	3,844,013	▲ 4,121,347	○ 未収収益 令和5年3月以前に運用を開始し、令和5年4月以降に満期日が到来する定期預金のうち、令和5年3月末日までに発生している利息
流動資産合計	7,965,360	3,844,013	▲ 4,121,347	資本合計	7,965,360	3,844,013	▲ 4,121,347	
資産合計	7,965,360	3,844,013	▲ 4,121,347	資本合計	7,965,360	3,844,013	▲ 4,121,347	

退職者医療特別会計事務費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月 1日〕 〔至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日〕 〔至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
〔経常損益の部〕							〔経常損益の部〕	
(業務損益の部)							(業務損益の部)	
I 業務収益							○ I 業務収益	
事業費勘定からの受入	153,715	153,715	139,524	139,524	▲ 14,191	▲ 14,191	事業費勘定からの受入 退職者医療関係業務に必要な事務費を事業費勘定から受入れ	事業費勘定からの受入 ▲14百万円 支弁職員2名減の減
II 業務費用							○ II 業務費用	
1 給与手当	62,810		51,935		▲ 10,874		給与手当 職員に対して支給する給料及び諸手当等	給与手当 ▲10百万円 支弁職員2名減の減
2 賞与	14,730		9,964		▲ 4,765		賞与 職員に対して支給する賞与	賞与 ▲4百万円 支弁職員2名減の減
3 賞与引当金繰入額	5,689		1,488		▲ 4,201		賞与引当金繰入額 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用	賞与引当金繰入額 ▲4百万円 支弁職員2名減の減
4 退職給付費用	15,355		16,763		1,407		退職給付費用 職員の将来の退職手当及び年金の費用	賞与引当金繰入額 ▲4百万円 支弁職員2名減の減
5 法定福利費	12,545		9,969		▲ 2,575		法定福利費 事業主が負担する健康保険料等	退職給付費用 1百万円 退職給付債務の増
6 使用料及び賃借料	7,905		6,234		▲ 1,670		使用料及び賃借料 事務所借上料	法定福利費 ▲2百万円 支弁職員2名減の減
7 保守料	17,380		15,762		▲ 1,617		保守料 システム機器の保守料	使用料及び賃借料 ▲1百万円 賃借料の見直しによる減
8 委託費	8,973		7,495		▲ 1,478		委託費 拠出金及び交付金算定の機械処理経費等	保守料 ▲1百万円 支弁職員の減に伴うノートPC経費の減
9 減価償却費	1,163		1,114		▲ 48		減価償却費 工具器具備品及びソフトウェアに係る減価償却額	委託費 ▲1百万円 支弁職員の減に伴う非現業システム運用保守料の減
10 その他の業務費用	7,013	153,566	5,113	125,842	▲ 1,899	▲ 27,723	その他の業務費用 租税公課等	その他の業務費用 ▲1百万円 発送経費等の減
業務利益		149		13,682		13,532		
(業務外損益の部)							(業務外損益の部)	
業務外収益							○ I 業務外収益	
1 受取利息	1		1		▲ 0		受取利息 預金から生じた受取利息	
2 有価証券利息	21	22	19	20	▲ 1	▲ 2	有価証券利息 譲渡性預金から生じた受取利息	
経常利益		172		13,702		13,530		
〔特別損益の部〕							〔特別損益の部〕	
特別損失							○ 特別損失	
固定資産除却損	529	529	111	111	▲ 418	▲ 418	固定資産除却損 工具器具備品の廃棄処分に伴う除却損	
当期純利益 (▲当期純損失)		▲ 357		13,591		13,949		
前期繰越損失		29,295		29,652		357		
当期末処理損失		29,652		16,060		▲ 13,591		

(注) 当期末処理損失16,060千円は、国民健康保険法(昭和33年法律第192号)附則第19条において準用する高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)第146条第2項の規定により、繰越欠損金として整理することとする。  
(当期末処理損失の要因については、退職給付債務であり、令和5年度までに解消予定)

退職者医療特別会計事務費勘定 貸借対照表

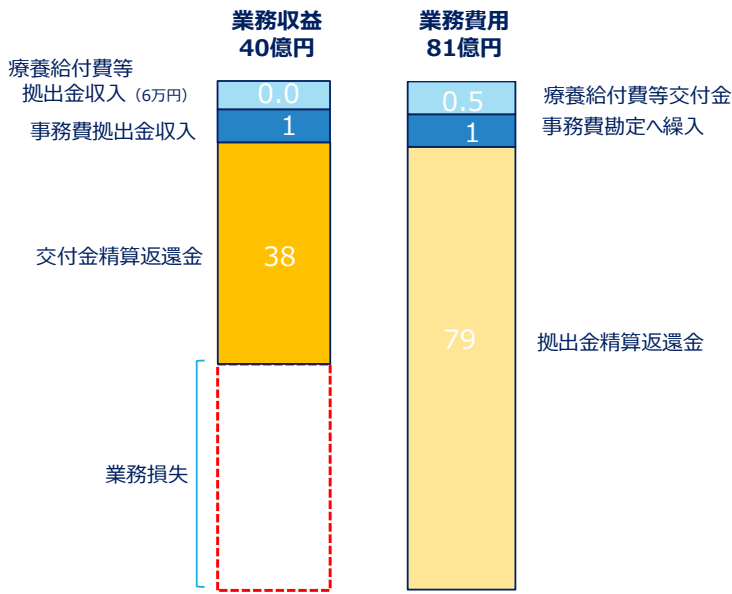
資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等			
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)			② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)		
I 流動資産				I 流動負債				○ I 流動資産		
1 現金及び預金	293,444	266,122	▲ 27,321	1 未払金	2,582	4,580	1,998	現金及び預金	▲27百万円 事務費拠出金の減	
2 未収入金	341	257	▲ 84	2 未払費用	830	217	▲ 613	未収入金	労働保険料精算金	
流動資産合計	293,785	266,380	▲ 27,405	3 預り金	489	388	▲ 100	○ II 固定資産		
II 固定資産				4 賞与引当金	5,689	1,488	▲ 4,201		工具器具備品	▲1百万円 印刷機等の廃棄処分に伴う減
1 有形固定資産				流動負債合計	9,591	6,674	▲ 2,917	(負債の部)		
工具器具備品	4,599	3,488	▲ 1,111	II 固定負債				○ I 流動負債		
減価償却累計額	▲ 3,293	▲ 2,988	304	退職給付引当金	315,956	276,649	▲ 39,306	未払金	当年度内に役務の提供を受け 支払が終っていないもの	
有形固定資産合計	1,305	499	▲ 806	固定負債合計	315,956	276,649	▲ 39,306	未払費用	賞与引当金に計上した令和5年 6月期末・勤勉手当の支払債務 に係る法定福利費	
2 無形固定資産				負債合計	325,547	283,324	▲ 42,223	預り金	職員の所得税及び住民税等	
ソフトウェア	803	384	▲ 419	(資本の部)				賞与引当金	令和5年6月期末・勤勉手当に係る 令和4年12月から令和5年3月 に発生する支払債務	
無形固定資産合計	803	384	▲ 419	利益剰余金				退職給付引当金	令和5年3月末日における退職 給付債務	
固定資産合計	2,109	883	▲ 1,225	当期未処理損失	29,652	16,060	▲ 13,591	○ II 固定負債		
				利益剰余金合計	▲ 29,652	▲ 16,060	13,591		退職給付引当金	▲39百万円 支弁職員2名の減
				資本合計	▲ 29,652	▲ 16,060	13,591			
資産合計	295,895	267,263	▲ 28,631	負債・資本合計	295,895	267,263	▲ 28,631			



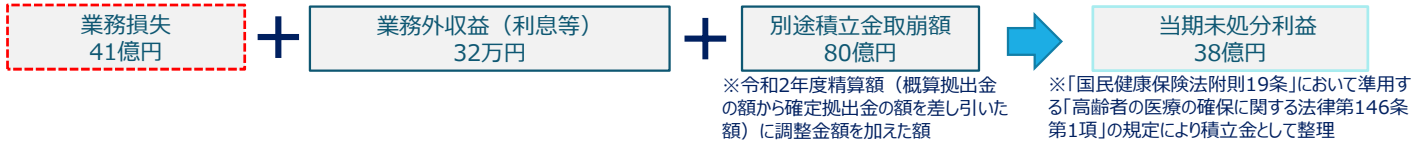
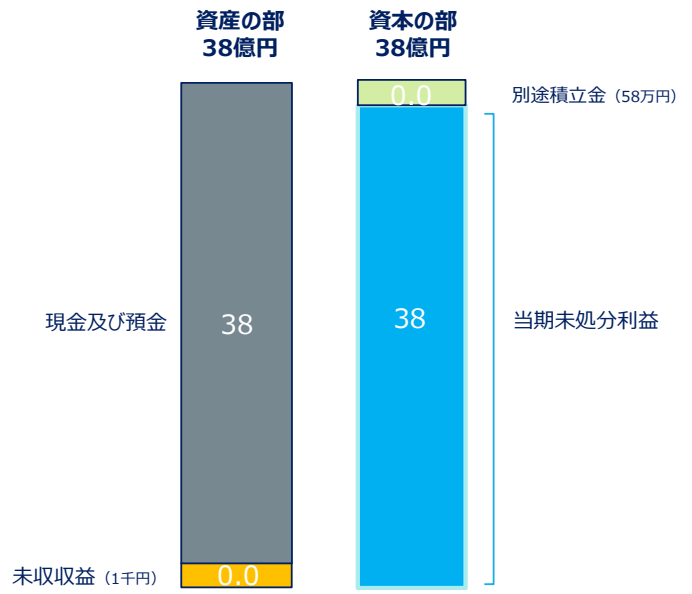
# 退職者医療特別会計事業費勘定

単位：億円

## 損益計算書



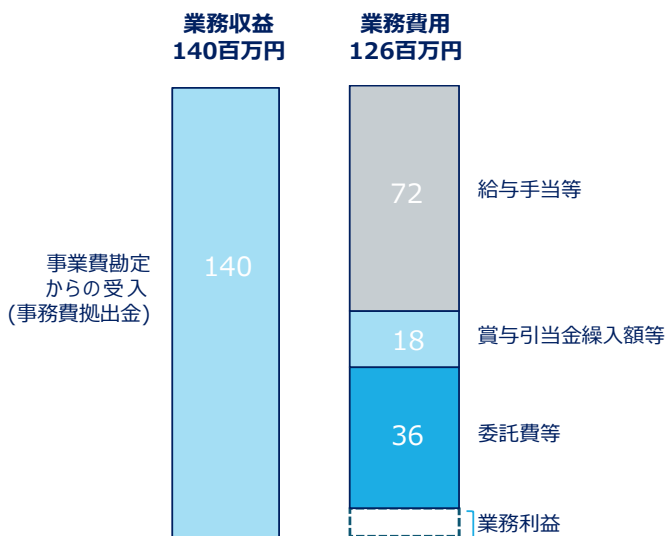
## 貸借対照表



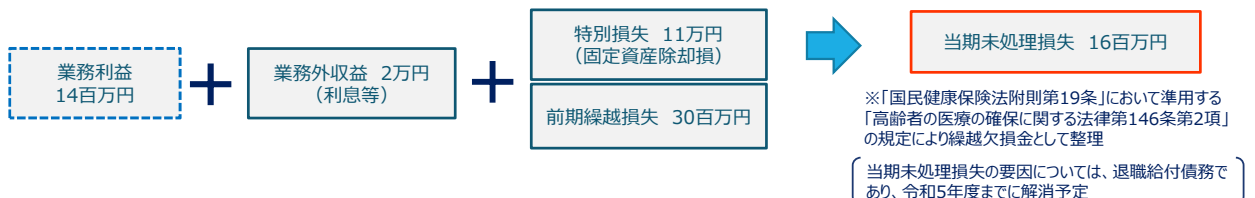
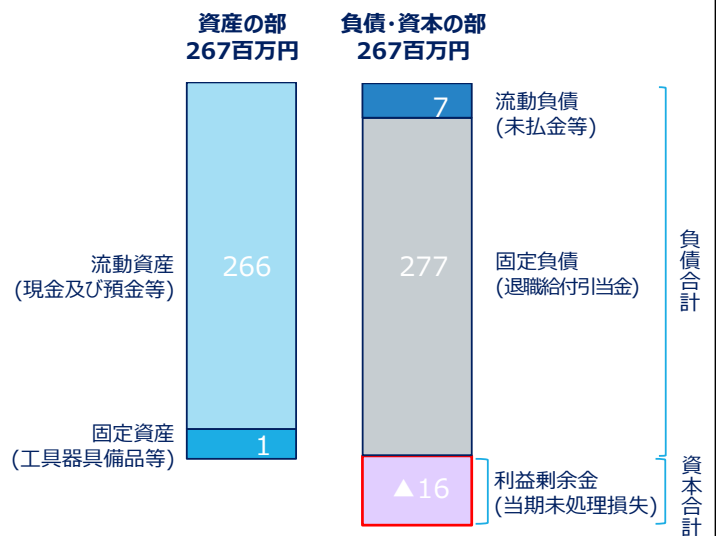
# 退職者医療特別会計事務費勘定

単位：百万円

## 損益計算書



## 貸借対照表



# 退職者医療特別会計事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

資料 No. 5-2  
重要性分類 II

単位：億円

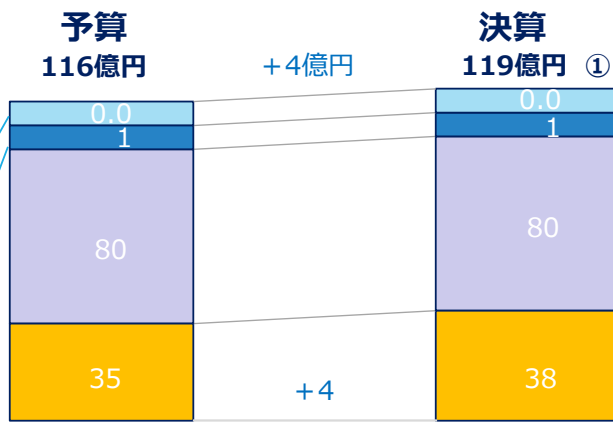
## 収入

**療養給付費等拠出金収入** 5万円  
R4 概算拠出金額 5,404万円  
R2 拠出金精算額等 ▲5,399万円  
R2 拠出金精算額・調整金額 ▲80億円  
R2 拠出金精算返還金 79億円

**事務費拠出金収入**

**受入金** (別途積立金取崩額)  
R2 拠出金精算額・調整金額

**雑収入**  
利子収入 25万円  
R3 交付金精算返還金 35億円



① - ② = 収支差 38億円

**療養給付費等拠出金収入** 6万円  
R4 概算拠出金額 5,404万円  
R4 新設保険者分概算拠出金額 1万円  
R2 拠出金精算額等 ▲5,399万円  
R2 拠出金精算額・調整金額 ▲80億円  
R2 拠出金精算返還金等 79億円

**事務費拠出金収入**

**受入金** (別途積立金取崩額)  
R2 拠出金精算額・調整金額

**雑収入**  
利子収入 32万円  
R3 交付金精算返還金 38億円

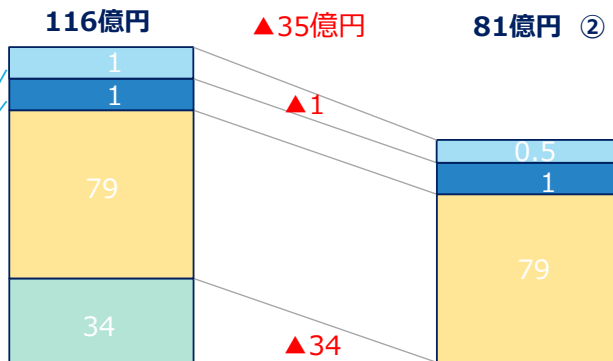
## 支出

**療養給付費等交付金** 1億円  
R4 概算交付金額 5,457万円  
R3 追加交付額 6,797万円

**事務費勘定へ繰入**

**諸支出金**  
R2 拠出金精算返還金

**予備費**



**療養給付費等交付金** 5,457万円  
R4 概算交付金額 5,457万円

**事務費勘定へ繰入**

**諸支出金**  
R2 拠出金精算返還金 79億円

退職被保険者年度平均人数 ( ) 内は特定健保再掲	平成30年度 概算 確定	令和元年度 5万人 (504人) 2万人 (241人)	令和2年度 207人 71人	令和3年度 49人 34人	令和4年度 21人	令和5年度 9.7人
------------------------------	--------------------	-----------------------------------	----------------------	---------------------	--------------	---------------

# 退職者医療特別会計事務費勘定 収入支出予算と決算内訳

単位：百万円

## 収入

**事業費勘定からの受入  
(事務費拠出金)**

**受入金及び雑収入**



( ) 内数値は対予算差

① - ② = 収支差 13百万円

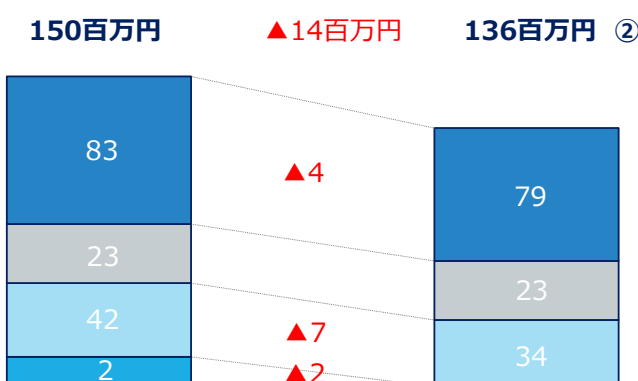
## 支出

**職員諸給与**

**退職給付引当預金への繰入**

**管理諸費**

**予備費**



**職員基本給** (▲ 4)  
**諸手当等** (▲ 0)

**システム関連経費** (▲ 3)  
**その他経常経費** (▲ 4)

介護保険特別会計事業費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 3年4月 1日 至 令和 4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和 4年4月 1日 至 令和 5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
<b>[経常損益の部]</b>							<b>(業務損益の部)</b>
<b>(業務損益の部)</b>							<b>○ I 業務収益</b>
<b>I 業務収益</b>							介護給付費・地域支援事業支援納付金収入 令和4年度概算介護給付費・地域支援事業支援納付金、令和2年度納付金精算額及び調整金額の合計額
1 介護給付費・地域支援事業支援納付金収入	3,060,758,019		3,077,356,646		16,598,627		
2 介護給付費交付金精算返還金	11,280,137		18,496,173		7,216,036		介護給付費交付金精算返還金 令和3年度介護給付費交付金の確定に伴う市町村からの返還額
3 地域支援事業支援交付金精算返還金	8,531,434	3,080,569,592	7,315,797	3,103,168,617	▲ 1,215,637	22,599,025	地域支援事業支援交付金精算返還金 令和3年度地域支援事業支援交付金の確定に伴う市町村からの返還額
<b>II 業務費用</b>							<b>○ II 業務費用</b>
1 介護給付費交付金	2,837,944,598		2,854,312,043		16,367,445		介護給付費交付金 令和4年度概算介護給付費交付金及び令和3年度介護給付費交付金の確定に伴う追加交付の合計額
2 地域支援事業支援交付金	95,938,613		95,633,746		▲ 304,867		地域支援事業支援交付金 令和4年度概算地域支援事業支援交付金及び令和3年度地域支援事業支援交付金の確定に伴う追加交付の合計額
3 介護給付費・地域支援事業支援納付金精算返還金	10,021	2,933,893,233	77,764	2,950,023,554	67,743	16,130,321	
<b>業務利益</b>		146,676,358		153,145,063		6,468,705	介護給付費・地域支援事業支援納付金精算返還金 令和2年度介護給付費・地域支援事業支援納付金の確定に伴い、医療保険者へ還付した額
<b>(業務外損益の部)</b>							<b>(業務外損益の部)</b>
<b>業務外収益</b>							<b>○ 業務外収益</b>
1 受取利息	-		25,928		25,928		受取利息 定期預金利息
2 有価証券利息	52,918		36,493		▲ 16,425		有価証券利息 譲渡性預金利息
3 雑収入	37,004	89,923	70,604	133,025	33,600	43,102	雑収入 過年度(平成29～令和2年度)分の介護給付費交付金及び地域支援事業支援交付金返還額
<b>経常利益</b>		146,766,282		153,278,088		6,511,806	
<b>当期純利益</b>		146,766,282		153,278,088		6,511,806	
<b>別途積立金取崩額</b>		272,647,299		365,033,038		92,385,739	<b>別途積立金取崩額</b> 令和2年度介護給付費・地域支援事業支援納付金精算額(概算納付金の額から確定納付金の額を差し引いた額)に調整金額を加えた額
<b>当期末処分利益</b>		419,413,581		518,311,126		98,897,545	

(注) 当期末処分利益 518,311,126千円は、介護保険法(平成9年法律第123号)第167条第1項の規定により、積立金として整理することとする。

介護保険特別会計事業費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)		② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)
流動資産				流動負債				○流動資産
1 現金及び預金	18,750,468	780,115,111	761,364,643	1 未払介護給付費 交 付 金	154,304,890	81,793,903	▲ 72,510,987	現金及び預金 普通預金及び定期預金
2 有価証券	672,981,638	-	▲ 672,981,638	2 未払地域支援事業支援 交 付 金	6,618,243	6,461,219	▲ 157,024	有 価 証 券 譲渡性預金
3 未収介護給付費・地域 支援事業支援納付金	236,170,279	228,414,613	▲ 7,755,666					未収介護給付費・地域 支援事業支援納付金 納付期限未到来の令和4年度第12期分(令和5年4月5日納 期)介護給付費・地域支援事業支援納付金のうちの未収分
4 未 収 収 益	19,733	2,473	▲ 17,260	流動負債合計	160,923,133	88,255,122	▲ 72,668,011	未 収 収 益 令和5年3月以前に運用を開始し、令和5年4月以降に満期日 が到来する譲渡性預金のうち、令和5年3月末日までに発生して いる利息
流動資産合計	927,922,120	1,008,532,198	80,610,078	負債合計	160,923,133	88,255,122	▲ 72,668,011	
				(資本の部)				(負債の部)
				利益剰余金				○流動負債
				1 別途積立金	347,585,405	401,965,949	54,380,544	未払介護給付費 交 付 金 交付日未到来の令和4年度第12期分(令和5年4月20日交 付)介護給付費交付金
				2 当期末処分利益	419,413,581	518,311,126	98,897,545	未払地域支援事業 支 援 交 付 金 交付日未到来の令和4年度第12期分(令和5年4月20日交 付)地域支援事業支援交付金
				利益剰余金合計	766,998,987	920,277,076	153,278,089	
				資本合計	766,998,987	920,277,076	153,278,089	
資産合計	927,922,120	1,008,532,198	80,610,078	負債・資本合計	927,922,120	1,008,532,198	80,610,078	

介護保険特別会計事務費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月 1日 至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日 至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
〔経常損益の部〕								
(業務損益の部)								
I 業務収益							○ I 業務収益	
事務費補助金収入	238,943	238,943	235,283	235,283	▲ 3,660	▲ 3,660	事務費補助金収入 介護保険関係業務の運営に必要な事務費の国庫補助金	事務費補助金収入 ▲4百万円 システム改修経費の減
II 業務費用							○ II 業務費用	
1 事務費補助金精算返納金	228		55		▲ 172		事務費補助金精算返納金 消費税等還付金等の国への返還金	
2 給与手当	51,052		54,318		3,265		給与手当 職員に対して支給する給料及び諸手当等	給与手当 3百万円 職員配置換えによる増
3 賞与	11,691		11,628		▲ 63		賞与 職員に対して支給する賞与	
4 賞与引当金繰入額	5,727		6,093		366		賞与引当金繰入額 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用	
5 退職給付費用	8,713		8,092		▲ 620		退職給付費用 職員の将来の退職手当及び年金の費用	委託費 ▲1百万円 システム運用経費の減
6 法定福利費	10,901		11,226		324		委託費 納付金及び交付金算定の機械処理経費等	
7 委託費	107,611		106,415		▲ 1,196		租税公課 委託費等にかかる消費税等	
8 租税公課	13,741		12,927		▲ 814		その他の業務費用 修繕費等	その他の業務費用 ▲7百万円 システム改修経費の減
9 その他の業務費用	28,813	238,481	21,691	232,450	▲ 7,121	▲ 6,031		
業務利益		461		2,832		2,371		
(業務外損益の部)								
業務外収益								
1 受取利息	0		0		▲ 0			
2 有価証券利息	5	6	6	7	0	0		
経常利益		468		2,840		2,371		
当期純利益		468		2,840		2,371		
前期繰越損失		22,368		21,900		▲ 468	(業務外損益の部)	
当期末処理損失		21,900		19,060		▲ 2,840	○ 業務外収益	
							受取利息 預金から生じた受取利息	
							有価証券利息 譲渡性預金から生じた受取利息	

(注) 当期末処理損失19,060千円は、介護保険法(平成9年法律第123号)第167条第2項の規定により繰越欠損金として整理することとする。  
(当期末処理損失の要因については、退職給付債務であり、令和6年度までに解消予定)

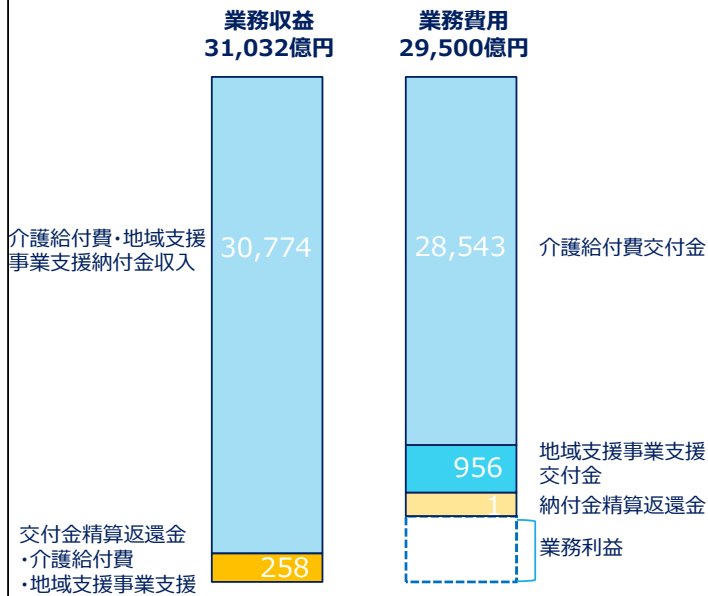
介護保険特別会計事務費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)			② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)	
I 流動資産				I 流動負債				○ I 流動資産	
現金及び預金	76,586	96,729	20,143	1 未払金	2,041	13,154	11,113		現金及び預金 20百万円の増 退職給付引当預金への繰入による
流動資産合計	76,586	96,729	20,143	2 未払費用	836	889	53		
II 固定資産				3 預り金	422	518	95	○ II 固定資産	
有形固定資産				4 賞与引当金	5,727	6,093	366	工具器具備品 複写機等	
工具器具備品	2,759	2,759	-	流動負債合計	9,026	20,655	11,628		
減価償却累計額	▲ 2,483	▲ 2,483	-	II 固定負債				(負債の部)	
有形固定資産合計	275	275	-	退職給付引当金	89,736	95,411	5,674	○ I 流動負債	
固定資産合計	275	275	-	固定負債合計	89,736	95,411	5,674	未払金 当年度内に役務の提供を受け 支払が終わっていないもの	未払金 11百万円の増 未払いとなった管理諸費の増
				負債合計	98,763	116,066	17,303	未払費用 賞与引当金に計上した令和5年 6月期末・勤勉手当の支払債務 に係る法定福利費	
				(資本の部)				預り金 職員の所得税及び住民税等	
				利益剰余金				賞与引当金 令和5年6月期末・勤勉手当に係 る令和4年12月から令和5年3月 に発生する支払債務	
				当期末処理損失	21,900	19,060	▲ 2,840		
				利益剰余金合計	▲ 21,900	▲ 19,060	2,840		
				資本合計	▲ 21,900	▲ 19,060	2,840	○ II 固定負債	
								退職給付引当金 令和5年3月末日における退職 給付債務	退職給付引当金 5百万円の増 退職給付引当預金取崩額の減によ る退職給付債務の増
資産合計	76,862	97,005	20,143	負債・資本合計	76,862	97,005	20,143		

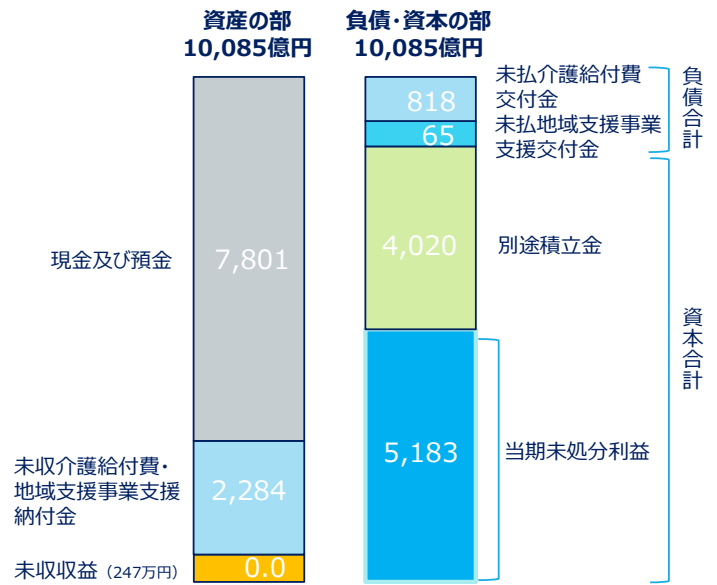
# 介護保険特別会計事業費勘定

単位：億円

## 損益計算書



## 貸借対照表



業務利益 1,531億円
 + 
 業務外収益 (利息等) 1億円
 + 
 別途積立金取崩額 3,650億円
 → 
 当期末処分利益 5,183億円

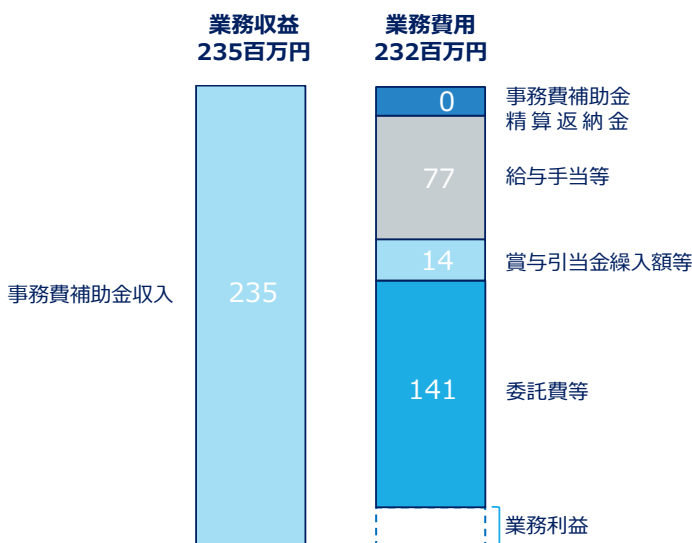
※令和2年度精算額（概算納付金の額から確定納付金の額を差し引いた額）に調整金額を加えた額

※「介護保険法第167条第1項」の規定により積立金として整理

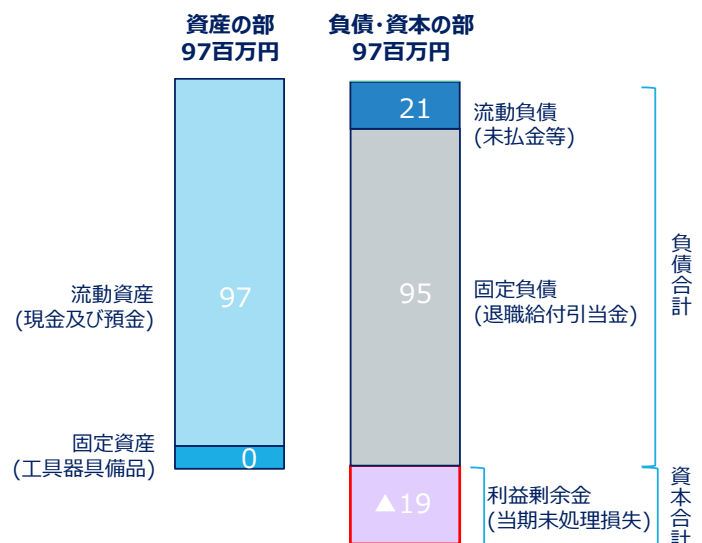
# 介護保険特別会計事務費勘定

単位：百万円

## 損益計算書



## 貸借対照表



業務利益 3百万円
 + 
 業務外収益 (利息等) 7千円
 + 
 前期繰越損失 22百万円
 → 
 当期末処理損失 19百万円

※「介護保険法第167条第2項」の規定により繰越欠損金として整理  
 当期末処理損失の要因については、退職給付債務であり、令和6年度までに解消予定

# 介護保険特別会計事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

資料 No. 6-2  
重要性分類 II

単位：億円

## 収入

### 介護給付費・地域支援事業支援納付金収入

3兆770億円  
R4 概算納付金額 3兆4,420億円  
R2 納付金精算額等 ▲3,650億円  
R2 納付金精算額・調整金額 ▲3,650億円  
R2 納付金精算返還金 0.8億円

### 受入金 (別途積立金取崩額)

R2 納付金精算額・調整金額

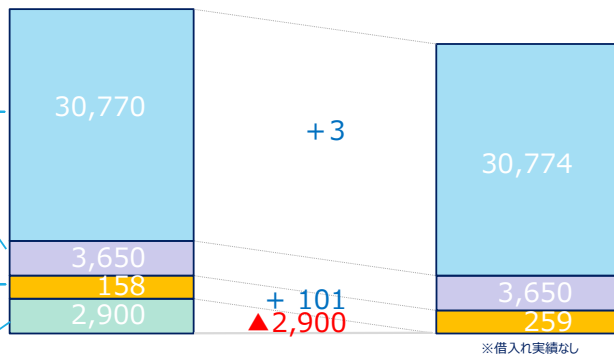
### 雑収入

利子収入 0.6億円  
R3 介護交付金精算返還金 101億円  
R3 地域交付金精算返還金 57億円

### 借入金

予算 37,478億円 ▲2,795億円 決算 34,683億円 ①

① - ② = 収支差 5,183億円



### 介護給付費・地域支援事業支援納付金収入

3兆774億円  
R4 概算納付金額 3兆4,420億円  
R4 新設保険者分概算納付金額 4億円  
R2 納付金精算額等 ▲3,650億円  
R2 納付金精算額・調整金額 ▲3,650億円  
R2 納付金精算返還金 0.8億円

### 受入金 (別途積立金取崩額)

R2 納付金精算額・調整金額

### 雑収入

利子収入 0.6億円  
R3 介護交付金精算返還金額 185億円  
R3 地域交付金精算返還金額 73億円  
過年度返還金 0.7億円

## 支出

### 介護給付費交付金

3兆3,340億円  
R4 概算交付金額 3兆3,257億円  
R3 追加交付額 82億円

### 地域支援事業支援交付金

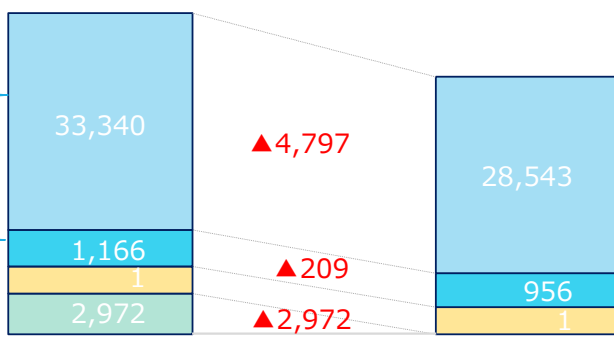
1,166億円  
R4 概算交付金額 1,162億円  
R3 追加交付額 3億円

### 諸支出金

R2 納付金精算返還金

### 予備費

予算 37,478億円 ▲7,978億円 決算 29,500億円 ②



### 介護給付費交付金

2兆8,543億円  
R4 概算交付金額 3兆3,257億円  
R4 変更決定額 ▲4,722億円  
R3 追加交付額 82億円

### 地域支援事業支援交付金

956億円  
R4 概算交付金額 1,019億円 ※  
R4 変更決定額 ▲64億円  
R3 追加交付額 1億円

### 諸支出金

R2 納付金精算返還金

※ 地域支援事業支援交付金の概算交付金額(1,019億円)は、市町村から厚生労働省に報告(報告期限3月15日)された額を基に決定しているため、予算額(1,162億円)より143億円減

# 介護保険特別会計事務費勘定 収入支出予算と決算内訳

単位：百万円

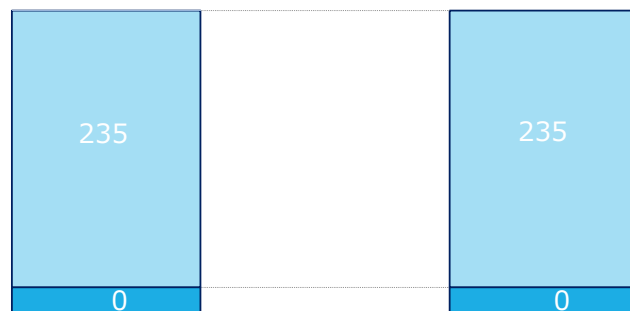
## 収入

### 介護保険業務補助金

### 雑収入

予算 235百万円 ▲0百万円 決算 235百万円 ①

① - ② = 収支差 6万円



## 支出

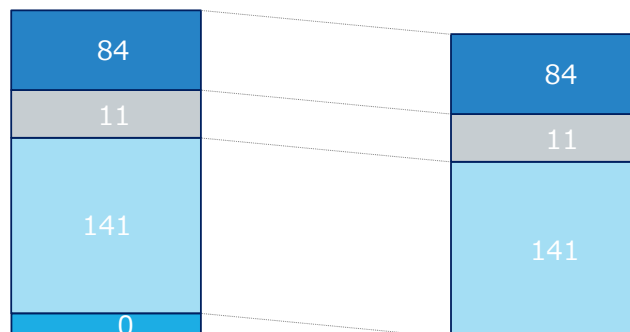
### 職員諸給与

### 退職給付引当預金への繰入

### 管理諸費

### 予備費

予算 235百万円 ▲0百万円 決算 235百万円 ②





認可事業特別会計特定健診等決済代行業務費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月 1日〕 〔至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日〕 〔至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項																
	千円	千円	千円	千円	千円	千円																	
〔経常損益の部〕							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>【事業の概要】</b>                      「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく事業として、保険者からの委託を受けて特定健診・保健指導の費用決済及びデータ授受等に係る代行業務を行っている。(平成20年4月から事業開始)                 </div> <p>〔経常損益の部〕 〔業務損益の部〕</p> <p><b>○ I 業務収益</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特定健診等費用収入 取扱件数の減</li> <li>○ 事務費収入 取扱件数及び事務費単価の減 (税込:214円→183円)</li> </ul> <p>「事務費収入」</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>3事業年度</th> <th>4事業年度</th> <th>差引増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務費単価(税抜き)</td> <td>194.60 円</td> <td>166.40 円</td> <td>▲ 28.20 円</td> </tr> <tr> <td>取扱件数</td> <td>1,558 千件</td> <td>1,520 千件</td> <td>▲ 38 千件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>303,297 千円</td> <td>252,910 千円</td> <td>▲ 50,386 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>○ II 業務費用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特定健診等費用支出</li> <li>○ 給与手当</li> <li>○ 賞与</li> <li>○ 賞与引当金繰入額</li> <li>○ 法定福利費</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">} 配置換え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 減価償却費 クラウド化に伴うソフトウェアの増</li> <li>○ その他の業務費用 クラウド化に伴うシステム関連経費の減</li> </ul> <p>(注) 当期末処分利益152,490千円は、次期に繰越すこととする。</p>	区分	3事業年度	4事業年度	差引増減額	事務費単価(税抜き)	194.60 円	166.40 円	▲ 28.20 円	取扱件数	1,558 千件	1,520 千件	▲ 38 千件	計	303,297 千円	252,910 千円	▲ 50,386 千円
区分	3事業年度	4事業年度	差引増減額																				
事務費単価(税抜き)	194.60 円	166.40 円	▲ 28.20 円																				
取扱件数	1,558 千件	1,520 千件	▲ 38 千件																				
計	303,297 千円	252,910 千円	▲ 50,386 千円																				
(業務損益の部)																							
I 業務収益																							
1 特定健診等費用収入	11,941,998		11,670,160		▲ 271,838																		
2 事務費収入	303,297	12,245,295	252,910	11,923,070	▲ 50,386	▲ 322,224																	
II 業務費用																							
1 特定健診等費用支出	11,941,998		11,670,160		▲ 271,838																		
2 給与手当	31,844		30,041		▲ 1,802																		
3 賞与	6,708		6,219		▲ 488																		
4 賞与引当金繰入額	3,179		3,173		▲ 6																		
5 退職給付費用	4,946		4,291		▲ 654																		
6 法定福利費	6,739		6,260		▲ 479																		
7 減価償却費	757		6,829		6,071																		
8 その他の業務費用	188,350	12,184,524	166,853	11,893,829	▲ 21,497	▲ 290,694																	
業務利益		60,771		29,241		▲ 31,529																	
(業務外損益の部)																							
業務外収益																							
1 受取利息	1		1		▲ 0																		
2 延滞金収入	-	1	0	1	0	-																	
経常利益		60,772		29,242		▲ 31,529																	
〔特別損益の部〕																							
特別損失																							
固定資産除却損	1,339	1,339	-	-	▲ 1,339	▲ 1,339																	
当期純利益		59,433		29,242		▲ 30,190																	
前期繰越利益		63,814		123,247		59,433																	
当期末処分利益		123,247		152,490		29,242																	

認可事業特別会計特定健診等決済代行業務費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項																		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)		② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)																
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	<p>(資産の部)</p> <p>○ I 流動資産</p> <p>現金及び預金</p> <p>未収特定健診等費用 } 令和5年2月実施分に係る 未収事務費 } 取扱件数の減</p> <p>○ II 固定資産</p> <p>ソフトウェア } 減価償却による減</p> <p>(負債の部)</p> <p>○ I 流動負債</p> <p>未払特定健診等費用 } クラウド化に係るシステム改修経費の減</p> <p>未払金</p> <p>未払金の内訳 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>差引増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務システム関連経費</td> <td>43,873</td> <td>12,544</td> <td>▲ 31,328</td> </tr> <tr> <td>超過勤務手当・その他業務費用</td> <td>3,755</td> <td>4,112</td> <td>357</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>47,629</td> <td>16,657</td> <td>▲ 30,971</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和3年度	令和4年度	差引増減額	業務システム関連経費	43,873	12,544	▲ 31,328	超過勤務手当・その他業務費用	3,755	4,112	357	計	47,629	16,657	▲ 30,971
項目	令和3年度	令和4年度	差引増減額																					
業務システム関連経費	43,873	12,544	▲ 31,328																					
超過勤務手当・その他業務費用	3,755	4,112	357																					
計	47,629	16,657	▲ 30,971																					
I 流動資産				I 流動負債																				
1 現金及び預金	158,391	169,907	11,515	1 未払特定健診等費用	1,043,634	1,026,818	▲ 16,815																	
2 未収特定健診等費用	1,043,421	1,026,620	▲ 16,801	2 過請求特定健診等費用	160	215	54																	
3 未収事務費	29,316	24,459	▲ 4,857	3 未払金	47,629	16,657	▲ 30,971																	
4 過払特定健診等費用	160	215	54	4 未払費用	464	463	0																	
5 その他の未収入金	-	41	41	5 未払消費税等	8,014	9,425	1,411																	
流動資産合計	1,231,289	1,221,243	▲ 10,046	6 預り金	288	254	▲ 33																	
II 固定資産				7 仮受金	2,664	2,223	▲ 441																	
1 有形固定資産				8 賞与引当金	3,179	3,173	▲ 6																	
工具器具備品	301	301	-	流動負債合計	1,106,035	1,059,232	▲ 46,803																	
減価償却累計額	▲ 271	▲ 271	-	II 固定負債																				
有形固定資産合計	30	30	-	退職給付引当金	37,829	37,922	93																	
2 無形固定資産				固定負債合計	37,829	37,922	93																	
ソフトウェア	33,576	26,747	▲ 6,829	負債合計	1,143,864	1,097,154	▲ 46,710																	
無形固定資産合計	33,576	26,747	▲ 6,829	(資本の部)																				
3 投資その他の資産				利益剰余金																				
前払年金費用	2,216	1,623	▲ 592	当期未処分利益	123,247	152,490	29,242																	
投資その他の資産合計	2,216	1,623	▲ 592	利益剰余金合計	123,247	152,490	29,242																	
固定資産合計	35,822	28,401	▲ 7,421	資本合計	123,247	152,490	29,242																	
資産合計	1,267,112	1,249,644	▲ 17,467	負債・資本合計	1,267,112	1,249,644	▲ 17,467																	

認可事業特別会計被扶養者情報通知經由事業費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月 1日〕 〔至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日〕 〔至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
〔経常損益の部〕							〔経常損益の部〕	
(業務損益の部)							(業務損益の部)	
I 業務収益							○ I 業務収益	
事務委託費収入	34,222	34,222	35,525	35,525	1,302	1,302	事務委託費収入 後期高齢者医療広域連合からの事務費手数料	事務委託費収入 1百万円 取扱件数の増
II 業務費用							○ II 業務費用	
1 給与手当	4,536		5,450		913		給与手当 職員に対して支給する給料及び諸手当等	
2 賞与	1,106		981		▲ 125		賞与 職員に対して支給する賞与	
3 賞与引当金繰入額	517		533		16		賞与引当金繰入額 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用	
4 退職給付費用	1,263		890		▲ 373		退職給付費用 職員の将来の退職手当及び年金の費用	
5 法定福利費	961		1,167		206		法定福利費 事業主が負担する健康保険料等	
6 通信費	1,105		1,113		8		通信費 電話料及び郵送費等	
7 委託費	10,158		10,272		114			
8 その他の業務費用	2,107	21,757	1,841	22,251	▲ 265	494		
業務利益		12,464		13,273		808		
(業務外損益の部)								
業務外収益							委託費 被扶養者データ提供電子媒体作成経費等	
受取利息	0	0	0	0	0	0	その他の業務費用 使用料及び賃借料等	
経常利益		12,465		13,273		808	(業務外損益の部)	
当期純利益		12,465		13,273		808	○ 業務外収益	
前期繰越利益		6,005		18,470		12,465	受取利息 預金から生じた受取利息	
当期末処分利益		18,470		31,744		13,273		

(注) 当期末処分利益31,744千円は、次期に繰越すこととする。

認可事業特別会計被扶養者情報通知經由事業費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等	
区 分	① 平成3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 平成3事業年度 (令和4年3月31日現在)			② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	<p>○ I 流動資産</p> <p>現金及び預金</p> <p>15百万円の増 機器更新積立及び安定化資金 への繰入による増</p> <p>(負債の部)</p> <p>○ I 流動負債</p> <p>未払金 当年度内に役務の提供を受け支払が終っていないもの</p> <p>未払費用 賞与引当金に計上した令和5年6月期末・勤勉手当の支払債務に係る法定福利費</p> <p>未払消費税等 令和4年度消費税及び地方消費税の精算額</p> <p>預り金 職員の所得税及び住民税等</p> <p>賞与引当金 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月に発生する支払債務</p> <p>○ II 固定負債</p> <p>退職給付引当金 令和5年3月末日における退職給付債務</p>
流動資産				I 流動負債				
現金及び預金	37,480	52,738	15,258	1 未払金	1,655	2,552	897	
				2 未払費用	75	77	2	
流動資産合計	37,480	52,738	15,258	3 未払消費税等	2,066	2,253	187	
				4 預り金	1	43	41	
				5 賞与引当金	517	533	16	
				流動負債合計	4,316	5,460	1,144	
				II 固定負債				
				退職給付引当金	14,693	15,533	840	
				固定負債合計	14,693	15,533	840	
				負債合計	19,009	20,994	1,984	
				(資本の部)				
				利益剰余金				
				当期末処分利益	18,470	31,744	13,273	
				利益剰余金合計	18,470	31,744	13,273	
				資本合計	18,470	31,744	13,273	
資産合計	37,480	52,738	15,258	負債・資本合計	37,480	52,738	15,258	

認可事業特別会計特別保健福祉事業費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月 1日 至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日 至 令和5年3月31日〕		③ 増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
[ 経常損益の部 ] ( 業務損益の部 )							[ 経常損益の部 ] ( 業務損益の部 )	
I 業務収益							○ I 業務収益	
1 高齢者医療制度円滑運営事業費補助金収入	983,603		8,829		▲ 974,774		高齢者医療制度円滑運営費補助金収入	974百万円の減 システム改修及び機器更新に係る費用の減
2 高齢者医療運営円滑化等補助金収入	834,492		1,113,853		279,361		高齢者医療円滑化運営費補助金収入	279百万円の増 システム改修及び機器更新に係る費用の増
3 医療施設運営費等補助金収入	-		98,824		98,824		医療施設運営費等補助金収入	98百万円の増 システム開発に係る要件定義費用の増
4 高齢者医療制度円滑運営事業関連収入	842	1,818,937	-	1,221,506	▲ 842	▲ 597,431	高齢者医療制度円滑運営事業関連収入	
II 業務費用							○ II 業務費用	
1 高齢者医療制度円滑運営事業費補助金精算返納金	31,232		-		▲ 31,232		高齢者医療制度円滑運営費補助金精算返納金	31百万円の減 補助金交付額と実行額の差額の減
2 高齢者医療運営円滑化等補助金精算返納金	11,196		4,209		▲ 6,987		高齢者医療円滑化運営費補助金精算返納金	6百万円の減 補助金交付額と実行額の差額の減
3 医療施設運営費等補助金精算返納金	-		2,583		2,583		医療施設運営費等補助金精算返納金	2百万円の増 補助金交付額と実行額の差額による増
4 高齢者医療制度円滑運営事業関連経費	842		-		▲ 842		高齢者医療制度円滑運営事業関連経費	
5 給与手当	-		1,830		1,830		給与手当	1百万円の増 職員の給与に関連する経費の発生による増
6 法定福利費	-		19		19		法定福利費	
7 委託費	18,953		-		▲ 18,953		委託費	18百万円の減 システムのメンテナンスに関連する経費の減
8 修繕費	25,437		8,026		▲ 17,410		修繕費	17百万円の減 システム改修に関連する経費の減
9 租税公課	161,424		110,260		▲ 51,163		租税公課	51百万円の減 システム改修及び機器更新に係る費用の減
10 減価償却費	19,999	269,084	240,902	367,830	220,902	98,746	減価償却費	220百万円の増 ソフトウェア取得による増
業務利益		1,549,852		853,675		▲ 696,177		
経常利益		1,549,852		853,675		▲ 696,177		
[ 特別損益の部 ]							[ 特別損益の部 ]	
特別損失							○ 特別損失	
固定資産除却損	30,053	30,053	149	149	▲ 29,903	▲ 29,903	固定資産除却損	29百万円の減 令和3年度の特健診等関連システムのサーバ等破棄に対し、令和4年度は電話加入権の除却のみ
当期純利益		1,519,799		853,525		▲ 666,274		
前期繰越利益		158,562		1,678,362		1,519,799		
当期末処分利益		1,678,362		2,531,887		853,525	(注) 当期末処分利益2,531,887千円は、次期に繰越すこととする。	

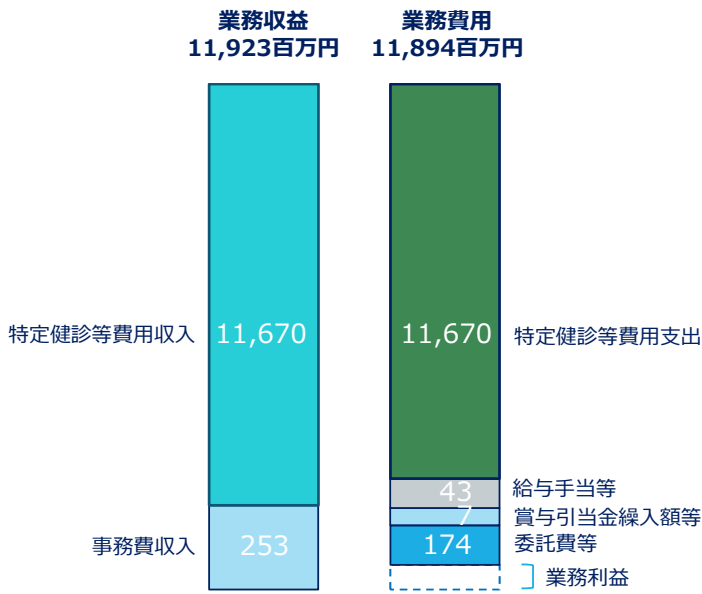
認可事業特別会計特別保健福祉事業費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)			② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)	
I 流動資産				流動負債				○ I 流動資産	
1 現金及び預金	1,213,827	1,179,144	▲ 34,683	1 未払特別事業 助成費返還金	5,456	12,497	7,040	未収特別事業 助成費返還金	保健施設等に対し返還を求めた特別 事業助成費の収入未済額
2 未収特別事業 助成費返還金	5,100	10,477	5,377	2 未払金	1,171,349	1,170,852	▲ 497	未収延滞金	特別事業助成費返還金に係る延滞 金の収入未済額
3 未収延滞金	356	520	163	3 その他の未払金	42,428	6,792	▲ 35,636		
				4 未払消費税等	50	-	▲ 50		
流動資産合計	1,219,284	1,190,141	▲ 29,142	流動負債合計	1,219,284	1,190,141	▲ 29,142	○ II 固定資産	
II 固定資産				負債合計	1,219,284	1,190,141	▲ 29,142	工具器具備品	特定健診等関連システム
1 有形固定資産								ソフトウェア	突合点検結果連絡書電子化に係る プログラム
工具器具備品	3,002	3,002	-	(資本の部)				ソフトウェア 仮勘定	制作途中にある訪問看護レセプト電 子化に係るプログラム
減価償却累計額	▲ 2,702	▲ 2,702	-	利益剰余金					
有形固定資産合計	300	300	-	当期未処分利益	1,678,362	2,531,887	853,525	(負債の部)	
2 無形固定資産				利益剰余金合計	1,678,362	2,531,887	853,525	○ 流動負債	
(1) 電話加入権	149	-	▲ 149	資本合計	1,678,362	2,531,887	853,525	未払特別事業 助成費返還金	保健施設等に対し返還を求めた特別 事業助成費に係る国への支払未済額
(2) ソフトウェア	1,179,972	993,538	▲ 186,433					未払金	当年度内に役務の提供を受け支払 が終わっていないもの
(3) ソフトウェア仮勘定	497,940	1,538,049	1,040,109					その他の 未払金	高齢者医療運営円滑化等補助金等 の剰余分に係る国への支払未済額
無形固定資産合計	1,678,062	2,531,587	853,525					未払消費税等	消費税及び地方消費税の精算額
固定資産合計	1,678,362	2,531,887	853,525						
資産合計	2,897,646	3,722,029	824,382	負債・資本合計	2,897,646	3,722,029	824,382		

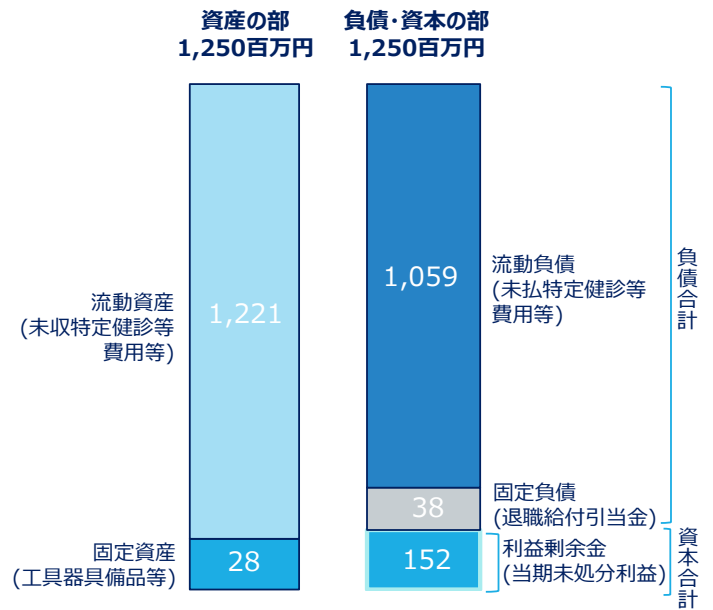
# 認可事業特別会計 特定健診等決済代行事業費勘定

単位：百万円

## 損益計算書



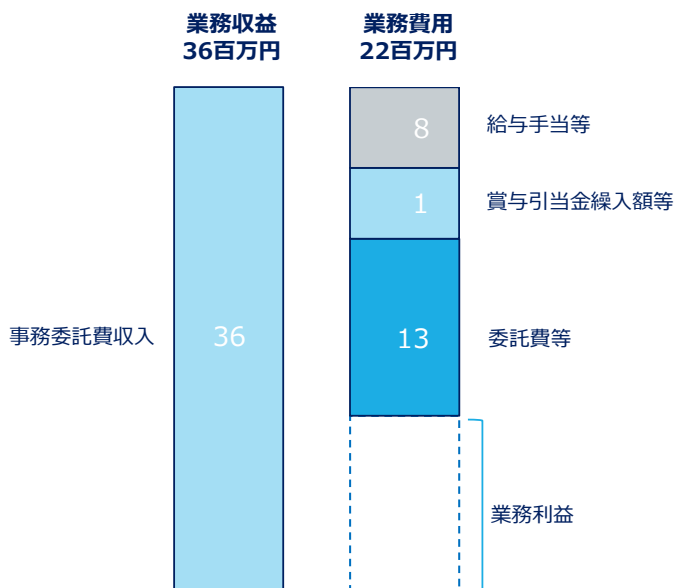
## 貸借対照表



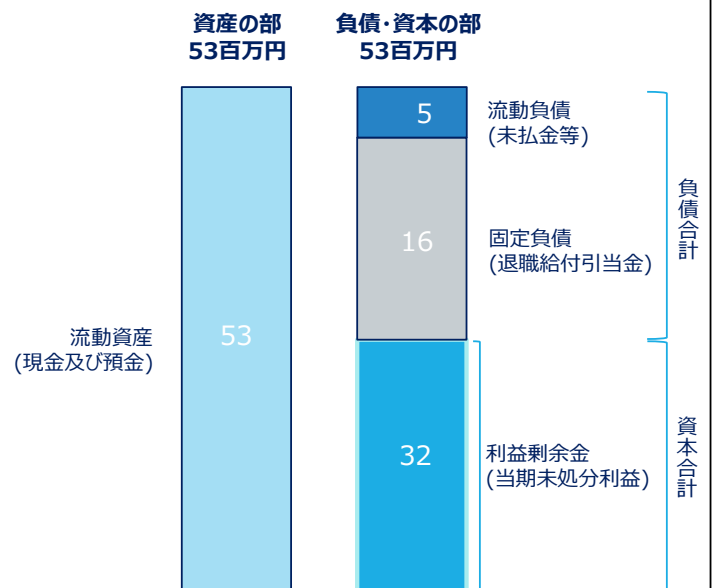
# 認可事業特別会計 被扶養者情報通知経由事業費勘定

単位：百万円

## 損益計算書



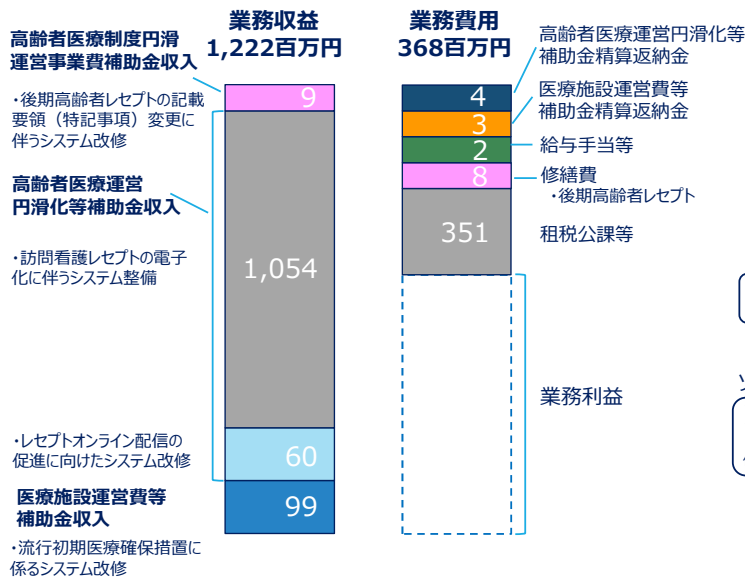
## 貸借対照表



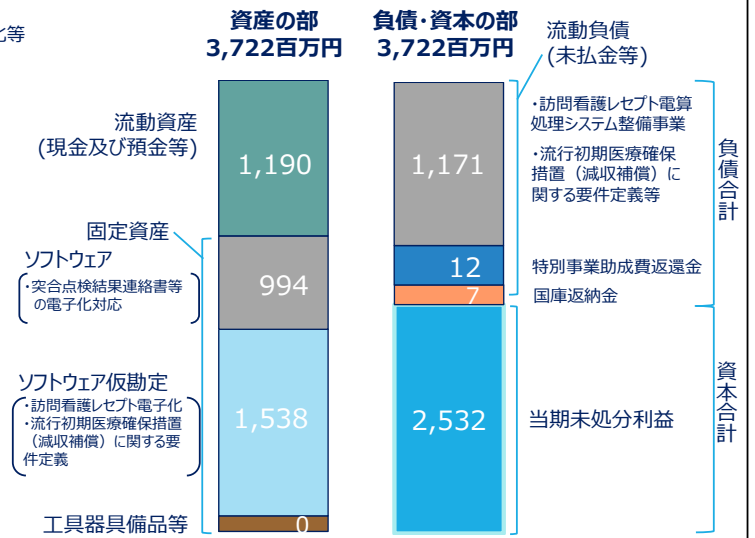
# 認可事業特別会計 特別保健福祉事業費勘定

単位：百万円

## 損益計算書



## 貸借対照表





認可事業特別会計 特定健診等決済代行事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

資料No.7-2  
重要性分類II

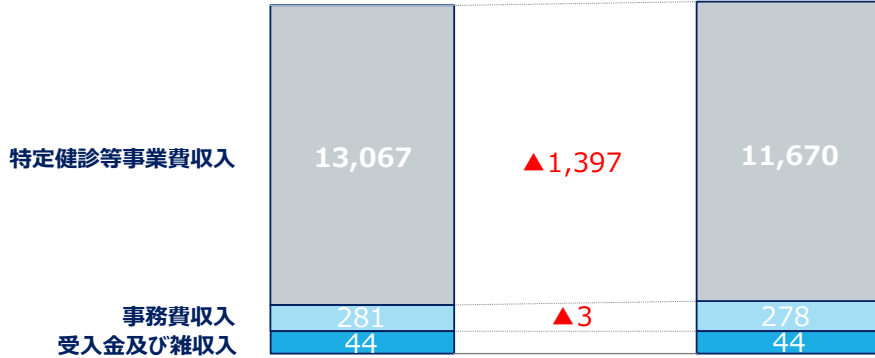
単位：百万円

( ) 内数値は対予算差

収入

予算 13,393百万円 ▲1,400百万円 決算 11,993百万円 ①

① - ② = 収支差 41百万円

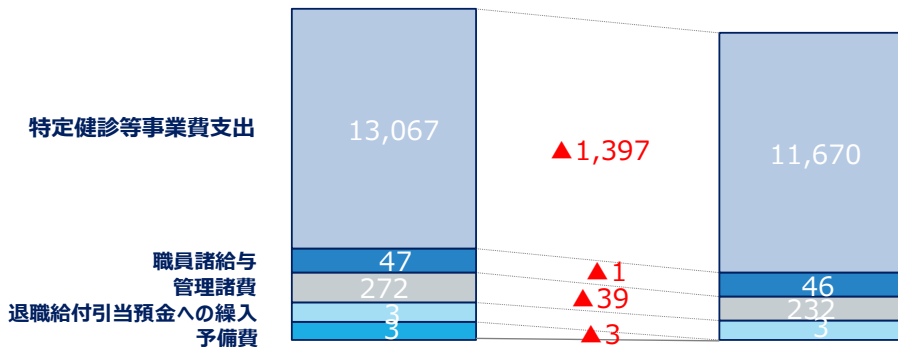


特定健診等事業費の減 (▲1,397)

取扱件数の減 (▲3)  
事務費単価 183円  
取扱件数 1,520千件 (▲17千件)

支出

13,393百万円 ▲1,441百万円 11,952百万円 ②



システム関連経費の減等

認可事業特別会計 被扶養者情報通知経由事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

単位：百万円

( ) 内数値は対予算差

収入

予算 46百万円 +0百万円 決算 46百万円 ①

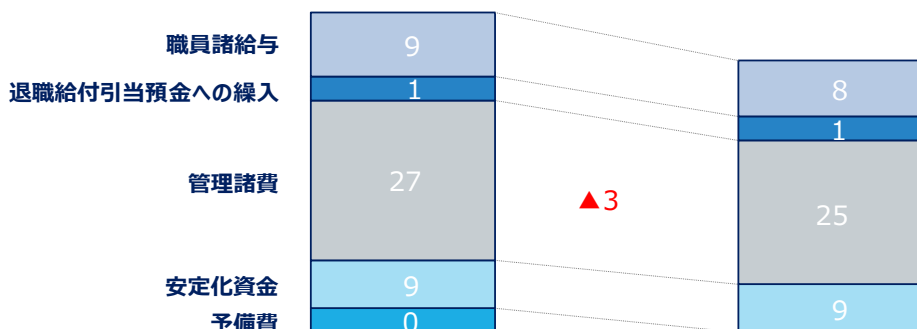
① - ② = 収支差 4百万円



取扱件数の増  
事務費単価 380円  
取扱件数 103千件

支出

46百万円 ▲3百万円 42百万円 ②



職員基本給 (▲0)  
諸手当等 (▲0)

システム関連経費 (▲0)  
その他経常経費 (▲2)

# 認可事業特別会計 特別保健福祉事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

単位：百万円

## 収入

**高齢者医療制度円滑運営事業費補助金**  
・後期高齢者レセプトの記載要領（特記事項）変更に伴うシステム改修

**高齢者医療運営円滑化等補助金**

・訪問看護レセプトの電算化に伴うシステム整備

・レセプトオンライン配信の促進に向けたシステム改修

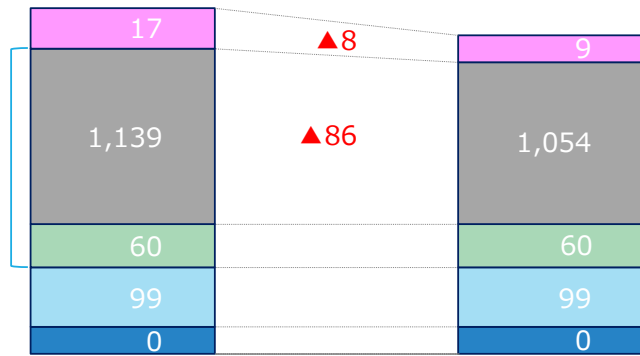
**医療施設運営費等補助金**

・流行初期医療確保措置に係るシステム改修

雑収入

**予算** 1,315百万円 ▲93百万円 **決算** 1,222百万円 ①

① - ② = 収支差 7百万円



・後期高齢者レセプトの記載要領（特記事項）変更に伴うシステム改修に係る経費の減 (▲8)

・訪問看護レセプトの電算化に伴うシステム整備に係る経費の減 (▲86)

## 支出

**高齢者医療制度円滑運営費**

・後期高齢者レセプトの記載要領（特記事項）変更に伴うシステム改修

**高齢者医療円滑化運営費**

・訪問看護レセプトの電算化に伴うシステム整備

・レセプトオンライン配信の促進に向けたシステム改修

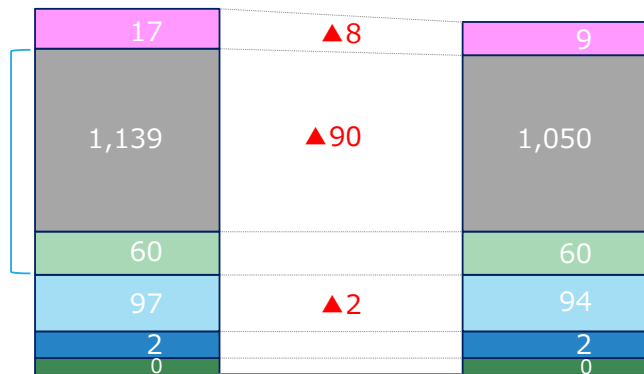
**医療施設運営費**

・流行初期医療確保措置に係るシステム改修事業

事務取扱費

予備費

**予算** 1,315百万円 ▲100百万円 **決算** 1,215百万円 ②



後期高齢者の窓口負担2割化に伴うシステム改修経費の減 (▲8)

訪問看護レセプトの電算化に伴うシステム整備に係る経費の減 (▲90)

流行初期医療施設確保措置に係るシステム改修経費の減 (▲2)

病床転換助成事業特別会計事業費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
〔経常損益の部〕 (業務損益の部) I 業務収益							(業務損益の部) ○ I 業務収益
1 病床転換助成関係 事務費拠出金収入	22,552		21,175		▲ 1,377		病床転換助成関係 事務費拠出金収入 病床転換助成事業関係業務に要する費用に係る事務費拠出金の額
2 病床転換助成 交付金返還金	5,123	27,676	845	22,020	▲ 4,277	▲ 5,655	病床転換助成 交付金返還金 令和3年度以前の病床転換助成交付金変更等による都道府県からの返還額
II 業務費用							○ II 業務費用
1 病床転換助成交付金	123,735		114,108		▲ 9,627		病床転換助成交付金 令和4年度病床転換助成交付金の額
2 事務費勘定へ繰入	22,552	146,287	21,175	135,283	▲ 1,377	▲ 11,004	事務費勘定へ繰入 病床転換助成事業関係業務に要する費用として事務費勘定へ繰り入れた額
業務損失		118,611		113,262		▲ 5,349	
(業務外損益の部) 業務外収益							(業務外損益の部) ○ 業務外収益
1 受取利息	-		6		6		受取利息 定期預金利息
2 有価証券利息	480	480	463	469	▲ 17	▲ 11	有価証券利息 譲渡性預金利息
経常損失		118,130		112,793		▲ 5,337	
当期純損失		118,130		112,793		▲ 5,337	
別途積立金取崩額		122,256		114,089		▲ 8,167	別途積立金取崩額 令和4年度病床転換助成交付金相当額
当期未処分利益		4,125		1,295		▲ 2,829	
							(注) 当期未処分利益1,295千円は、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)附則第11条第2項 において準用する第146条第1項の規定により、積立金として整理することとする。

病床転換助成事業特別会計事業費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)		② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(資本の部)	千円	千円	千円	(資産の部)
流動資産				利益剰余金				○流動資産
1 現金及び預金	-	4,583,446	4,583,446	1 別途積立金	4,692,121	4,582,157	▲ 109,963	現金及び預金 普通預金及び定期預金
2 有価証券	4,696,237	-	▲ 4,696,237	2 当期末処分利益	4,125	1,295	▲ 2,829	有価証券 譲渡性預金
3 未収収益	9	6	▲ 2					未収収益 令和5年3月以前に運用を開始し、令和5年4以降に満期日が到来する定期預金のうち、令和5年3月末日までに発生している利息
流動資産合計	4,696,246	4,583,453	▲ 112,793	利益剰余金合計	4,696,246	4,583,453	▲ 112,793	
				資本合計	4,696,246	4,583,453	▲ 112,793	
資産合計	4,696,246	4,583,453	▲ 112,793	資本合計	4,696,246	4,583,453	▲ 112,793	

病床転換助成事業特別会計事務費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月 1日〕 〔至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日〕 〔至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
[ 経常損益の部 ]							[ 経常損益の部 ]	
( 業務損益の部 )							( 業務損益の部 )	
I 業務収益							○ I 業務収益	
事業費勘定からの受入	22,552	22,552	21,175	21,175	▲ 1,377	▲ 1,377	事業費勘定からの受入 病床転換助成事業関係業務に必要な事務費を事業費勘定から受入れ	事業費勘定からの受入 ▲1百万円事務費単価の減
II 業務費用							○ II 業務費用	
1 給与手当	5,522		5,474		▲ 47		給与手当 職員に対して支給する給料及び諸手当等	
2 賞与	1,306		1,176		▲ 130		賞与 職員に対して支給する賞与	
3 賞与引当金繰入額	611		-		▲ 611		賞与引当金繰入額 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用	
4 退職給付費用	1,213		953		▲ 260		退職給付費用 職員の将来の退職手当及び年金の費用	
5 法定福利費	1,136		1,060		▲ 75		法定福利費 事業主が負担する健康保険料等	
6 委託費	8,819		8,338		▲ 480		委託費 納付金及び交付金算定の機械処理経費等	
7 減価償却費	133		133		-		減価償却費 工具器具備品に係る減価償却額	
8 その他の業務費用	2,957	21,699	2,542	19,678	▲ 414	▲ 2,020	その他の業務費用 通信費等	
業務利益		853		1,496		643		
( 業務外損益の部 )							( 業務外損益の部 )	
業務外収益							○ 業務外収益	
受取利息	0	0	0	0	0	0	受取利息 預金から生じた受取利息	
経常利益		853		1,496		643		
当期純利益		853		1,496		643		
当期末処分利益		853		1,496		643		

(注) 当期末処分利益1,496千円は、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)附則第11条第2項において準用する第146条第1項の規定により積立金を増額して整理することとする。

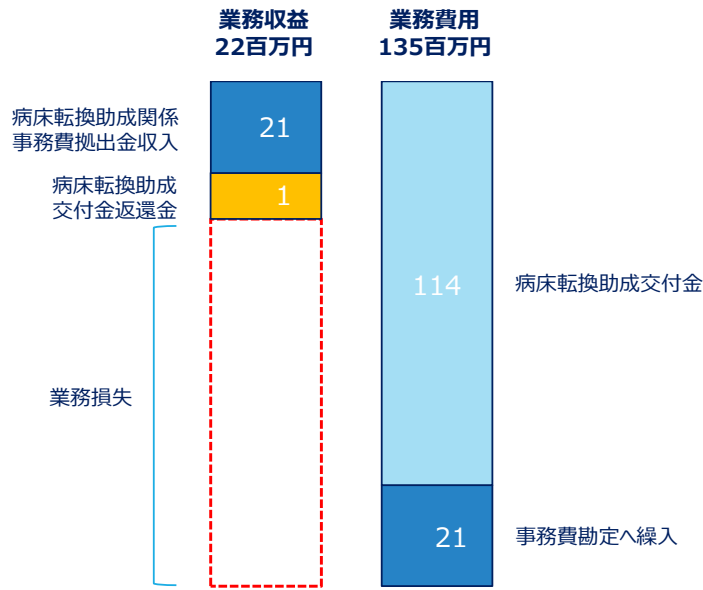
病床転換助成事業特別会計事務費勘定 貸借対照表

資 産 の 部				負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)		
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)
I 流動資産				I 流動負債				○ I 流動資産
1 現金及び預金	36,120	39,144	3,024	1 未払金	1,360	2,517	1,157	現金及び預金 3百万円 前年度繰越資金からの受入額の増
2 未収入金	532	494	▲ 38	2 未払費用	89	-	▲ 89	未収入金 消費税等還付金等
流動資産合計	36,652	39,639	2,986	3 預り金	44	46	2	
II 固定資産				4 賞与引当金	611	-	▲ 611	○ II 固定資産
1 有形固定資産				流動負債合計	2,104	2,564	459	前払年金費用 年金資産が退職給付債務(年金部分)を超過した場合に資産計上する費用
工具器具備品	741	741	-	II 固定負債				(負債の部)
減価償却累計額	▲ 411	▲ 544	▲ 133	退職給付引当金	12,295	13,028	733	○ I 流動負債
有形固定資産合計	329	196	▲ 133	固定負債合計	12,295	13,028	733	未払金 当年度内に役務の提供を受け支払が終わっていないもの
2 投資その他の資産				負債合計	14,400	15,593	1,193	未払費用 賞与引当金に計上した令和5年6月期末・勤勉手当の支払債務に係る法定福利費
前払年金費用	531	369	▲ 162	(資本の部)				預り金 職員の所得税及び住民税等
投資その他の資産合計	531	369	▲ 162	利益剰余金				賞与引当金 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月に発生する支払債務
固定資産合計	861	565	▲ 295	1 別途積立金	22,260	23,114	853	○ II 固定負債
				2 当期末処分利益	853	1,496	643	退職給付引当金 令和5年3月末日における退職給付債務
				利益剰余金合計	23,114	24,610	1,496	
				資本合計	23,114	24,610	1,496	
資産合計	37,514	40,204	2,690	負債・資本合計	37,514	40,204	2,690	

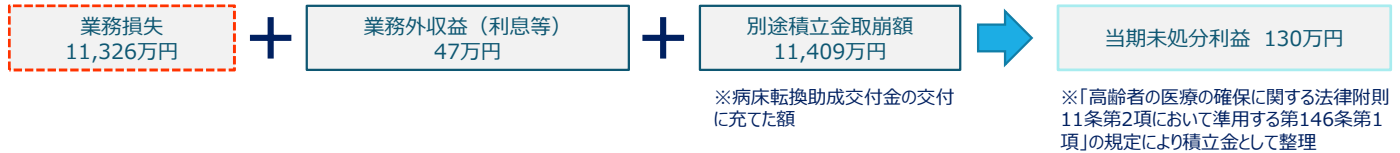
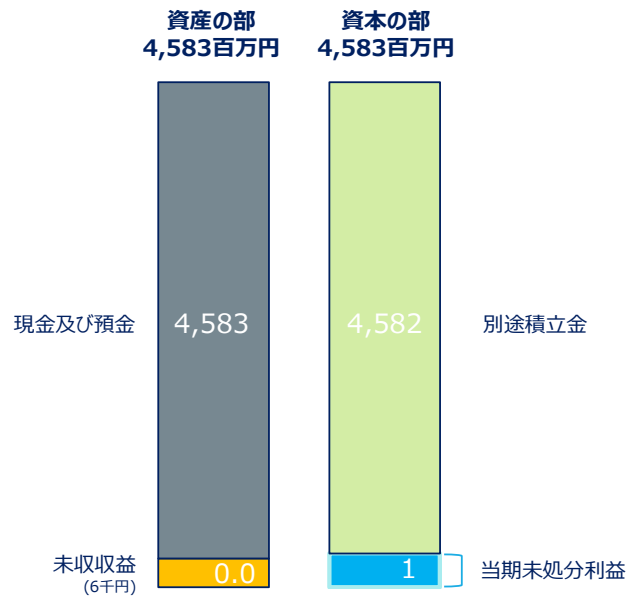
# 病床転換助成事業特別会計事業費勘定

単位：百万円

## 損益計算書



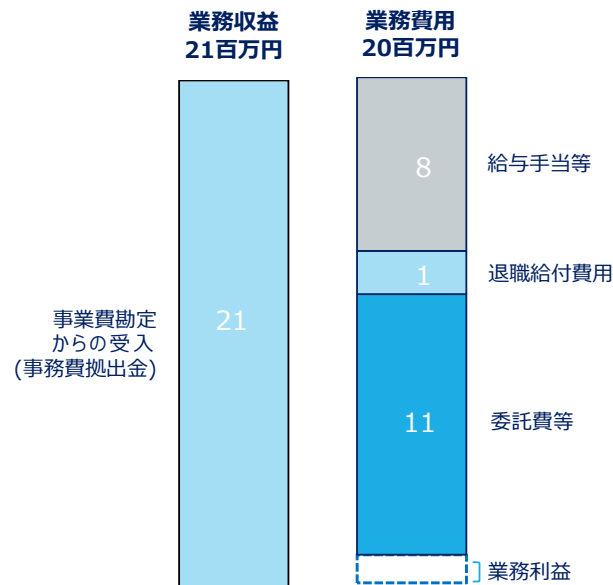
## 貸借対照表



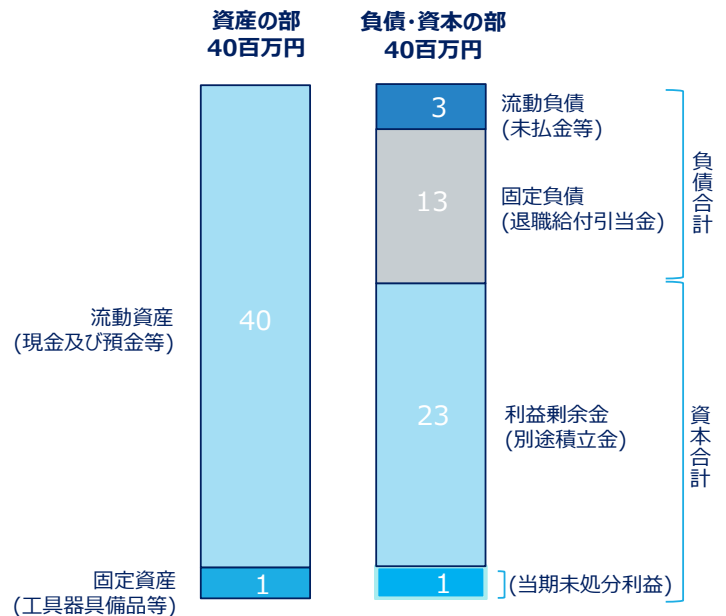
# 病床転換助成事業特別会計事務費勘定

単位：百万円

## 損益計算書



## 貸借対照表



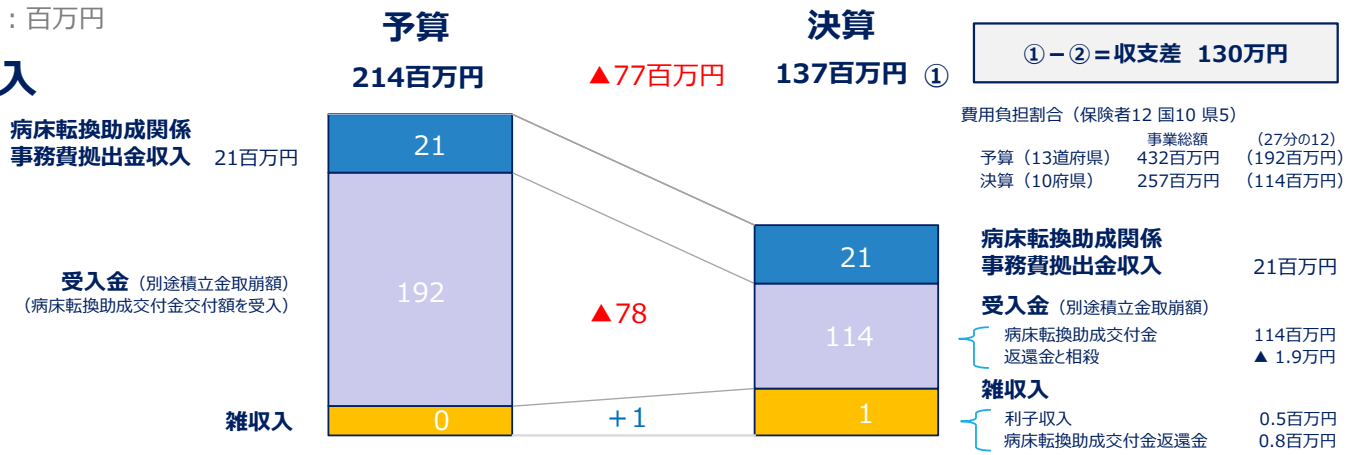
※「高齢者の医療の確保に関する法律附則11条第2項において準用する第146条第1項」の規定により別途積立金として整理

# 病床転換助成事業特別会計事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

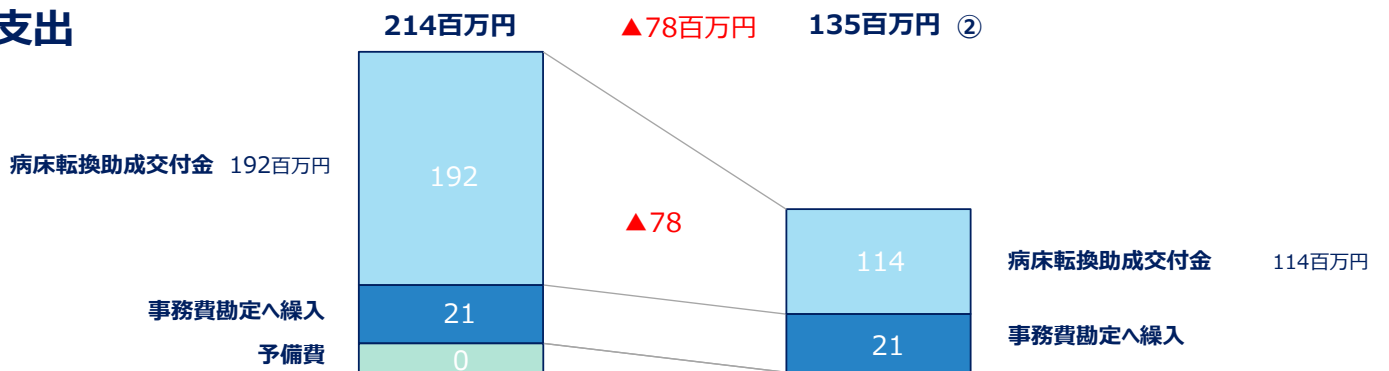
資料 No. 8-2  
重要性分類 II

単位：百万円

## 収入



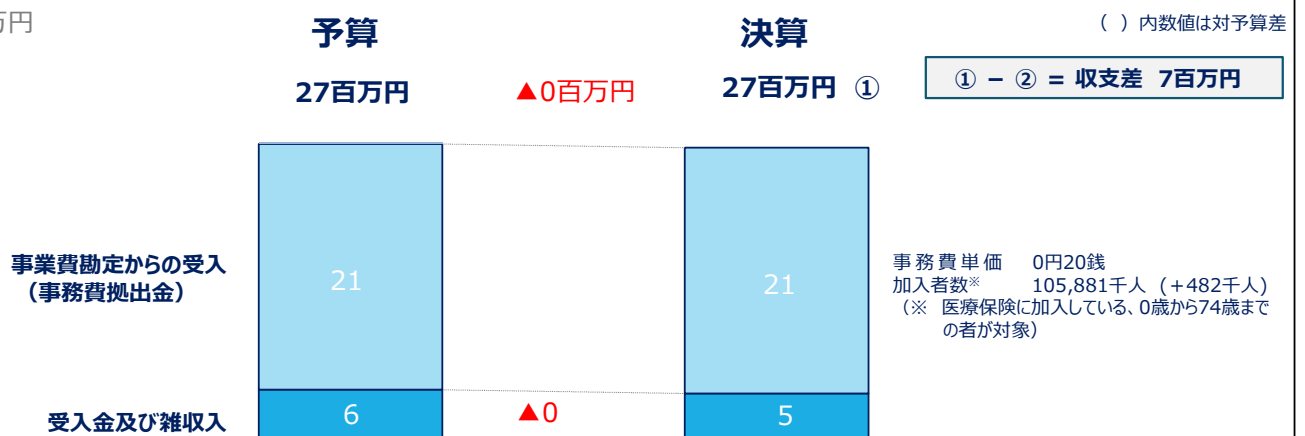
## 支出



# 病床転換助成事業特別会計事務費勘定 収入支出予算と決算内訳

単位：百万円

## 収入



## 支出





特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計事業費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 3年4月 1日 至 令和 4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和 4年4月 1日 至 令和 5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
〔経常損益の部〕							
(業務損益の部)							(業務損益の部)
I 業務収益							○ I 業務収益
1 業務費交付金収入	132,638,314		117,394,043		▲ 15,244,271		業務費交付金収入 政府から交付される交付金
2 支給基金からの受入・元本	105,410,000		103,340,000		▲ 2,070,000		支給基金からの受入・元本 支給基金からの受入金
3 支給基金からの受入・利子収入	789		1,114		324		支給基金からの受入・利子収入 支給基金の運用による利子収入
4 事務費勘定からの受入	3,893	238,052,997	4,284	220,739,441	391	▲ 17,313,555	事務費勘定からの受入 審査支払の事務費を事務費勘定から受け入れた額
II 業務費用							○ II 業務費用
1 給付金等支出	105,416,383		103,367,670		▲ 2,048,713		給付金等支出 給付金、訴訟手当金、追加給付金、定期検査費、母子感染防止医療費、世帯内感染防止医療費及び定期検査手当の支給
2 支給基金への繰入	132,625,614		117,372,043		▲ 15,253,571		支給基金への繰入 支給基金へ繰り入れた額
3 審査支払の事務費支出	3,893	238,045,890	4,284	220,743,997	391	▲ 17,301,892	審査支払の事務費支出 審査支払に要する事務費
業務利益 (▲業務損失)		7,106		▲ 4,555		▲ 11,662	
(業務外損益の部)							(業務外損益の部)
業務外収益							○ 業務外収益
雑収入	15	15	15	15	0	0	雑収入 審査支払機関からの返還金
経常利益 (▲経常損失)		7,122		▲ 4,540		▲ 11,662	
当期純利益 (▲当期純損失)		7,122		▲ 4,540		▲ 11,662	
別途積立金取崩額		106,916		114,038		7,122	別途積立金取崩額 前年度の当期末処分利益
当期末処分利益		114,038		109,497		▲ 4,540	
							(注) 当期末処分利益109,497千円は、特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法(平成23年法律第126号)第31条第1項の規定により、積立金として整理することとする。

特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計事業費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)		② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	<p>(資産の部)</p> <p><b>○ 流動資産</b></p> <p>現金及び預金 普通預金及び定期預金</p> <p>未収収益 令和5年3月以前に運用を開始し、令和5年4月以降に満期日が到来する定期預金のうち、3月末日までに発生している利息</p> <p>(負債の部)</p> <p><b>○ I 流動負債</b></p> <p>未払給付金等 支給決定した定期検査手当のうち、振込不能となった未払金</p> <p><b>○ II 固定負債</b></p> <p>支給基金 翌年度以降の特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等に充てるための資金</p>
流動資産				I 流動負債				
1 現金及び預金	71,231,672	85,259,007	14,027,335	未払給付金等	120	135	15	
2 未収収益	99	281	181	流動負債合計	120	135	15	
流動資産合計	71,231,771	85,259,288	14,027,517	II 固定負債				
				支給基金	71,117,613	85,149,656	14,032,043	
				固定負債合計	71,117,613	85,149,656	14,032,043	
				負債合計	71,117,733	85,149,791	14,032,058	
				(資本の部)				
				利益剰余金				
				当期末処分利益	114,038	109,497	▲ 4,540	
				利益剰余金合計	114,038	109,497	▲ 4,540	
				資本合計	114,038	109,497	▲ 4,540	
資産合計	71,231,771	85,259,288	14,027,517	負債・資本合計	71,231,771	85,259,288	14,027,517	

特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計事務費勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和3年4月 1日〕 〔至 令和4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和4年4月 1日〕 〔至 令和5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
〔経常損益の部〕							〔経常損益の部〕	
(業務損益の部)							(業務損益の部)	
I 業務収益							○ I 業務収益	
事務費交付金収入	230,272	230,272	186,291	186,291	▲ 43,981	▲ 43,981	事務費交付金収入 特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係業務の運営に必要な経費	事務費交付金収入 ▲40百万円の減 事務費交付金収入の減
II 業務費用							○ II 業務費用	
1 事務費交付金精算返納金	556		655		99		事務費交付金精算返納金 国への返還金	給与手当 ▲20百万円の減 定員の減少に伴う減
2 給与手当	80,280		60,185		▲ 20,095		給与手当 職員に対して支給する給料及び諸手当等	雑給 5百万円の増 臨時職員の雇用日数の増、継続雇用職員採用に伴う増
3 雑給	6,822		12,696		5,873		雑給 臨時職員、継続雇用職員に支給する給与等	賞与 ▲6百万円の減 定員の減少に伴う減
4 賞与	18,854		12,246		▲ 6,607		賞与 職員に対して支給する賞与	退職給付費用 ▲2百万円の減 定員の減少に伴う減
5 賞与引当金繰入額	7,567		7,496		▲ 71		賞与引当金繰入額 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月までの費用	法定福利費 ▲3百万円の減 定員の減少に伴う減
6 退職給付費用	9,851		7,694		▲ 2,157		退職給付費用 職員の将来の退職手当及び年金の費用	通信費 1百万円の増 後納郵便料等の増
7 法定福利費	16,771		12,988		▲ 3,783		法定福利費 事業主が負担する健康保険料等	委託費 ▲10百万円の減 移設に伴うレイアウト変更完了による減
8 通信費	14,973		16,349		1,376		通信費 後納郵便料等	その他の業務費用 ▲2百万円の減 業務費用の減少に伴う租税公課の減
9 使用料及び賃借料	14,233		14,233		0		使用料及び賃借料 事務所借上料	
10 委託費	35,975		24,337		▲ 11,637		委託費 給付金算定の機械処理経費等	
11 減価償却費	1,888		1,840		▲ 47		減価償却費 工具器具備品等に係る減価償却額	
12 その他の業務費用	21,459	229,234	18,861	189,584	▲ 2,598	▲ 39,649	その他の業務費用 租税公課等	
業務利益 (▲業務損失)		1,037		▲ 3,293		▲ 4,331		
(業務外損益の部)							(業務外損益の部)	
業務外収益							○ 業務外収益	
1 受取利息	0		0		0		受取利息 預金から生じた受取利息	
2 有価証券利息	4		5		0		有価証券利息 譲渡性預金から生じた受取利息	
3 雑収入	0	5	0	5	0	0	雑収入 事務費再審査返還金(国保分)	
経常利益 (▲経常損失)		1,043		▲ 3,287		▲ 4,331		
〔特別損益の部〕							(特別損益の部)	
特別損失							○ 特別損失	
固定資産除却損	3,245	3,245	-	-	▲ 3,245	▲ 3,245		
当期純損失		2,201		3,287		1,085		
当期末処理損失		2,201		3,287		1,085		

(注) 当期末処理損失3,287千円は、特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法(平成23年法律第126号)第31条第2項の規定により積立金を減額して整理することとする。

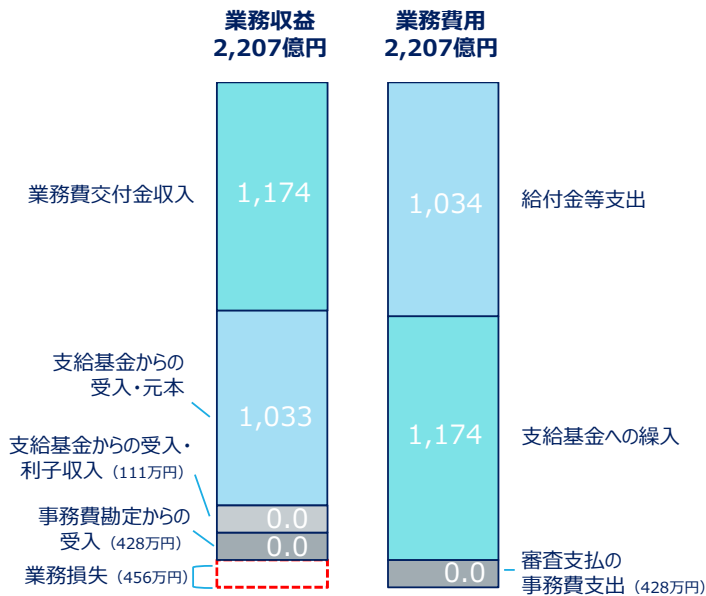
特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計事務費勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項	令和4事業年度 主な増減事由等		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)			② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	(資産の部)	
I 流動資産				I 流動負債				○ I 流動資産	
1 現金及び預金	64,650	70,961	6,310	1 未払金	5,389	8,016	2,627		現金及び預金 6百万円の増 退職給付引当預金への繰入による増
2 未収入金	7	363	355	2 未払費用	1,104	1,094	▲ 10		
流動資産合計	64,658	71,324	6,666	3 預り金	726	476	▲ 250		
II 固定資産				4 賞与引当金	7,567	7,496	▲ 71	○ II 固定資産	
1 有形固定資産				流動負債合計	14,787	17,083	2,295	(前払年金費用) 年金資産が退職給付債務(年金部分)を超過した場合に資産計上する費用	
(1) 建物付属設備	2,479	2,479	-	II 固定負債				(負債の部)	
減価償却累計額	▲ 135	▲ 282	▲ 147	退職給付引当金	59,167	63,997	4,829	○ I 流動負債	
(2) 工具器具備品	14,383	14,383	-	固定負債合計	59,167	63,997	4,829	(未払金) 当年度内に役務の提供を受け支払が終っていないもの	未払金 2百万円の増 システム運用経費未払の増
減価償却累計額	▲ 9,590	▲ 10,889	▲ 1,298	負債合計	73,955	81,080	7,125	(未払費用) 賞与引当金に計上した令和5年6月期末・勤勉手当の支払債務に係る法定福利費	
有形固定資産合計	7,137	5,691	▲ 1,445	(資本の部)				(預り金) 職員の所得税及び住民税	
2 無形固定資産				利益剰余金				(賞与引当金) 令和5年6月期末・勤勉手当に係る令和4年12月から令和5年3月に発生する支払債務	
ソフトウェア	707	312	▲ 395	1 別途積立金	6,188	3,986	▲ 2,201		
無形固定資産合計	707	312	▲ 395	2 当期末処理損失	2,201	3,287	1,085		
3 投資その他の資産				利益剰余金合計	3,986	698	▲ 3,287	○ II 固定負債	
前払年金費用	5,438	4,450	▲ 988	資本合計	3,986	698	▲ 3,287	(退職給付引当金) 令和5年3月末日における退職給付債務	退職給付引当金 4百万円の増 退職給付債務の増
投資その他の資産合計	5,438	4,450	▲ 988						
固定資産合計	13,283	10,454	▲ 2,829						
資産合計	77,942	81,779	3,837	負債・資本合計	77,942	81,779	3,837		

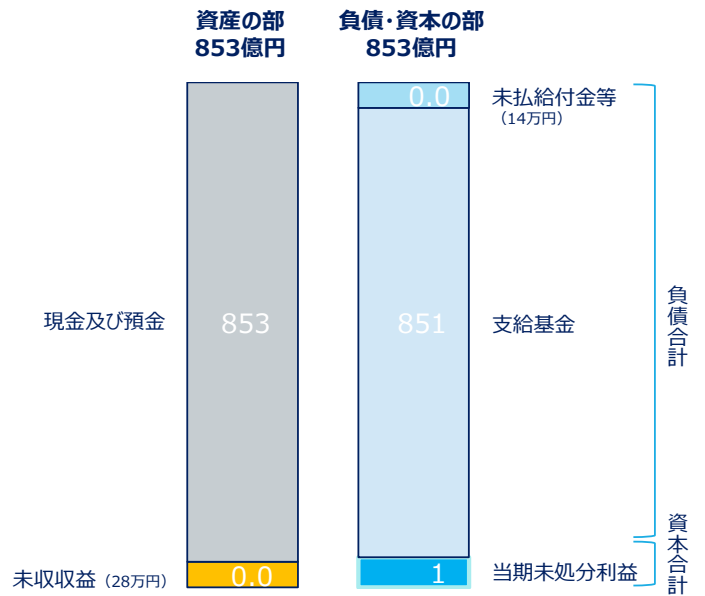
# 特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計事業費勘定

単位：億円

## 損益計算書



## 貸借対照表



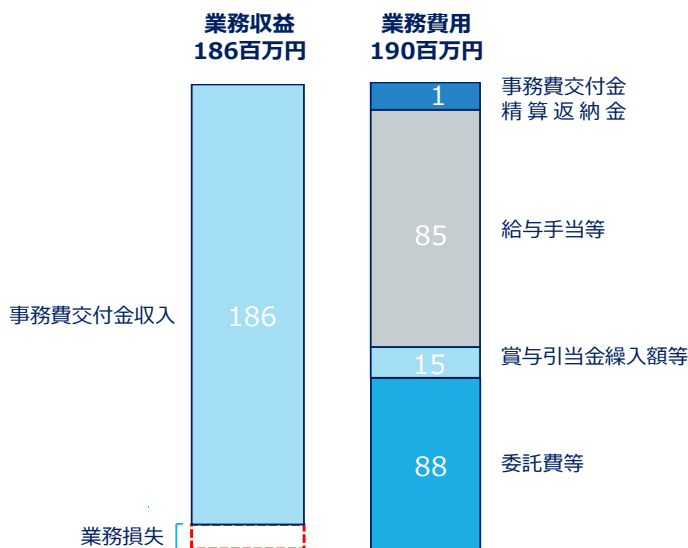
※令和3年度  
当期末処分利益

※「特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法第31条第1項」の規定により積立金として整理

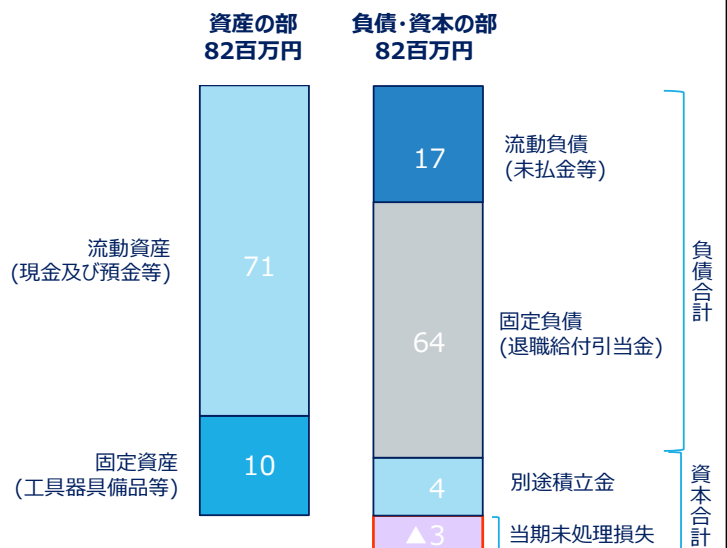
# 特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計事務費勘定

単位：百万円

## 損益計算書

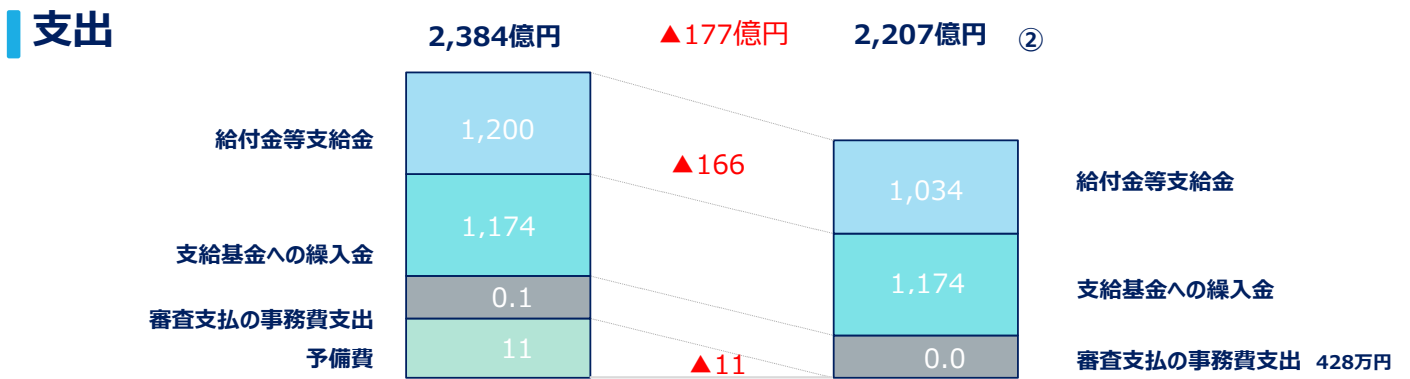
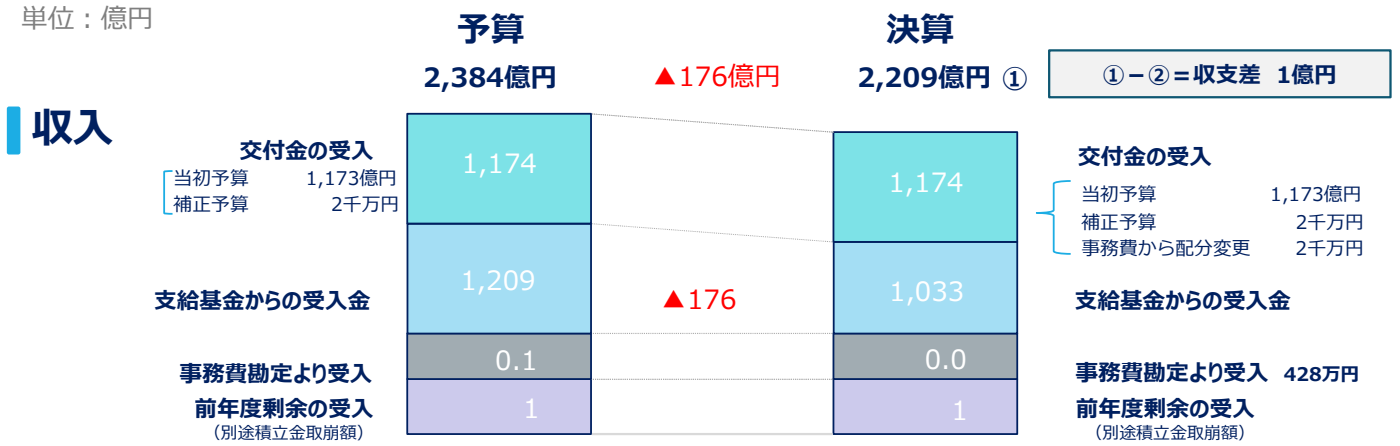


## 貸借対照表

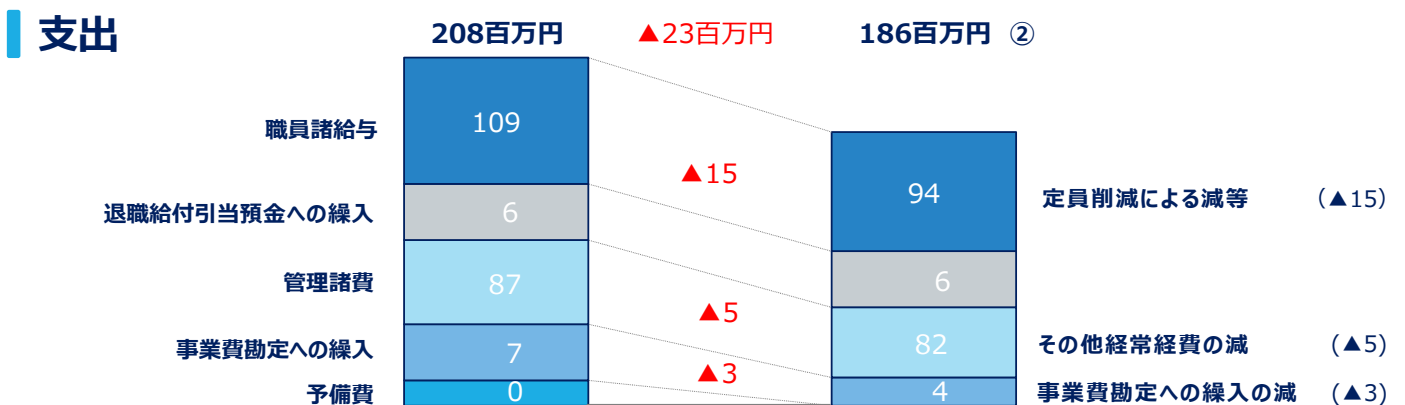
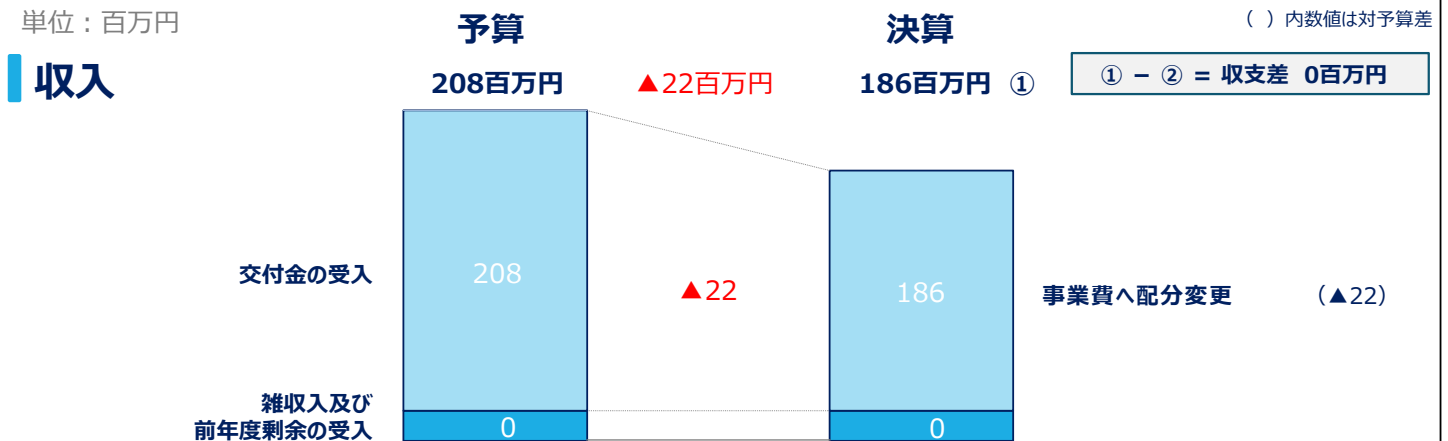


※「特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法第31条第2項」の規定により積立金を減額して整理

単位：億円



単位：百万円



医療介護情報化等特別会計医療情報化支援基金勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 3年4月 1日〕 〔至 令和 4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和 4年4月 1日〕 〔至 令和 5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項																									
	千円	千円	千円	千円	千円	千円																										
〔経常損益の部〕							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【事業の概要】</b> 「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」に基づき、国から交付金の交付を受けてオンライン資格確認の導入に係る補助金の交付及び顔認証付きカードリーダーの調達・提供する事業(令和2年1月1日から事業開始) 当該事業は、「医療情報化支援基金」を造成し、国からの交付金を積み増し、これを財源として必要な額を取り崩して支出を行う。</p> </div> <p>〔経常損益の部〕 (業務損益の部) ○ I 業務収益</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>「交付金収入」 (単位: 億円)</caption> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンライン資格確認導入</td> <td>150.0</td> <td>768.0</td> <td>-</td> <td>351.8</td> </tr> <tr> <td>電子カルテ標準化</td> <td>150.0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>電子処方箋導入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>383.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>300.0</td> <td>768.0</td> <td>-</td> <td>735.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ II 業務費用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支援基金への繰入 国からの交付金等を支援基金へ繰入れ</li> <li>給与手当 } 配置換え</li> <li>賞与 }</li> <li>賞与引当金繰入額 }</li> <li>法定福利費 }</li> <li>電子資格確認用物品提供費 顔認証付きカードリーダーに関する導入機関数減(令和3年度末時点で約6割導入完了)(R3:92,276機関(96,787台)→R4:82,660機関(83,551台))(令和4年度末時点約9割導入完了)</li> <li>減価償却費 新たに取得した電子処方箋ポータルサイトによる増</li> <li>システム整備費補助金支出 令和5年4月からのオンライン資格確認原則義務化に伴う増(R3:23,109機関→R4:55,899機関)</li> <li>その他の業務費用 事業運営に要する費用 ・問合せ状況に応じた体制見直しによるコンタクトセンター運用保守の増 ・周知広報に係る郵送料の増</li> </ul> <p>(注) 当期末処分利益172,566千円は、次期に繰越すこととする。</p>	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	オンライン資格確認導入	150.0	768.0	-	351.8	電子カルテ標準化	150.0	-	-	-	電子処方箋導入				383.3	計	300.0	768.0	-	735.1
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																												
オンライン資格確認導入	150.0	768.0	-	351.8																												
電子カルテ標準化	150.0	-	-	-																												
電子処方箋導入				383.3																												
計	300.0	768.0	-	735.1																												
I 業務収益																																
1 交付金収入	-		73,505,115		73,505,115																											
2 支援基金からの受入・整備費	11,544,637		26,069,583		14,524,946																											
3 支援基金からの受入・事務費	10,897,623	22,442,260	10,070,483	109,645,181	▲ 827,140	87,202,920																										
II 業務費用																																
1 支援基金への繰入	3,634		73,511,736		73,508,101																											
2 給与手当	84,336		92,815		8,479																											
3 賞与	23,245		18,848		▲ 4,396																											
4 賞与引当金繰入額	9,574		11,670		2,096																											
5 退職給付費用	6,459		7,922		1,462																											
6 法定福利費	17,717		17,996		278																											
7 電子資格確認用物品提供費	8,815,726		7,576,470		▲ 1,239,255																											
8 減価償却費	38,353		43,487		5,134																											
9 システム整備費補助金支出	11,544,637		26,069,583		14,524,946																											
10 その他の業務費用	1,935,822	22,479,506	2,271,058	109,621,588	335,235	87,142,082																										
業務利益 (▲業務損失)		▲ 37,245		23,592		60,838																										
(業務外損益の部)																																
業務外収益																																
受取利息	3,635	3,635	6,621	6,621	2,986	2,986																										
経常利益 (▲経常損失)		▲ 33,610		30,214		63,824																										
当期純利益 (▲当期純損失)		▲ 33,610		30,214		63,824																										
前期繰越利益		175,962		142,352		▲ 33,610																										
当期末処分利益		142,352		172,566		30,214																										

医療介護情報化等特別会計医療情報化支援基金勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項						
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)					
	千円	千円	千円		千円	千円	千円					
(資産の部)				(負債の部)				(資産の部)				
I 流動資産				I 流動負債				○ I 流動資産				
現金及び預金	79,989,961	119,165,421	39,175,460	1 未払金	38,236	144,824	106,588	「現金及び預金」 (単位:億円)				
流動資産合計	79,989,961	119,165,421	39,175,460	2 未払電子資格確認用物品提供費	30,043	1,722,197	1,692,154	項目	令和3年度	令和4年度	差引増減額	
II 固定資産				3 未払費用	1,397	1,703	306	未払資金	0.7	18.7	18.0	
1 有形固定資産				4 預り金	972	906	▲66	退職給付引当預金	0.1	0.1	0.1	
(1) 建物付属設備	1,238	1,238	-	5 賞与引当金	9,574	11,670	2,096	支援基金	799.1	1,172.8	373.7	
減価償却累計額	▲61	▲134	▲73	流動負債合計	80,223	1,881,301	1,801,077	計	799.9	1,191.7	391.8	
(2) 工具器具備品	1,455	1,455	-	II 固定負債				○ II 固定資産				
減価償却累計額	▲229	▲360	▲131	1 支援基金	79,911,422	117,283,092	37,371,669	「ソフトウェア」 (単位:億円)				
有形固定資産合計	2,403	2,199	▲204	2 退職給付引当金	9,564	15,992	6,428	令和3年度末残高	令和4年度中		令和4年度末残高	
2 無形固定資産				固定負債合計	79,920,986	117,299,085	37,378,098	増	減価償却額	計		
ソフトウェア	150,915	185,332	34,416	負債合計	80,001,210	119,180,386	39,179,175	1.5	0.7	▲0.4	0.3	
無形固定資産合計	150,915	185,332	34,416	(資本の部)				ソフトウェア		電子処方箋ポータルサイト(新規)の増		
3 投資その他の資産				利益剰余金				令和3年度	令和4年度	差引増減額		
前払年金費用	282	-	▲282	当期未処分利益	142,352	172,566	30,214	医療機関向けポータルサイト	0.4	0.3	▲0.1	
投資その他の資産合計	282	-	▲282	利益剰余金合計	142,352	172,566	30,214	業務管理システム	0.4	0.3	▲0.1	
固定資産合計	153,601	187,531	33,929	資本合計	142,352	172,566	30,214	コンタクトセンター	0.8	0.6	▲0.2	
資産合計	80,143,562	119,352,953	39,209,390					電子処方箋ポータルサイト(新規)	-	0.7	0.7	
								計	1.5	1.9	0.3	
								(負債の部)				
								○ I 流動負債				
								未払金		電子処方箋ポータルサイト構築に伴う運用保守経費等の増		
								未払金の内訳 (単位:億円)				
								項目	令和3年度	令和4年度	差引増減額	
								業務システム関連経費	0.1	1.2	1.1	
								超過勤務手当・その他に業務費用	0.3	0.2	▲0.1	
								計	0.4	1.4	1.0	
								未払電子資格確認用物品提供費		オン資原則義務化に伴い年度末に集中したカードリーダー申請等の増		
								○ II 固定負債				
								支援基金		令和5年3月末日における支援基金の残高		
								「支援基金」 (単位:億円)				
								項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
								前年度残高	-	299.8	1,023.5	799.1
								交付金	300.0	768.0	-	735.1
								取崩額	0.2	44.3	224.4	361.4
								年度末残高	299.8	1,023.5	799.1	1,172.8



医療介護情報化等特別会計連結情報提供勘定 損益計算書

区 分	① 令和3事業年度 〔自 令和 4年3月22日 至 令和 4年3月31日〕		② 令和4事業年度 〔自 令和 4年4月 1日 至 令和 5年3月31日〕		③ 差引増(▲)減額 (②-①)		令和4事業年度 主要説明事項
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
〔経常損益の部〕							<p>【事業の概要】 「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」(以下「法」という。)に基づき、連結情報照会者からの連結情報の求めに応じて、履歴照会・回答システムにより被保険者番号の履歴を活用した連結情報を提供する事業(令和4年3月22日から事業開始) なお、連結情報提供令和3年度は国からの補助金によりシステム運用経費を賄った。</p> <p>〔 経 常 損 益 の 部 〕</p> <p>( 業 務 損 益 の 部 )</p> <p>○ I 業 務 収 益</p> <p>手数料収入 令和4年度から連結情報の提供開始</p> <p>補助金収入 手数料収入で賄えない費用に充当する補助金</p> <p>共同運営調整金収入 実施機関(支払基金・国保中央会)が一体的に共同運営を行うために必要な資金の調整額</p> <p>○ II 業 務 費 用</p> <p>給与手当 } 連結情報提供業務開始による職員へ支給する給与等 賞与 } 賞与引当金繰入額 } 法定福利費 }</p> <p>補助金精算返納金 手数料収入で必要経費を賄ったことによる補助金全額返還</p> <p>保守料 履歴照会・回答システム等運用満年度化</p> <p>委託費 支弁職員による連結情報提供業務開始に伴う総務経理管理システム運用保守経費等の費用発生</p> <p>※当期未処分利益2,406千円は、次期に繰越すこととする。</p>
(業務損益の部)							
I 業務収益							
1 手数料収入	-		52,329		52,329		
2 補助金収入	7,956		27,563		19,607		
3 共同運営調整金収入	-	7,956	10,035	89,927	10,035	81,971	
II 業務費用							
1 給与手当	-		13,720		13,720		
2 賞与	-		4,356		4,356		
3 賞与引当金繰入額	-		1,754		1,754		
4 退職給付費用	-		1,269		1,269		
5 法定福利費	-		2,878		2,878		
6 保守料	2,631		28,507		25,875		
7 委託費	-		6,712		6,712		
8 補助金精算返納金	5,061		27,563		22,502		
9 その他の業務費用	263	7,956	760	87,521	497	79,565	
業務利益		-		2,405		2,405	
(業務外損益の部)							
業務外収益							
受取利息	-	-	0	0	0	0	
経常利益		-		2,406		2,406	
当期純利益		-		2,406		2,406	
当期未処分利益		-		2,406		2,406	

医療介護情報化等特別会計連結情報提供勘定 貸借対照表

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部			令和4事業年度 主要説明事項																																																		
区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)	② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)	区 分	① 令和3事業年度 (令和4年3月31日現在)		② 令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	③ 差引増(▲)減額 (②-①)																																																
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円	<p>(資産の部)</p> <p>○ 流動資産</p> <p>「現金及び預金」 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>差引増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>剰余金</td> <td>5,061</td> <td>32,034</td> <td>26,973</td> </tr> <tr> <td>未払資金等</td> <td>2,895</td> <td>25,512</td> <td>22,617</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,956</td> <td>57,547</td> <td>49,591</td> </tr> </tbody> </table> <p>未収手数料</p> <p>「未収手数料」 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>提供データ</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>差引増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月診療分(1月請求分)</td> <td>-</td> <td>9,676</td> <td>9,676</td> </tr> <tr> <td>1月診療分(2月請求分)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(令和4年度から連結提供開始:隔月請求)</p> <p>(負債の部)</p> <p>○ 流動負債</p> <p>未払金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・履歴照会・回答システム(令和4年3月22日開始)の運用満年度化</li> <li>・手数料収入により必要経費を賅ったことによる補助金国庫返納金の増</li> </ul> <p>「未払金」 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>差引増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務システム関連経費</td> <td>2,895</td> <td>30,318</td> <td>27,423</td> </tr> <tr> <td>超過勤務手当・その他業務費用</td> <td>-</td> <td>1,875</td> <td>1,875</td> </tr> <tr> <td>補助金国庫返納金</td> <td>5,061</td> <td>27,563</td> <td>22,502</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,956</td> <td>59,756</td> <td>51,800</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和3年度	令和4年度	差引増減額	剰余金	5,061	32,034	26,973	未払資金等	2,895	25,512	22,617	計	7,956	57,547	49,591	提供データ	令和3年度	令和4年度	差引増減額	12月診療分(1月請求分)	-	9,676	9,676	1月診療分(2月請求分)				項目	令和3年度	令和4年度	差引増減額	業務システム関連経費	2,895	30,318	27,423	超過勤務手当・その他業務費用	-	1,875	1,875	補助金国庫返納金	5,061	27,563	22,502	計	7,956	59,756	51,800
項目	令和3年度	令和4年度	差引増減額																																																					
剰余金	5,061	32,034	26,973																																																					
未払資金等	2,895	25,512	22,617																																																					
計	7,956	57,547	49,591																																																					
提供データ	令和3年度	令和4年度	差引増減額																																																					
12月診療分(1月請求分)	-	9,676	9,676																																																					
1月診療分(2月請求分)																																																								
項目	令和3年度	令和4年度	差引増減額																																																					
業務システム関連経費	2,895	30,318	27,423																																																					
超過勤務手当・その他業務費用	-	1,875	1,875																																																					
補助金国庫返納金	5,061	27,563	22,502																																																					
計	7,956	59,756	51,800																																																					
流動資産				I 流動負債																																																				
1 現金及び預金	7,956	57,547	49,591	1 未払金	7,956	59,756	51,800																																																	
2 未収手数料	-	9,676	9,676	2 未払費用	-	256	256																																																	
				3 未払消費税等	-	1,695	1,695																																																	
流動資産合計	7,956	67,223	59,267	4 預り金	-	199	199																																																	
				5 賞与引当金	-	1,754	1,754																																																	
				流動負債合計	7,956	63,661	55,705																																																	
				II 固定負債																																																				
				退職給付引当金	-	1,155	1,155																																																	
				固定負債合計	-	1,155	1,155																																																	
				負債合計	7,956	64,817	56,861																																																	
				(資本の部)																																																				
				利益剰余金																																																				
				当期末処分利益	-	2,406	2,406																																																	
				利益剰余金合計	-	2,406	2,406																																																	
				資本合計	-	2,406	2,406																																																	
資産合計	7,956	67,223	59,267	負債・資本合計	7,956	67,223	59,267																																																	

医療介護情報化等特別会計電子処方箋管理勘定 損益計算書

区 分	令和4事業年度		令和4事業年度 主要説明事項														
	〔自 令和 5年1月26日〕 〔至 令和 5年3月31日〕																
	千円	千円															
〔経常損益の部〕			<p>【事業の概要】 「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」に基づき、医療機関から薬局への電子処方箋の提供、医療機関と薬局における処方情報又は調剤情報の共有することに資するよう、電子処方箋管理サービスの管理・運営する業務を行う。(令和5年1月26日から事業開始) なお、令和4年度は国からの補助金により当該業務に要する費用に充当した。</p> <p>〔経常損益の部〕</p> <p>(業務損益の部)</p> <p>○ Ⅱ 業務費用</p> <p>補助金精算金 国庫へ返還する補助金剰余額</p> <p>給与手当 賞与引当金繰入額 法定福利費</p> <p>電子処方箋管理業務開始による職員へ支給する給与等</p> <p>委託費 電子処方箋管理サービスに係る初期稼働業務経費等</p> <p>「委託費」 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子処方箋管理サービス等初期稼働支援業務経費</td> <td>106,032</td> </tr> <tr> <td>業務運用支援経費</td> <td>48,643</td> </tr> <tr> <td>コンタクトセンター運用経費</td> <td>16,966</td> </tr> <tr> <td>電子処方箋等に係る医療機関等ベンダー向けONSの対応</td> <td>9,352</td> </tr> <tr> <td>その他の委託費(システム監査経費等)</td> <td>8,958</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>189,951</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他の業務費用 電子処方箋運用開始に伴う医療機関向けポータルサイトの改修(運用開始日入力)等</p> <p>※当期末処分利益8,022千円は、次期に繰り越すこととする。</p>	項目	令和4年度	電子処方箋管理サービス等初期稼働支援業務経費	106,032	業務運用支援経費	48,643	コンタクトセンター運用経費	16,966	電子処方箋等に係る医療機関等ベンダー向けONSの対応	9,352	その他の委託費(システム監査経費等)	8,958	計	189,951
項目	令和4年度																
電子処方箋管理サービス等初期稼働支援業務経費	106,032																
業務運用支援経費	48,643																
コンタクトセンター運用経費	16,966																
電子処方箋等に係る医療機関等ベンダー向けONSの対応	9,352																
その他の委託費(システム監査経費等)	8,958																
計	189,951																
(業務損益の部)																	
I 業務収益																	
補助金収入	282,519	282,519															
II 業務費用																	
1 給与手当	7,882																
2 賞与引当金繰入額	4,662																
3 退職給付費用	412																
4 法定福利費	1,704																
5 委託費	189,951																
6 租税公課	21,290																
7 補助金精算返納金	39,108																
8 その他の業務費用	9,484	274,496															
業務利益		8,022															
経常利益		8,022															
当期純利益		8,022															
当期末処分利益		8,022															

医療介護情報化等特別会計電子処方箋管理勘定 貸借対照表

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部		令和4事業年度 主要説明事項																		
区 分	令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)	区 分	令和4事業年度 (令和5年3月31日現在)																			
	千円		千円																			
(資産の部)		(負債の部)		(資産の部)																		
I 流動資産		I 流動負債		○ 流動資産																		
現金及び預金	227,181	1 未払金	226,409	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">「現金及び預金」</th> <th>(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <td>剰余金</td> <td colspan="2">39,108</td> </tr> <tr> <td>未払資金等</td> <td colspan="2">188,073</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td colspan="2">227,181</td> </tr> </table>	「現金及び預金」		(単位:千円)	項目	令和4年度		剰余金	39,108		未払資金等	188,073		計	227,181				
「現金及び預金」		(単位:千円)																				
項目	令和4年度																					
剰余金	39,108																					
未払資金等	188,073																					
計	227,181																					
流動資産合計	227,181	2 未払費用	680																			
		3 預り金	405																			
		4 賞与引当金	4,662																			
II 固定資産		流動負債合計	232,157	○ 固定資産																		
無形固定資産		II 固定負債		ソフトウェア仮勘定 令和5年度開発(リフィル処方)に係る要件定義																		
ソフトウェア仮勘定	13,367	退職給付引当金	368																			
無形固定資産合計	13,367	固定負債合計	368																			
固定資産合計	13,367	負債合計	232,526	(負債の部)																		
		(資本の部)		○ 流動負債																		
		利益剰余金		未払金 当年度内に役務の提供を受け支払が終っていない未払債務及び国庫へ返還する補助金																		
		当期末処分利益	8,022																			
		利益剰余金合計	8,022	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">未払金の内訳</th> <th>(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <td>業務関係システム関連経費</td> <td colspan="2">174,290</td> </tr> <tr> <td>超過勤務手当・その他業務費用</td> <td colspan="2">13,011</td> </tr> <tr> <td>補助金国庫返納金</td> <td colspan="2">39,108</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td colspan="2">226,409</td> </tr> </table>	未払金の内訳		(単位:千円)	項目	令和4年度		業務関係システム関連経費	174,290		超過勤務手当・その他業務費用	13,011		補助金国庫返納金	39,108		計	226,409	
未払金の内訳		(単位:千円)																				
項目	令和4年度																					
業務関係システム関連経費	174,290																					
超過勤務手当・その他業務費用	13,011																					
補助金国庫返納金	39,108																					
計	226,409																					
		資本合計	8,022																			
資産合計	240,548	負債・資本合計	240,548																			

## 医療介護情報化等特別会計 医療情報化支援基金勘定【損益計算書】

単位：億円

区分	令和3事業年度	令和4事業年度	差引増(▲)減額
<b>業務損益</b>			
<b>I 業務収益</b>	<b>224.4</b>	<b>1,096.5</b>	<b>872.0</b>
1 交付金収入	-	735.1	735.1
2 支援基金からの受入・整備費	115.4	260.7	145.2
3 支援基金からの受入・事務費	109.0	100.7	▲8.3
<b>II 業務費用</b>	<b>224.8</b>	<b>1,096.2</b>	<b>871.4</b>
1 支援基金への繰入	0.0	735.1	735.1
2 給与費関係	1.2	1.2	0.1
3 退職給付費用	0.1	0.1	0.0
4 法定福利費	0.2	0.2	0.0
5 電子資格確認用物品提供費	88.2	75.8	▲12.4
6 減価償却費	0.4	0.4	0.1
7 システム整備費補助金支出	115.4	260.7	145.2
8 その他の業務費用	19.4	22.7	3.4
<b>業務利益(▲業務損失)</b>	<b>▲0.4</b>	<b>0.2</b>	<b>0.6</b>
<b>業務外損益</b>			
業務外収益	0.0	0.1	0.0
<b>経常利益(▲経常損失)</b>	<b>▲0.3</b>	<b>0.3</b>	<b>0.6</b>
<b>当期純利益(▲当期純損失)</b>	<b>▲0.3</b>	<b>0.3</b>	<b>0.6</b>
<b>前期繰越利益</b>	<b>1.8</b>	<b>1.4</b>	<b>▲0.3</b>
<b>当期末処分利益</b>	<b>1.4</b>	<b>1.7</b>	<b>0.3</b>

令和4年度に構築した電子処方箋ポータルサイト0.7億円のソフトウェア資産の計上及び既存ソフトウェアの減価償却費0.4億円により、当期純利益0.3億円を計上

## 医療介護情報化等特別会計 医療情報化支援基金勘定【貸借対照表】

単位：億円

資産の部				負債の部			
区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額	区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>I 流動資産</b>	<b>799.9</b>	<b>1,191.7</b>	<b>391.8</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>0.8</b>	<b>18.8</b>	<b>18.0</b>
現金及び預金	799.9	1,191.7	391.8	1 未払金	0.4	1.4	1.1
<b>II 固定資産</b>	<b>1.5</b>	<b>1.9</b>	<b>0.3</b>	2 未払電子資格 確認用物品提供費	0.3	17.2	16.9
1 有形固定資産	0.0	0.0	▲0.0	3 未払費用	0.0	0.0	0.0
2 無形固定資産	1.5	1.9	0.3	4 預り金	0.0	0.0	▲0.0
3 投資その他の 資産	0.0	-	▲0.0	5 賞与引当金	0.1	0.1	0.0
<b>資産合計</b>	<b>801.4</b>	<b>1,193.5</b>	<b>392.1</b>	<b>II 固定負債</b>	<b>799.2</b>	<b>1,173.0</b>	<b>373.8</b>
				1 支援基金	799.1	1,172.8	373.7
				2 退職給付引当金	0.1	0.2	0.1
				<b>負債合計</b>	<b>800.0</b>	<b>1,191.8</b>	<b>391.8</b>
				<b>資本の部</b>			
				区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
				利益剰余金	1.4	1.7	0.3
				<b>資本合計</b>	<b>1.4</b>	<b>1.7</b>	<b>0.3</b>
				<b>負債・資本合計</b>	<b>801.4</b>	<b>1,193.5</b>	<b>392.1</b>

交付金収入による支援基金（固定負債）残高の増加（374億円増）及びカードリーダー提供経費等の未払資金の増加（18億円増）により、現預金が増加（392億円増）

## 医療介護情報化等特別会計 連結情報提供勘定【損益計算書】

単位：百万円

区分	令和3事業年度	令和4事業年度	差引増(▲)減額
<b>業務損益</b>			
<b>I 業務収益</b>	<b>8</b>	<b>90</b>	<b>82</b>
1 手数料収入	—	52	52
2 補助金収入	8	28	20
3 共同運営調整金収入	—	10	10
<b>II 業務費用</b>	<b>8</b>	<b>88</b>	<b>80</b>
1 給与費関係	—	20	20
2 退職給付費用	—	1	1
3 法定福利費	—	3	3
4 保守料	3	29	26
5 委託費	—	7	7
6 補助金精算返納金	5	28	23
7 その他の業務費用	0	1	0
<b>業務利益</b>	<b>—</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
<b>業務外損益</b>			
業務外収益	—	0	0
<b>経常利益</b>	<b>—</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
<b>当期純利益</b>	<b>—</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
<b>当期末処分利益</b>	<b>—</b>	<b>2</b>	<b>2</b>

連結情報照会者からの手数料収入の不足に備え交付された補助金28百万円については、当期の手数料収入及び共同運営調整金収入によって、人件費及び業務運営経費を賄えたため、補助金収入同額を国庫へ返還する補助金精算返納金として当期に費用計上

## 医療介護情報化等特別会計 連結情報提供勘定【貸借対照表】

単位：百万円

資産の部				負債の部			
区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額	区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>流動資産</b>	<b>8</b>	<b>67</b>	<b>59</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>8</b>	<b>64</b>	<b>56</b>
1 現金及び預金	8	58	50	1 未払金	8	60	52
2 未収手数料	—	10	10	2 未払費用	—	0	0
				3 未払消費税等	—	2	2
				4 預り金	—	0	0
				5 賞与引当金	—	2	2
				<b>II 固定負債</b>	<b>—</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
				退職給付引当金	—	1	1
<b>資産合計</b>	<b>8</b>	<b>67</b>	<b>59</b>	<b>負債合計</b>	<b>8</b>	<b>65</b>	<b>57</b>
				<b>資本の部</b>			
				区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
				利益剰余金	—	2	2
				<b>資本合計</b>	<b>—</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
				<b>負債・資本合計</b>	<b>8</b>	<b>67</b>	<b>59</b>

補助金国庫返還分（23百万円増）及びシステム保守費等（27百万円増）の未払金の増加により、現預金（流動資産）及び未払金（流動負債）が増加

## 医療介護情報化等特別会計 電子処方箋管理勘定【損益計算書】

単位：億円

区分	令和3事業年度	令和4事業年度	差引増(▲)減額
<b>業務損益</b>			
<b>I 業務収益</b>	—	<b>2.8</b>	<b>2.8</b>
補助金収入	—	2.8	2.8
<b>II 業務費用</b>	—	<b>2.7</b>	<b>2.7</b>
1 給与費関係	—	0.1	0.1
2 退職給付費用	—	0.0	0.0
3 法定福利費	—	0.0	0.0
4 委託費	—	1.9	1.9
5 租税公課	—	0.2	0.2
6 補助金精算返納金	—	0.4	0.4
7 その他の業務費用	—	0.1	0.1
<b>業務利益</b>	—	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>
<b>経常利益</b>	—	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>
<b>当期純利益</b>	—	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>
<b>当期未処分利益</b>	—	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>

令和4年度においては、翌期に継続して実施するシステム開発（リフィル処方対応）に係る要件定義について、ソフトウェア仮勘定として資産計上したことから、当期は純利益となる

## 医療介護情報化等特別会計 電子処方箋管理勘定【貸借対照表】

単位：億円

資産の部				負債の部			
区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額	区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
<b>I 流動資産</b>	—	<b>2.3</b>	<b>2.3</b>	<b>I 流動負債</b>	—	<b>2.3</b>	<b>2.3</b>
現金及び預金	—	2.3	2.3	1 未払金	—	2.3	2.3
<b>II 固定資産</b>	—	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	2 未払費用	—	0.0	0.0
無形固定資産	—	0.1	0.1	3 預り金	—	0.0	0.0
				4 賞与引当金	—	0.0	0.0
				<b>II 固定負債</b>	—	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>
				退職給付引当金	—	0.0	0.0
<b>資産合計</b>	—	<b>2.4</b>	<b>2.4</b>	<b>負債合計</b>	—	<b>2.3</b>	<b>2.3</b>
				資本の部			
				区分	令和3年決算	令和4年決算	差引増(▲)減額
				利益剰余金	—	0.1	0.1
				<b>資本合計</b>	—	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>
				<b>負債・資本合計</b>	—	<b>2.4</b>	<b>2.4</b>

・システム関連経費及び国庫への返還金等について、現預金（流動資産）及び未払金（固定負債）に計上  
 ・リフィル処方に係るシステム開発の要件定義を無形固定資産（ソフトウェア仮勘定）に計上

医療介護情報化等特別会計医療情報化支援基金勘定収入支出内訳

(単位：億円)

区分	予算額	決算額	比較増▲減額	備 考	
収入					
交付金収入	735.1	735.1	-		
支援基金からの受入金	924.9	361.4	▲ 563.5	<b>【概要】</b> 「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」(平成元年法律第64号)の改正に伴い、「社会保険診療報酬支払基金の医療機関等情報化補助業務」が追加されたことから、同法律第27条の規定により、予算、事業計画及び資金計画に係る厚生労働大臣の認可を受け、国から交付された医療提供体制整備整備交付金を基に、オンライン資格確認の導入に係る補助金の交付業務及び顔認証付きカードリーダーの調達・提供業務等を行っている。 また、当該事業に係る必要経費については、国からの交付金を同法律33条に基づき、「医療情報化支援基金」を設け、医療情報化支援基金管理運営要領の11の規定により、必要な額を当該基金から取り崩して充ててることとされていることから、収入と支出に差が生じない。 (参考) 令和元年度交付金：300.0億円 令和2年度交付金：768.0億円 令和3年度交付金：交付なし 令和4年度交付金：735.1億円	
支援基金からの受入金・整備費	796.5	260.7	▲ 535.8		
支援基金からの受入金・事務費	128.4	100.7	▲ 27.7		
雑収入	0.1	0.1	▲ 0.0		支援基金の運用利子収入の減
① 計	1,660.1	1,096.5	▲ 563.5		

区分	予算額	決算額	比較増▲減額	主な増減理由
支出				
支援基金への繰入金	735.1	735.1	▲ 0.0	
システム整備費補助金支出	796.5	260.7	▲ 535.8	システム事業者の対応遅延等による補助金申請機関数の減 ▲535.8億円 交付見込 184,982機関(796.5億円) ⇒ 交付 55,899機関(260.7億円) ※電子処方箋に係る交付なし(予算17,640機関(39.5億円)→0億円) 【交付状況(オン資)】・令和3年度交付 23,109機関 ・令和4年度交付 55,899機関 (累計)79,008機関 ※全機関数の34.4%(令和4年度末現在)
職員諸給与	1.4	1.4	▲ 0.0	・人事院勧告に伴う期末手当等の増 617千円 ・配置換え ▲1,403千円
管理諸費	126.7	99.2	▲ 27.5	
顔認証付きカードリーダーの調達	106.0	83.3	▲ 22.7	導入機関数の減 ▲22.7億円 導入見込 99,898機関 ⇒ 導入実績 82,660機関(83,551台) 【導入実績状況】・令和2年度導入実績 36,454機関(38,352台) ・令和3年度導入実績 92,276機関(96,787台) ・令和4年度導入実績 82,660機関(83,551台) (累計)211,390機関(218,690台) ※全機関数(229,752機関)の92.0%(令和4年度末現在) ※廃止機関を除く。
システム関連経費	12.0	12.2	0.1	【オンライン資格確認導入支援事業】 3.0億円 ・システム改修経費 ・業務管理システム(オン資原則義務化に伴う補助上限変更による増) ・オンライン請求システムへのオン資導入促進画面表示(一部機能を先行リリースしたことによる運用経費の増)等 ・コンタクトセンター運用経費(問合せ状況に応じた体制強化による増)等 【電子カルテ事業】※未実施 ▲1.5億円 ・システム改修経費(電子申請ポータルサイト等) ・コンタクトセンター運用経費 【電子処方箋導入事業】 ▲1.5億円 ・システム改修 ・電子申請ポータルサイト改修経費(入札効果)等 ・コンタクトセンター運用経費等 (電子処方箋管理サービス構築の開発補助金で対応による減)
その他経常経費	8.7	3.8	▲ 4.9	【オンライン資格確認導入支援事業】 ▲2.2億円 ・パンフレット作成・郵送費(対象施設を限定した効率的な周知広報の実施による減) ・申請書確認作業派遣職員経費(補助金申請数減による雇用人数の減) ・振込手数料(補助金交付機関数減による減) ・その他経費(財産目録等作成経費(印刷の内製化)等) 【電子カルテ事業】※未実施 ▲0.9億円 ・パンフレット作成・郵送費等 【電子処方箋導入事業】 ▲1.9億円 ・パンフレット作成・郵送費(本部発送から支部発送へ変更による郵送費の減等) ・申請書確認作業派遣職員経費(補助金申請なしによる減) ・振込手数料(補助金交付なしによる減) ・その他経費(財産目録等作成経費(印刷の内製化)等)
退職給付引当預金への繰入	0.1	0.1	▲ 0.0	
予備費	0.2	-	▲ 0.2	予備費不使用
② 計	1,660.1	1,096.5	▲ 563.5	
差引過・不足(▲)額(①-②)	-	-	-	

※各金額は、四捨五入の関係から総計・横計が一致しない場合がある。

医療情報化支援基金残高(令和4年度末現在)：1,172.8億円



医療介護情報化等特別会計連結情報提供勘定収入支出内訳

(単位：千円)

区 分		予算額	決算額	比較増▲減額	備 考
収 入	手数料収入	53,659	57,561	3,902	<p>【概要】 「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」(平成元年法律第64号)第12条に、医療保険被保険者番号等の履歴を利用した、保険医療等情報を正確に連結するための情報の提供に係る規定が設けられ、また同法第24条第2号に当該情報を提供する業務「支払基金連結情報提供業務」が追加されたことから、令和4年1月14日に厚生労働大臣の認可を受けるとともに、国から補助金を受けて令和4年3月22日から履歴照会・回答システムの運用等業務を開始。</p>
	補助金収入	27,563	27,563	-	
	共同運営調整金収入	10,035	10,035	0	
	雑収入	3	0	▲2	
① 計		91,260	95,160	3,900	

区 分		予算額	決算額	比較増▲減額	主な増減理由
支 出	職員諸給与	23,290	20,862	▲2,427	・ 人事院勧告に伴う期末手当等の増 125千円 ・ 支給実行差 ▲2,552千円
	管理諸費	45,217	41,163	▲4,053	
	システム関連経費	29,296	29,294	▲1	
	その他経常経費	15,025	10,172	▲4,852	(業務運営経費) ・ システム監査経費(入札効果)等の減 ▲3,035千円 (その他経費) ・ 赴任旅費(予算2人→0人)、財産目録作成経費(印刷の内製化)等の減 ▲1,817千円
	納付消費税	896	1,695	799	手数料収入増に伴う納付消費税の増
	退職給付引当預金への繰入	1,101	1,100	▲1	
	予備費	21,652	-	▲21,652	予備不使用
② 計		91,260	63,125	▲28,134	
差引過・不足(▲)額(①-②)		-	32,034		

※各金額は、端数処理の関係から縦計・横計が一致しない場合がある。

収入 支出 差  
95,160千円 - 63,125千円 = 32,034千円 → 収支剰余金 (32,034千円のうち27,563千円は国へ返還(手数料収入並びに共同運営調整金収入で必要経費が賄えたため。))

医療介護情報化等特別会計電子処方箋管理勘定収入支出内訳

(単位：千円)

区分	予算額	決算額	比較増▲減額	備考
収入				<b>【概要】</b> 「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」(平成元年法律第64号)の一部改正により、同法第24条第2項に電子処方箋管理サービスの管理・運営する業務を行うこととされ、令和5年1月11日に厚生労働大臣の予算等認可を受けるとともに、国からの補助金を財源として令和5年1月26日から運用開始。
補助金収入	282,519	282,519	-	
雑収入	2	-	▲2	
① 計	282,521	282,519	▲2	

区分	予算額	決算額	比較増▲減額	主な増減理由
支出				
職員諸給与	12,999	8,970	▲4,028	・ 人事院勧告に伴う期末手当等の増 27千円 ・ 支給実行差 ▲4,055千円
管理諸費	269,153	234,073	▲35,079	
システム関連経費	238,040	218,840	▲19,197	・ システム改修経費 ▲8,910千円 { 電子処方箋管理サービスの令和5年度開発(リフィル処方)に係る要件定義(見積精査) 電子処方箋開始日入力フォームに係る医療機関等向けポータルサイトの改修(費用精査) } ・ その他経費 ▲10,286千円 コンタクトセンター運用保守等(問合せ状況に応じた体制見直し(8席→4席)による減)等
その他経常経費	31,113	15,230	▲15,882	・ 国保職員派遣委託経費の減 ▲11,208千円 (見込:1月~3月 4人 → 実行:1月~3月 2人) ・ レイアウト変更経費(規模縮小)、官報公告掲載経費(入札公告減)等の減 ▲4,624千円
退職給付引当預金への繰入	368	367	▲1	
予備費	1	-	▲1	予備費不使用
② 計	282,521	243,410	▲39,110	
差引過・不足(▲)額(①-②)	-	39,108		

※各金額は、端数処理の関係から縦計・横計が一致しない場合がある。

収入	支出	差
282,519千円	- 243,410千円	= 39,108千円 → 収支剰余金(国庫へ返還)

オンライン資格確認導入支援、電子処方箋導入及び電子カルテ標準化導入補助業務（補助金事業）

決算の概況

- ① オンライン資格確認導入支援【877.9億円→359.6億円（▲518.3億円）】  
 オンライン資格確認は令和5年4月からの原則導入義務化により、全保険医療機関等に対する顔認証付きカードリーダーの導入及びシステム整備費等の補助金交付を予定していたが、令和4年度末現在における顔認証付きカードリーダーの導入累計機関数は211千機関(92.0%)、システム整備費等に対する補助金交付累計機関数は79千機関(34.4%)に留まり、補助金交付額が大幅に減少
- ② 電子処方箋導入補助【44.3億円→1.4億円（▲42.9億円）】  
 令和5年1月から電子処方箋管理サービスの運用開始に伴い、2月から保険医療機関等に対するシステム整備費補助業務を開始し、3月までに64機関からの申請を受け付けたが、補助金交付は令和5年度になることから、令和4年度は業務運営費のみ支出
- ③ 電子カルテ標準化導入補助【2.7億円→0.4億円（▲2.4億円）】  
 電子カルテ標準化の整備費補助業務を行うためのポータルサイトのシステム改修及び導入促進のためのパンフレット作成等を予定していたが、補助要件が確定していないことにより未執行となったため支出が減少

医療情報化支援基金は、令和3年度末残高799.1億円に、国からの交付金735.1億円を積み増し、システム整備費の補助金交付260.7億円、カードリーダーの調達83.3億円及び業務運営費17.4億円の総額361.4億円を支援基金から取り崩したことにより、**令和4年度末残高は1,172.8億円**<sup>\*</sup>

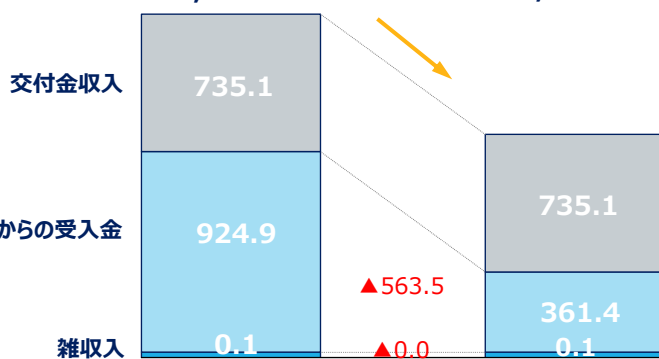
<sup>\*</sup> 医療情報化支援基金は、貸借対照表の固定負債「1 支援基金」に計上（スライド43参照）

医療介護情報化等特別会計 医療情報化支援基金勘定【収入支出予算と決算内訳】

単位：億円

収入

	予算	決算
収入	1,660.1 ▲563.5	1,096.5

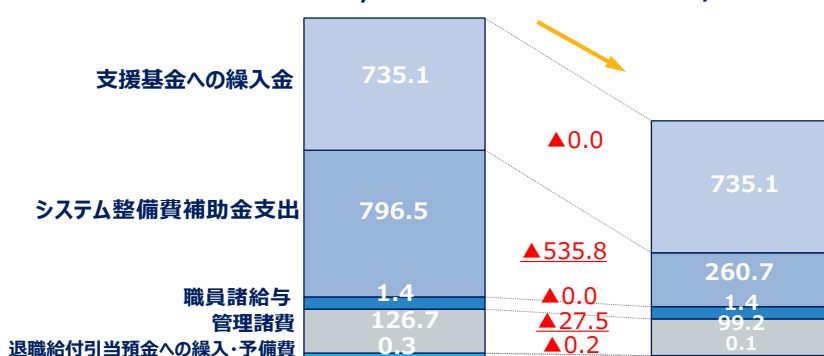


【交付金収入】735.1億円（交付金収入同額を支援基金へ繰入）

- ・オンライン資格確認導入支援 351.8億円
- ・電子処方箋導入支援 383.3億円

支出

	予算	決算
支出	1,660.1 ▲563.5	1,096.5



【支出内訳】

- ① **オンライン資格確認導入支援**  
 【877.9億円→359.6億円（▲518.3億円）】  
 ○システム整備費補助金（▲496.3億円）  
 ※交付見込：167,342機関→交付実績：55,899機関  
 ○カードリーダー調達（▲22.7億円）  
 ※導入見込：99,899機関→導入実績：82,660機関  
 ○システム関連・経常経費（+0.8億円）  
 ・オンライン資格確認に伴う業務システム改修及び  
 コンタクトセンター体制強化等（+30億円）  
 ・パンフレット経費、派遣職員、振込手数料等の減（▲22億円）
- ② **電子処方箋導入補助**  
 【44.3億円→1.4億円（▲42.9億円）】  
 ○システム整備費補助金（▲39.5億円）  
 ※交付見込：17,640機関→交付なし  
 ○システム関連・経常経費（▲3.3億円）  
 ・コンタクトセンター運用経費（▲1.3億円）  
 ※電子処方箋管理勘定で対応  
 ・パンフレット経費、派遣職員等の減（▲20億円）
- ③ **電子カルテ標準化導入補助**  
 【2.7億円→0.4億円（▲2.4億円）】  
 ○システム関連・経常経費（▲2.4億円）  
 ・システム改修 コンタクトセンター運用未執行（▲1.5億円）  
 ・パンフレット作成・送付未執行（▲0.9億円）

※保険医療機関等へのシステム整備費補助、カードリーダー調達及び業務運営に必要な経費同額を医療情報化支援基金から取り崩し支出

履歴照会・回答システムの運用（委託・補助金事業）

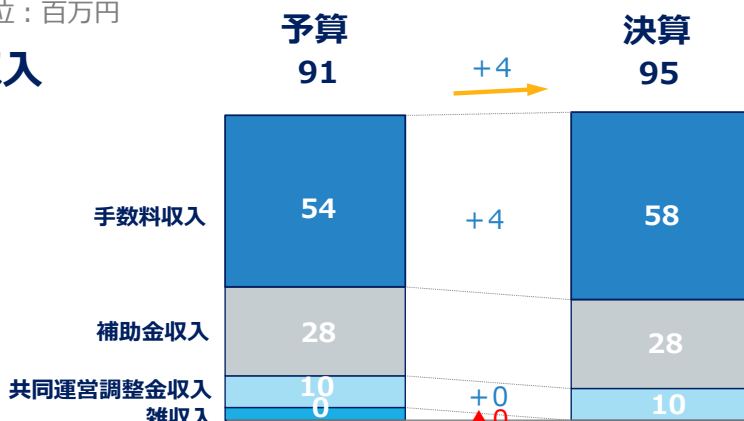
決算の概況

- 令和4年3月から履歴照会・回答システム<sup>※</sup>の運用を開始  
<sup>※</sup> 医療保険の被保険者番号を個人単位化し、その履歴を一元的に管理するオンライン資格確認等システムを導入し、その基盤を活用して医療情報等の共有・収集・連結を行う者が、必要に応じて、履歴管理提供主体から被保険者番号履歴の提供を受けることができる仕組み
- 令和4年4月から被保険者番号の履歴を活用したNDBや介護DB等の連結に必要な情報を提供する業務を開始
- 運営に必要な財源は、連結情報照会者からの手数料収入（連結情報提供件数1,000件までごとに税抜55円）により賄い、不足分については厚生労働省からの補助金（28百万円）により充当（国保と共同運営）
- 手数料収入は、NDBへの連結情報提供として9億5千万件を提供し、ほぼ予算通りの手数料58百万円を厚労省へ請求し、共同運営調整金10百万円と補助金28百万円を合わせ95百万円を収入計上（対予算+4百万円）
- 一方、支出は人件費及び業務運営経費の減▲6百万円と予備費不使用▲22百万円により、収支剰余は32百万円となったことから、補助金全額を国庫へ返還

医療介護情報化等特別会計 連結情報提供勘定【収入支出予算と決算内訳】

単位：百万円

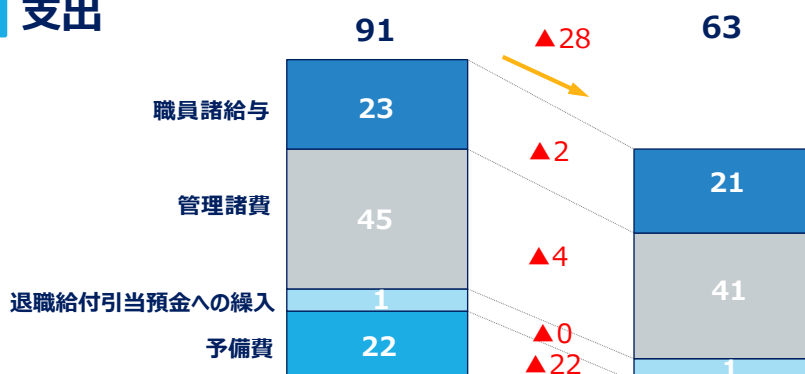
収入



○ 収支剰余32百万円  
 (収入95百万円 - 支出63百万円)

手数料収入と共同運営調整金収入により、支出経費を賄えたため、収支剰余のうち補助金28百万円全額を国庫へ返還  
 ※残り4百万円は令和6年度予算に受入

支出



【職員諸給与】  
 ○ 支給実行差 ▲2百万円

【管理諸費】  
 ○ システム監査等の減 ▲4百万円

【予備費】  
 ○ 予備費 ▲22百万円

電子処方箋管理サービスの運用（補助金事業）

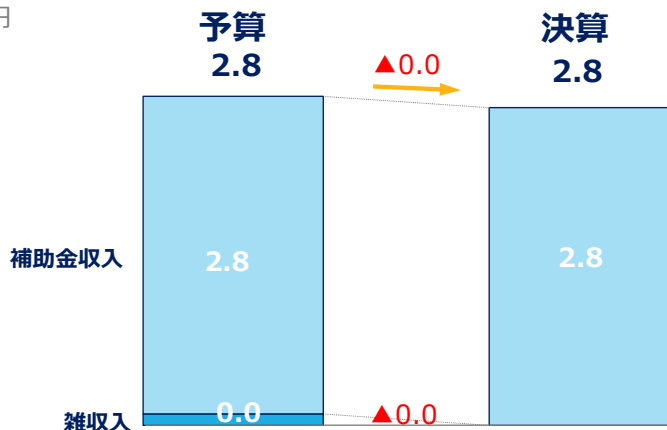
決算の概況

- 令和5年1月から電子処方箋管理サービス<sup>\*</sup>の運用を開始  
<sup>\*</sup> 医療機関から薬局への電子処方箋の提供、医療機関と薬局における処方情報又は調剤情報の共有することに資するよう、電子処方箋管理サービスを管理・運営する業務
- 電子処方箋管理サービスの運用開始後においてもシステム安定稼働のための検証を併せて行うことから、令和4年度は厚生労働省からの補助金（2.8億円）を財源として管理・運営を実施
- 支出は、システム改修、電子処方箋管理サービス及びコンタクトセンターの運用保守等の業務運営経費2.4億円を支出し、収支剰余金は0.4億円（国庫に返還）

医療介護情報化等特別会計 電子処方箋管理勘定【収入支出予算と決算内訳】

単位：億円

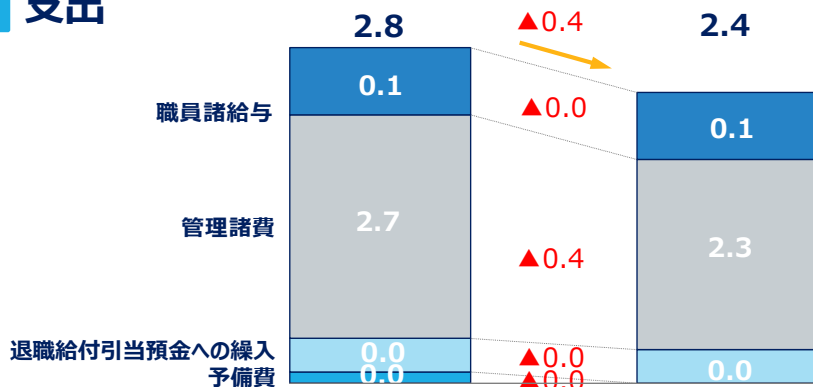
収入



○ 収支剰余0.4億円  
 (収入2.8億円 - 支出2.4億円)

※収支剰余0.4億円については、国庫へ返還

支出



【管理諸費】 ▲0.4億円

○ システム関連経費の減 ▲0.2億円

- ・リフィル処方対応要件定義、ポータルサイト改修の減
- ・体制見直しによるコンタクトセンター運用保守の減 等

○ 経常経費の減 ▲0.2億円

- ・国保派遣委託経費の減 等